



大地の芸術祭
越後妻有アートトリエンナーレ
2024

総括報告書
《資料編》

2025 年 5 月

大地の芸術祭実行委員会

目次

(1) 助成金・補助金・委託金一覧	1
(2) 主要作品鑑賞者数実績	1
(3) 作品・イベント	2
(4) 交通	12
(5) パブリシティ掲載・報道一覧	16
(6) 市町広報誌掲載内容（2024 年 7 月～12 月）	36
(7) おもてなし実施団体及び事業名	36
(8) 視察団体一覧（事務局分）	37
(9) 各種アンケート	38
① 一般来場者アンケート	38
② 作品設置地区・集落・庁内アンケート	44
③ 地元商業者アンケート	50
④ オフィシャルツアー申込時アンケート	64
⑤ オフィシャルツアー実施後アンケート	66
⑥ 大地の芸術祭実行委員アンケート	79

越後妻有 大地の芸術祭 2024 総括報告書《資料篇》

(1)助成金・補助金・委託金一覧

①大地の芸術祭実行委員会・十日町市・津南町 申請分

単位:千円

年度	助成者・補助者・事業名	申請団体名	事業対象	金額
2022	※第8回展開催年のため、第9回展に係る助成金等はない			
2023	(公財)内田エネルギー科学振興財団 地域活性化活動・再生活動事業費助成	実行委員会	全体	350
	日本博主催・共催型プロジェクト委託金	十日町市	全体	77,160
	(一財)地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業	津南町	イベント	1,100
2024	(一財)自治総合センター 地域の芸術環境づくり助成事業	十日町市	イベント	2,000
	(一財)自治総合センター 地域国際化推進助成事業	十日町市	イベント	1,900
	(公財)内田エネルギー科学振興財団 地域活性化活動・再生活動事業費助成	実行委員会	全体	350
	(一財)地域活性化センター 地方創生に向けて“がんばる地域” 応援事業	十日町市	イベント	1,500
	日本博主催・共催型プロジェクト委託金	十日町市	全体	82,605
	新潟県 地域活性化推進事業	津南町	広報	210
	大地の芸術祭実行委員会・十日町市・津南町申請分 小計			167,175

②株式会社アートフロントギャラリー、NPO 法人越後妻有里山協働機構申請分

2022	該当なし			
2023	該当なし			
2024	オーストラリア大使館	AFG	作品	228
	豪日交流基金	NPO	作品	1,189
	モンドリアン財団	AFG	作品	1,141
	台湾文化センター	AFG	作品	6,500
	APO(Art Promotion Office)Hong Kong House at Echigo-Tsumari Art Triennale 2024-27	NPO	作品	9,877
株式会社アートフロントギャラリー、NPO法人越後妻有里山協働機構申請分 小計				18,935

①+②合計

合 計	186,110
-----	---------

(2) 主要作品鑑賞者数実績

エリア	作品番号	作品名	鑑賞者数
十日町	T025	越後妻有里山現代美術館 MonET [キナーレ]	119,803人
	T120	うぶすなの家	7,980人
	T173	鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館	21,579人
	T201	妻有田中文男文庫	3,877人
	T214	もうひとつの特異点	3,153人
川西	K005	光の館	10,312人
	K115	時の回廊	5,017人
	K114	Nakago Wonderland-どうぶつ達の息吹と再生	11,972人
中里	N072	磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館[SoKo]	9,149人
	N079	Tunnel of Light(清津峡溪谷トンネル)	191,619人
松代	D053	まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」	25,334人
	D320	黄金の遊戯場	6,096人
	D331	奴奈川キャンパス	25,838人
	-	松代城	8,353人
	-	華園(中国ハウス)	12,451人
	D330	ドクターズハウス	2,585人

松之山	Y013	夢の家	3,667人
	Y019	越後松之山「森の学校」キョロロ	17,048人
	Y052	最後の教室	20,054人
	Y072	家の記憶	7,149人
	Y109	三省ハウス	4,039人
	Y121	32 Resting Stones	6,023人
津南	M052	越後妻有「上郷クローブ座」	8,058人
	M037	Air for Everyone	3,058人
	M092	アケヤマー秋山郷立大赤沢小学校ー	7,869人
合 計			542,083人

【前回展比率】ステージ作品／キナーレ：203.6%、光の館：89.5%、農舞台：68.0%、キョロロ：53.1%

(3) 作品・イベント

■全作品一覧(312作品)+関連プロジェクト(3点)

場所／行政区または作品を内包する施設名

種別／新：2024新規作品(70作品) 継：過去芸術祭からの継続作品(226作品)

展：継続作品で本祭時に再展開される作品(16作品)

★／作品代表番号

※エリア別、作品番号順

エリア	作品番号	アーティスト名「作品名」	場所	区分
十日町 79 作品	T020	伊藤嘉朗「小さな家 ー聞き忘れないようにー」	貝ノ川・神明水辺公園	継
	T021	荻野弘一「石の魚たち」	貝ノ川・神明水辺公園	継
	★T025	設計＝原広司＋アトリエ・ファイ建築研究所 「越後妻有里山現代美術館 MonET」	本町6の1丁目・MonET	継
	T026	星野健司「火を護る螺旋の蛇」	本町6の1丁目・「MonET」外構	継
	T027	郷晃「シルクの水脈」	本町6の1丁目・「MonET」外構	継
	T028	スティーヴン・アントナコス 「3つの門のためのネオン」	本町6の1丁目・「MonET」外構	継
	T067	R & Sie 建築事務所「アスファルト・スポット」	西本町・妻有大橋ポケットパーク	継
	T074	リュイス・サンス「オンマネ カゼ」	川治・妻有神社	継
	T076	日本工業大学小川次郎研究室＋黒田潤三 「モミガラパーク」	鍬柄沢	継
	T112	ドミニク・ペロー「バタフライパビリオン」	貝ノ川・神明水辺公園	継
	★T120	改修設計＝安藤邦廣「うぶすなの家」	願入・うぶすなの家	継
	T121	澤清嗣「風呂」	願入・「うぶすなの家」内	継
	T122	鈴木五郎「かまど」	願入・「うぶすなの家」内	継
	T123	中村卓夫「表面波／囲炉裏」	願入・「うぶすなの家」内	継
	T124	吉川氷城「洗面台」	願入・「うぶすなの家」内	継
	T134	古郡弘「胞衣ーみしゃぐち」	願入	継
	T139	開発好明「かまぼこフェイス」	新水	継
	T154	小川次郎／日本工業大学小川研究室 「マッドメン」	鍬柄沢	継
	★T173	田島征三 「鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館」	鉢・旧真田小学校	継
	T200	カン・アイラン(龔愛蘭)「天の光、知の光ーⅡ」	上新田・「妻有田中文男文庫」内	継
	★T201	改修設計＝山本想太郎「妻有田中文男文庫」	上新田・「妻有田中文男文庫」	継
	T207	浅見和司「あかくらん」	赤倉	継
	T214	アントニー・ゴームリー「もうひとつの特異点」	二ツ屋	継
	T221	ゲルダ・シュタイナー & ヨルク・レンツリンガー「ゴースト・サテライト」	本町6の1丁目・「MonET」内	継

T222	マッシモ・バルトリーニ feat. ロレンツォ・ビニ 「Two River」	本町6の1丁目・「MonET」内	継
T226	カールステン・ニコライ「Wellenwanne LFO」	本町6の1丁目・「MonET」内	継
T227	カルロス・ガラニコア「浮遊」	本町6の1丁目・「MonET」内	継
T230	クワクボリョウタ「LOST #6」	本町6の1丁目・「MonET」内	継
T253	みかんぐみ+神奈川大学曽我部研究室 「下条茅葺きの塔」	為永・下条駅	継
T268	内田晴之「大地の記憶」	枯木又・旧枯木又分校	展
T280	栗田宏一「ソイル・ライブラリー／新潟」	本町6の1丁目・「MonET」内	継
T304	開発敏明「モグラTV」	本町6の1丁目・「MonET」外構	継
T305	原広司+アトリエ・ファイ建築研究所 「Three Travellers」	本町6の1丁目・「MonET」外構	継
T309	設計＝手塚貴晴+手塚由比 「十日町産業文化発信館いこて」	本町5丁目	継
T317	浅井裕介「チョモノリ」	稲荷町2丁目	継
T320	小松宏誠「Winter Circlet」	旭町・十日町駅内	継
T321	ナウイン・ラワンチャイクン +ナウインプロダクション「赤倉の学堂」	赤倉・旧赤倉小学校	展
T323	小川次郎／日本工業大学小川研究室 「アート村(そん)・鋤柄尺」構想	鋤柄尺	継
T325	ジミー・リャオ(幾米)「Kiss & Goodbye」	土市・土市駅	継
T326	ジミー・リャオ(幾米)「Kiss & Goodbye」	水沢・馬場・越後水沢駅	継
T351	目「repetitive objects」	中条旭町・魚沼中条駅	継
T352	レアンドロ・エルリッヒ「Palimpsest: 空の池」	本町6の1丁目・「MonET」中央池	継
T384	日比野克彦「喫茶 TURN」	泉町・十日町駅東口公園	継
T385	ひびのこづえ「10th DAY MARKET」	泉町・十日町駅東口公園	継
T387	ジョゼ・デ・ギマランイス「SNOW OF SPRING」	本町1丁目上・越後妻有文化ホール 「段十ろう」	継
T388	ジョゼ・デ・ギマランイス 「THE BIRTH OF THE SPRING」	本町1丁目上・越後妻有文化ホール 「段十ろう」	継
T390	高橋匡太「光り織」	本町1丁目上・越後妻有文化ホール 「段十ろう」	継
T392	酒百宏一 「みどりの部屋プロジェクト「みどりの家」」	関浅・旧市営スキー場	展
T409	パノラマティクス／齋藤精一 「JIKU #013 HOKUHOKU-LINE」	猿倉・北越急行美佐島駅構内	継
T411	ニコラ・ダロ「エアリエル」	本町6の1丁目・「MonET」内	継
T412	目「movements」	本町6の1丁目・「MonET」内	継
T413	中谷ミチコ「遠方の声」	本町6の1丁目・「MonET」内	継
T414	マルニクス・デネイス「Resounding Tsumari」	本町6の1丁目・「MonET」内	継
T415	名和晃平「Force」	本町6の1丁目・「MonET」内	継
T416	イリヤ&エミリア・カバコフ「16本のロープ」	本町6の1丁目・「MonET」内	継
T418	Doobu+立命館大学産業社会学部永野聡ゼミ 「34mmの彩り」	伊達	展
T419	森山大道「彼岸は廻る」	本町6の1丁目・「MonET」内	継
T421	浅井裕介「physis」	本町6の1丁目・「MonET」内外壁	継
★T427	「枯木又プロジェクト」	枯木又・旧枯木又分校	継
T428	河口龍夫「農具の時間」	上新田・「妻有田中文男文庫」内	継
T446	東弘一郎「人間エンジン」	七和・七和地区防災倉庫	新
T448	牛島智子「つきかがみ巡ル月」	願入・「うぶすなの家」内	新
T449	磯辺行久「葬送は分け隔てのない越後妻有に特有な”和み“の文化の証であった」	旧小貫集落	新
T450	アントニー・ゴームリー「MAN ROCK V」	背戸・高麗神社	新
T451	田島征三	鉢・旧真田小学校	新

		「オレの歌をきいてくれ～水の女王が創った輪舞曲～」		
	T452	吉野央子「悠々自適」	枯木又・旧枯木又分校	新
	T453	金沢寿美「新聞紙のドローイング」	枯木又・旧枯木又分校」内	新
	T454	衣川泰典「石化する風景」	枯木又・旧枯木又分校」内	新
	T455	Liisa「記憶のラビリンス」	枯木又・旧枯木又分校」内	新
	T456	檜木野淑子「キューブ」	市ノ沢	新
	T457	ターニャ・バダニナ「白い服 未来の思い出」	本町6の1丁目・「MonET」内	新
	T458	イリヤ・カバコフ 「知られざるカバコフー生きのびるためのアート」	本町6の1丁目・「MonET」内	新
	T459	ニキータ・カダン 「ニキータ・カダン個展《影・旗・衛星・通路》」	本町6の1丁目・「MonET」内	新
	T461	明石の湯 原広司+東京大学生産技術研究所 原研究室「25 の 譜面台－様相論的都市の記号場」	本町6の1丁目・明石の湯 本町6の1丁目・「明石の湯」内	新
	T462	モネ船長と 87 日間の四角い冒険 原倫太郎+原游「阿弥陀渡り」 マツシモ・バルトリニ「もうひとつのパーティー」 contact Gonzo×dot architects 「十日町パターゴルフ???倶楽部!!」 ロブ・フォーマン「Colony」 渡辺泰幸+渡辺さよ「回る音」 サ・ブンティ「査雯婷」神獣の猫龍 加藤みいさ「溢れる」 さとうりさ「本日も、からっぽのわたし #3(月と心 臓)」 丸山のどか「移動してる(電車)、意識も飛んでる」 ヌーメン/フォー・ユース 「《Tape Echigo-Tsumari》」 原倫太郎+原游「The Long and Winding River(tunnel and table)」 Drawing Architecture Studio(絵造社) 「町の散策」	本町6の1丁目・「MonET」回廊 本町6の1丁目・「MonET」中央池 本町6の1丁目・「MonET」回廊 本町6の1丁目・「MonET」回廊 本町6の1丁目・「MonET」回廊 本町6の1丁目・「MonET」回廊 本町6の1丁目・「MonET」回廊 本町6の1丁目・「MonET」回廊 本町6の1丁目・「MonET」回廊 本町6の1丁目・「MonET」回廊 本町6の1丁目・「MonET」回廊 本町6の1丁目・「明石の湯」内 本町6の1丁目・「明石の湯」内	新
	T463	キュレーター:ニキータ・カダン 協力:鴻野わか菜 「ウクライナのアート・フィルムの現在 ユーリー・レイデルマン、アンドリー・シルヴェストロ フ《バーミンガムの装飾Ⅱ》 ダナ・カヴェリナ「《The Lemberg Machine》」	本町6の1丁目・「MonET」内	新
	T465	景山健「HERE-UPON ここにおいて 依り代」	背戸・高麗神社	新
	T466	ニキータ・カダン「妻有とホメストリの旗」	本町6の1丁目・「MonET」内	新
	番号なし	ジミー・リャオ(幾米)「忘れていた大切な思い出」	土市・土市駅 水沢・馬場・越後水沢駅	新
川西 25 作品	K002	斎藤義重「時空」	元町・ナカゴグリーンパーク	継
	K003	藤原吉志子「レイチェル・カーソンに捧ぐ～4 つの小 さな物語」	元町・ナカゴグリーンパーク	継
	K004	PHスタジオ「河岸段丘」	元町・ナカゴグリーンパーク	継
	K005	ジェームズ・タレル「光の館」	元町・ナカゴグリーンパーク	継
	K007	吉水浩「森の番人」	元町・節黒城跡キャンプ場	継
	K008	白川昌生「さわれる風景Ⅰ 城主の座」	元町・節黒城跡キャンプ場	継
	K009	河合喜夫「節黒城跡キャンプ場 コテージ A 棟」	元町・節黒城跡キャンプ場	継
	K010	塚本由晴+アトリエ・ワン+三村建築環境設計事務 所「節黒城跡キャンプ場 コテージ B 棟」	元町・節黒城跡キャンプ場	継
	K011	石井大五「節黒城跡キャンプ場 コテージ C 棟」	元町・節黒城跡キャンプ場	継
	K012	ジョゼ・デ・ギマランイス「詩人の瞑想の路」	元町・節黒城跡キャンプ場	継
	K013	エステル・アルバルダネ「庭師の巨人」	元町・節黒城跡キャンプ場	継
	K014	柳健司「空と大地の展望台」	元町・節黒城跡キャンプ場	継

	K019	西野康造「この大地と空の間」	仁田	継
	K021	to the woods「ベリー・スプーン」	元町・ナカゴグリーンパーク	継
	K022	母袋俊也「絵画のための見晴らし小屋・妻有」	元町・ナカゴグリーンパーク	継
	K023	たほりつこ「グリーンヴィラ」	元町・ナカゴグリーンパーク	継
	K029	春日部隼「20 minute walk」	中仙田	継
	K033	内田繁「境界の神話」	上野	継
	K034	足高寛美「パッセージ」	霜条	継
	K107	国松希根太「記憶の痕跡と明日の杜」	伊友・千手神社	継
	K114	Nakago Wonderlandーどうぶつ達の息吹と再生	元町・ナカゴグリーンパーク	新
		中里繪 魯 洲「くるくるさんば」		
		島田忠幸「目指せ 13m」「ツチブタ」「オナガザル」「テナガザル」		
		玉田多紀「大地竜」		
		関口恒男「越後妻有レインボーハット 2024」		
		中村正「はじめに心があった」		
		村山大明「どうぶつ涅槃」		
		早川鉄兵「アニマルピクニック」		
		岡本光博「トラロープ」		
		大谷桜子「うさぎ」		
		五月女かおる「食事の風景」		
		鳥居歩「息／みつめる」		
		石橋幸大「モノの移行」		
		大曾根俊輔「キリン舎オオサンショウウオ館(仮)」		
		早野恵美「動物図鑑」		
		三松拓真「Re:cycling!!」		
		一色智登世「Dance of prayer -seeds-」		
		笠井祐輔「生まれてきてくれて、ありがとう」		
	K115	力五三ー加藤力・渡辺五大・山崎真一ー 「時の回廊 十日町高倉博物館」	高倉	新
	K116	岩城和哉+東京電機大学岩城研究所「段丘崖のため池」	新町新田	新
	K117	丹治嘉彦+橋本学「小脇の学校」	小脇	新
	K118	久保寛子「三ツ山のスフィンクス」	東善寺・神社町	新
中里 26 作品	N001	ジャウマ・プレンサ「鳥たちの家」	宮中・ミオンなかさと	継
	N002	ジャン＝フランソワ・ブラン「ブルーミング・スパイラル」	宮中・ミオンなかさと	継
	N003	CLIP「河岸の燈籠」	宮中・ミオンなかさと	継
	N004	坂口寛敏「暖かいイメージのために 一信濃川」	宮中・ミオンなかさと	継
	N005	ホン・スンド(洪性都)「妻有で育つ木」	宮中	継
	N006	オル・オギユイベ「いちばん長い川」	宮中・黄桜の丘	継
	N009	ニュー・ポ(牛波)「克雪人」	山崎・ユーモール	継
	N010	リチャード・ウィルソン「日本に向けて北を定めよ(74°33'2")」	桔梗原・中里中学校付近	継
	N012	クリス・マシューズ「中里かかしの庭」	東田尻	継
	N017	白羽毛集落のこどもたち+青木野枝「LIKE SWIMMING」	白羽毛	継
	N019	カサグランデ&リントーラ建築事務所「ポチヨムキン」	倉俣	継
	N021	アン・グラハム「スネーク・パス」	田代・セツ釜公園	継
	N028	内海昭子「たくさんの失われた窓のために」	桔梗原・桔梗原うるおい公園	継
	N046	内海昭子「遠くと出会う場所」	小原	継
	N056	ダダン・クリスタント「カクラ・クルクル・アット・ツマリ」	清田山	展
	N058	設計＝棚橋修+ティーハウス建築設計事務所「清津川プレスセンター「きよつつ」」	芋川・清津川フレッシュパーク	継

	★N060	アトリエ・ワン+東京工業大学塚本研究室「船の家」	田中・越後田沢駅	継
	N061	河口龍夫「未来への航海」	田中・越後田沢駅	継
	N062	河口龍夫「水から誕生した心の杖」	田中・越後田沢駅	継
	N071	青木野枝「田の玉／白羽毛」	白羽毛	継
	★N072	改修設計＝山本想太郎「磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館[SoKo]」	角間・旧清津峡小学校	継
	N078	ダダン・クリスタント「手とは美しいもの」	清田山	新
	N079	マ・ヤンソン／MAD アーキテクト「Tunnel of Light」	小出・清津峡溪谷トンネル	継
	N082	磯辺行久「大地の芸術祭と地域環境－越後妻有における地域資源の継承－」	角間・「磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館」内	展
	N088	磯辺行久「驟雨がくる前に「秋山記行」の自然科学的視点からの推考の試み-2」	角間・「磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館」内	新
	N089	磯辺行久「その時すでにことは始まっていた」	角間・「磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館」内	新
松代 102 作品	D001	イリヤ&エミリア・カバコフ「棚田」	松代・農舞台周辺	継
	D002	クリスチャン・ラビ「砦 61」	松代・城山	継
	D003	田中信太郎「○△□の塔と赤とんぼ」	松代・城山	継
	D004	立木泉「水のプール」	松代・城山	継
	D005	河口龍夫「関係－大地・北斗七星」	松代・城山	継
	D006	大岩オスカル「かかしプロジェクト」	松代・城山	継
	D007	伊藤誠「夏の三日月」	松代・城山	継
	D008	依田久仁夫「希望という種子(シュジ)」	松代・城山	継
	D010	牛島達治「観測所」	松代・城山	継
	D011	マダン・ラル「平和の庭」	松代・城山	継
	D012	CLIP「遊歩道整備計画」	松代・城山	継
	D013	小林重予「あたかも時を光合成するように降りてきた～レッドデーターの植物より」	松代・城山	継
	D014	橋本真之「雪国の杉の下で」	松代・城山	継
	D015	白井美穂「西洋料理店 山猫軒」	松代・城山	継
	D016	メナシェ・カディシュマン「木」	松代・城山	継
	D046	「時の蘇生」柿の木プロジェクト実行委員会「時の蘇生」柿の木プロジェクト in 松代	太平	継
	D047	トーマス・エラー「人 自然に再び入る」	犬伏	継
	D048	ジョセップ・マリア・マルティン「ミルタウン・バスストップ」	犬伏	継
	D050	江上計太「ジャック・イン・ザ・ボックス まつだいヴァージョン」	蓬平・「雲海」周辺	継
	D051	フランシスコ・インファンテ「視点」	蓬平・「雲海」周辺	継
	D052	郷晃「回廊…時の水脈」	蓬平・「雲海」周辺	継
	★D053	設計＝MVRDV 「まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」	松代・農舞台	継
	D054	ジョセップ・マリア・マルティン 「まつだい住民博物館」	松代・「農舞台」内	継
	D055	ジャン＝リュック・ヴィルムート「カフェ・ルフレ」	松代・「農舞台」内	継
	D057	ファブリス・イバル「火の周り、砂漠の中」	松代・「農舞台」内	継
	D058	河口龍夫「関係－黒板の教室」	松代・「農舞台」内	継
	D060	小沢剛「かまぼこアートセンター」	松代・「農舞台」周辺	継
	D061	草間彌生「花咲ける妻有」	松代・「農舞台」周辺	継
	D063	歳森薫「旅人の迷路」	松代・「農舞台」周辺	継
	D064	井上廣子「記憶 - 再生」	松代・「農舞台」周辺	継
	D066	チャン・ユンホ(張永和)+非常建築「米の家」	松代・城山	継
	D067	柳澤紀子「融(とおる)」	松代・城山	継
	D068	トビマス・レーベルガー「フィヒテ(唐檜)」	松代・城山	継
	D070	ペリフェリック「まつだいスモールタワー」	松代・城山	継
	D099	土屋公雄「創作の庭」	松代	継
	D100	ジャン＝ミッシェル・アルベローラ	小屋丸	継

	「リトル・ユートピアン・ハウス」		
D101	塩澤宏信「翼」	犬伏	継
D102	マリーア・ヴィルツカラ「ファウンド・ア・メンタル・コ ネクション 3 全ての場所が世界の真ん中」	蓬平	継
D103	日比野克彦「明後日新聞社文化事業部」	訪平	展
D104	保科豊巳 「ふなが池植物公園「マザーツリー 空中庭園」	蒲生	継
D106	ホルヘ・イスミール・ロドリゲス 「自然と文化の出会う公園」	室野	継
D125	オノレ・ドゥオー「地震計」	松代・「農舞台」周辺	継
D129	塩澤宏信「イナゴハビタンボ」	犬伏	継
D132	リチャード・ディーコン「マウンテン」	桐山	継
D143	鞍掛純一＋日本大学芸術学部隅亥コース有志 「脱皮する家」	星峠	継
D155	大西治・大西雅子「ゲロンパ大合唱」	松代・「農舞台」周辺	継
D184	パスカル・マルティン・タイユ 「リバース・シティー」	松代・城山	継
D186	チャールズ・ビラード 「スペース・スリター・オーケストラ」	松代・城山	継
D194	関根哲男「帰ってきた赤ふん少年」	小荒戸	継
D209	クロード・レヴェック 「静寂あるいは喧騒の中で／手旗信号の庭」	桐山	継
D218	河口龍夫「引き出しアート」	松代・「農舞台」内	継
★D247	「まつだい郷土資料館」	松代	継
D248	ジョゼ・デ・ギマランイス「イエローフラワー」	松代・城山	継
D266	マリーア・ヴィルツカラ「ブランコの家」	桐山	継
D268	日比野克彦「想像する家」	訪平	継
D311	松田重仁「円 - 縁 - 演」	松代・城山	継
D312	イリヤ&エミリア・カバコフ「人生のアーチ」	松代・城山	継
D317	村木薫「松代商店街周辺における土壁による修景プ ロジェクト」	松代	継
D320	豊福亮「黄金の遊戯場」	松代	展
D322	大巻伸嗣「影向の家」	蓬平	継
D325	BankART1929＋みかんぐみ＋神奈川大学曽我 部研究室「BankART 妻有 2024「創造的修復と交 信」	桐山	展
D328	アネット・メサジェ「つんねの家のスペクトル」	田野倉	継
D330	イ・ブル「ドクターズ・ハウス」	蒲生	継
★D331	改修設計＝山岸綾「奴奈川キャンパス」	室野・旧奴奈川小学校	継
D332	鞍掛純一＋日本大学芸術学部隅亥コース有志 「大地のおくりもの」	室野・「奴奈川キャンパス」内	継
D334	ターニャ・バダニナ「レミニッセンス(おぼろげな記 憶)」	室野・「奴奈川キャンパス」内	継
D338	鞍掛純一「はなしるべ」	室野・「奴奈川キャンパス」グラウン ド	継
D340	南極ビエンナーレ 「南極ビエンナーレ フラム号 2」	室野・「奴奈川キャンパス」内	継
★D344	ウー・ケンアン(鄔建安)「五百筆」	室野・華園	継
D346	石松丈佳「棚田階段」	田野倉	継
D348	ウー・ケンアン(鄔建安)「彩風」	室野・「奴奈川キャンパス」内	継
D351	浅田創「Camera Obscura Project」	松代・「農舞台」周辺	継
D353	ジョン・クルメリング「hi 8 way」	松代・城山	継
D358	edition.nord「清水プロジェクト:ジャパン・フォー カス・ライブラリー 2024＋秋山ブク「シチュエーシ ョンズ8番」＋Café Bricolage」	清水・「妻有アーカイブセンター」内	展
D359	東弘一郎「廻転する不在」	松代・「農舞台」周辺	継
D360	松代山ぞり隊＋堀川紀夫「山ぞり夏まつり」	松代・「農舞台」周辺	継

	D362	イリヤ&エミリア・カバコフ「10のアルバム 迷宮」	松代・「農舞台」内	継
	D363	イリヤ&エミリア・カバコフ 「プロジェクト宮殿ー天井に天国をー」	松代・「農舞台」内	新
	D364	イリヤ&エミリア・カバコフ「アーティストの図書館」	松代・「農舞台」内	継
	D365	イリヤ&エミリア・カバコフ「手をたずさえる塔」	松代・城山	継
	D366	イリヤ&エミリア・カバコフ「手をたずさえる船」	松代・城山	継
	D377	エステル・ストッカー「憧れの眺望」	松代・「松代城」内	継
	D378	豊福亮「樂聚第」	松代・「松代城」内	継
	D379	鞍掛純一+日本大学藝術学部隔亥コース有志「脱皮する時」	松代・「松代城」内	継
	D380	イリヤ&エミリア・カバコフ 「自分をより良くする方法」	松代・「農舞台」内	継
	D385	石松丈佳「楽暮 D.I.Y.の家 iju」	田野倉	展
	★D387	「妻有アーカイブセンター」	清水・旧清水小学校	継
	D388	川俣正「Extend snow fence in Tsumari 2024 夏」	清水・「妻有アーカイブセンター」外壁	展
	D389	ドットアーキテクツ 「フィールドミュージアムのための furniture」	松代・「農舞台」内	継
	D392	尾花賢一「まつだい郷土しりょう館」	松代・「まつだい郷土資料館」内	新
	D393	田中央工作群+田熊隆樹「大地に抱かれるフィールドミュージアム」	松代・城山	新
	D394	ロジャー・リゴース「ダブル・チェンバー」	小荒戸	新
	D395	増田啓介+増田良子「シシの子落とし」	千年・松代ファミリースキー場	新
	D396	雨宮康介「シ竜 シ尺」	滝沢	新
	D397	鞍掛純一+日本大学藝術学部隔亥コース有志「木湯」	室野・「奴奈川キャンパス」内	新
	D398	松本秋則+松本倫子「惑星トラリス in 奴奈川キャンパス」	室野・「奴奈川キャンパス」内	新
	D399	瀬山葉子「Saiyah #2.10」	室野・「奴奈川キャンパス」内	新
	D400	関口光太郎「除雪式奴奈川姫」	室野・「奴奈川キャンパス」内	新
	D401	マ・ヤンソン/MADアーキテクツ「野辺の泡」	室野・華園	新
	D402	前山忠「視界／覗き灯籠」	松代・城山	新
	D403	梶田ひろ+有理「空知らぬ雪」	星峠	新
	D404	竹内公太「水泥棒」	清水・「妻有アーカイブセンター」内	新
松之山 34 作品	Y002	ケンデル・ギール「分岐点だらけの庭」	天水越・大蔵寺高原キャンプ場	継
	Y003	眞板雅文「悠久のいとなみーThe Eternal」	天水越・大蔵寺高原キャンプ場	継
	Y005	植松奎二「大地とともに - 記憶の風景」	天水越・大蔵寺高原キャンプ場	継
	Y006	ジミー・ダーハム「△! 」	天水越・大蔵寺高原キャンプ場	継
	Y011	CLIP「峡谷の燈籠」	湯本・松之山温泉駐車場	継
	Y012	笠原由起子+宮森はるな「メタモルフォーゼー場の記憶ー松之山の植生を探る」	湯本・松之山温泉駐車場	継
	Y013	マリーナ・アブラモヴィッチ「夢の家」	上湯	継
	★Y019	設計=手塚貴晴+手塚由比「十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ」	下川手	継
	Y020	笠原由起子+宮森はるな「メタモルフォーゼー場の記憶ー松之山ー」	下川手・「キョロロ」内	継
	Y021	庄野泰子「キョロロの Tin-Kin-Pin ー音の泉」	下川手・「キョロロ」内	継
	Y022	逢坂卓郎「大地、水、宇宙」	下川手・「キョロロ」内	継
	Y023	遠藤利克「足下の水(200 m)」	下川手・「キョロロ」外構	継
	Y025	ジェニー・ホルツァー「ネイチャーウォーク」	下川手・「キョロロ」周辺	継
	Y026	ジョン・クルメリング(テキストデザイン浅葉克己) 「ステップ イン プラン 」	小谷	継
	Y027	リンダ・コヴィット「名前蔵」	小谷・「三省ハウス」内	継
	Y029	舟越直木「星の誕生」	松之山・まつのやま学園周辺	継
	Y035	ジャネット・ローレンス「エリクシール／不老不死の薬」	上湯	継
	Y041	橋本典久+scope「超高解像度人間大昆虫写真」	下川手・「キョロロ」内	継

		[life-size]]		
	Y045	アイガルス・ピクシェ「ラトビアから遠い日本へ」	小谷・「三省ハウス」内	継
	★Y052	クリスチャン・ボルタンスキー+ジャン・カルマン「最後の教室」	東川・旧東川小学校	継
	Y065	堀川紀夫「Sky Catcher 09」	天水越・大巖寺高原キャンプ場	継
	Y068	山本健史「掃天帚土―天水越の塔」	天水越	継
	Y072	塩田千春「家の記憶」	下蝦也	継
	★Y082	設計=アンドリュー・バーンズ・アーキテクト「オーストラリア・ハウス」	中立山	継
	Y101	クリスチャン・ボルタンスキー「影の劇場 ～愉快的なゆうれい達～」	東川・「最後の教室」内	継
	Y106	サンティアゴ・シエラ「ブラックシンボル」	湯本・松之山温泉街	継
	Y107	ホセイン&アンジェラ・ヴァラマネシュ「ガーディアン」	中立山・「オーストラリア・ハウス」周辺	継
	★Y109	レアンドロ・エルリッヒ「Lost Winter」	小谷・三省ハウス内	継
	Y110	橋本典久+scope「ZooMuSee」	下川手・「キョロロ」内	継
	Y118	アイシャ・エルクメン「in and out」	湯山	新
	Y119	ローレン・バーコヴィッツ「残り物」	中立山・「オーストラリア・ハウス」内	新
	Y120	Elparo「不思議な石」	黒倉	新
	Y121	中嶋透「32 Resting Stones/三二と休石」	坂下	新
	Y122	村山悟郎「生成するドロ―イングー松之山野鳥ノ図―」	小谷・「三省ハウス」内	新
津南 33 作品	M001	蔡國強「ドラゴン現代美術館」	上野・マウンテンパーク津南	継
	M002	ゲオルギー・チャブカノフ「カモシカの家族」	上野・マウンテンパーク津南	継
	M003	本間純「森」	上野・マウンテンパーク津南	継
	M005	栗村江利「再生」	上野・マウンテンパーク津南	継
	M011	キム・クーハン(金九漢)「かささぎたちの家」	上野	継
	M019	霜島健二「記憶-記録」足滝の人々」	足滝	継
	M024	イ・ジェヒョ(李在孝)「0121-1110=109071」	上野・マウンテンパーク津南	継
	M026	グアン・ファイビン(管懷賓)「時を超える旅」	上野・上野公民館	継
	M028	リン・シュンロン(林舜龍)「国境を越えて・山」	穴山	継
	M037	アン・ハミルトン「Air for Everyone」	田中	継
	★M052	改修設計=豊田恒行「越後妻有「上郷クローブ座」	逆巻・旧上郷中学校	継
	M057	浅葉克己「上郷クローブ座」看板ロゴタイプ」	逆巻・「上郷クローブ座」外壁	継
	M063	ニコラ・ダロ「上郷バンドー四季の歌」	逆巻・「上郷クローブ座」内	継
	M064	EAT & ART TARO「上郷クローブ座レストラン」	逆巻・「上郷クローブ座」内	展
	★M065	設計=イップ・チュンハン(葉晉亨)「香港ハウス」	逆巻	継
	M074	山本浩二「フロギストン」	大赤沢	展
	M076	原倫太郎+原游「妻有双六」	結束・かたくりの宿	継
	M080	松尾高弘「記憶のプール」	大赤沢・「アケヤマ」内	継
	M083	岡享+音楽水車プロジェクト「農具は楽器だ！」	逆巻・「上郷クローブ座」内	展
	M084	佐藤悠「大書野おみくじ堂」	大書野	新
	M085	布施知子「おりがみ:みんなで作る津南の森」	大書野	新
	M086	加治聖哉「思い出の在り方」	大書野	新
	M087	新垣美奈「Lights to Tsumari(妻有への明かり)」	大書野	新
	M088	ニキータ・カダン「別の場所から来た物」	辰ノ口	新
	M089	マシュー・ツァン&コーデリア・タム「同じで同じではない」	逆巻・「香港ハウス」内	新
	M090	白井美穂「太陽の移ろい」	逆巻・「上郷クローブ座」内	新
	M091	深澤孝史「続秋山記行編纂室」	大赤沢・「アケヤマ」内	新
	M092	監修=深澤孝史/会場構成=一般社団法人コロガロウ/佐藤研吾 アケヤマー秋山郷立大赤沢小学校ー	大赤沢・旧大赤沢分校	展
	M093	内田聖良「カマガミサマたちのお茶会:信仰の家のおはなし」	大赤沢・「アケヤマ」内	新

	M094	井上唯「ヤマノクチ」	大赤沢・「アケヤマ」内	新
	M095	永沢碧衣「山の肚」	大赤沢・「アケヤマ」内	新
	M096	磯辺行久「驟雨がくる前に「秋山記行」の自然科学的視点からの推考の試み-1」	清水川原	新
	M097	山本浩二「胸中山水 秋山郷図」	大赤沢・「アケヤマ」内	新
広域 2作品	A001	ジョゼ・デ・ギマランイス「妻有広域のサイン／まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」のサイン」	各地看板	継
	A003	川口豊・内藤香織「径庭プロジェクト」	中立山・オーストラリア・ハウス 湯本・夢の家	継
イベント 11 作品	E090	田中浜「雪の良寛」	上野・ナカゴグリーンパーク	新
	E091	巻上公「カバコフの夢の続き」	松代・「農舞台」ピロティ	新
	E092	86B210「ゾメキ」	貝ノ川・神明水辺公園	新
	E093	鬼太鼓座「祈り INORI～Duology 魄地」	松代・「農舞台」	新
	E094	鬼太鼓座「祈り INORI～Duology 日神魂」	川治・妻有神社	新
	E095	大地の運動会	室野・「奴奈川キャンパス」グラウンド	新
	E096	越智良江「泣かないでよ、ルーキー」	逆巻・「上郷クローブ座」内	新
	E097	岡淳＋音楽水車プロジェクト「越後妻有かぶかぶ楽団 2024」	逆巻・「上郷クローブ座」内	新
	E098	シンポジウム「ウクライナの美術・文化の現在」	本町6の1丁目・「MonET」内	新
	E099	越後妻有アジアフォーラムー激動する世界の中でアートは希望となりうるかー	西本町・十日町情報館	新
	E100	シンポジウム「世界の中の秋山郷」	大赤沢・「アケヤマ」内	新

関連プロ ジェクト	PJ01	北雄介＋長岡造形大学北研究室「カマボココレクション」	新水・飛渡公民館外
	PJ02	伊藤千恵子「立つのをやまるワークショップ」	オフィシャルツアー内
	PJ03	〔企画〕HUBART「特別資料展示「10年8冊」	室野・華園

■イベント・ワークショップ一覧

種別欄／「P」＝パフォーマンス 「WS」＝ワークショップ 「SY」＝シンポジウム 「他」＝その他

※日付順及び公式ホームページ記載順

※芸術祭開幕日(7/13)～最終日(11/10)の間に開催のものに限る

種別	イベント・ワークショップ名	開催日	会場
	越後妻有 大地の芸術祭 2024 開会式	7/13	MonET
他	FC 越後妻有サッカー教室	8/4・18	奴奈川キャンパス
他	モグラ TV 2024	7/13・14 8/19	MonET
他	MonET ナイトミュージアム	7/13～9/30 の土 日祝 8/13～16	MonET
他	華園(中国ハウス)特別資料展示「10年8冊」	7/13～11/10	華園(中国ハウス)
WS	「ベリー・スプーン」ジャム作りワークショップ&期間限定カフェ	7/13～8/12 の月金土日	ナカゴグリーンパーク
P	中村正「はじめに心があった」公開制作パフォーマンス	7/13・14. 9/14・15	ナカゴグリーンパーク
P	巻上公「カバコフの夢の続き」	7/13	農舞台
SY	ニキータ・カダン「ウクライナの美術・文化の現在」	7/13	MonET
他	【香港ハウス】ハウスソフトローンイベント&交流イベント	7/14	香港ハウス
WS	夏の里山を楽しむ日	7/20	農舞台
P	86B210「ゾメキ」	7/20	神明水辺公園 バタフライビリオン
WS	ダダン・クリスタント「手とは美しいもの」 風車づくりワークショップ	7/21.8/4・18	清田山キャンプ場

P	東弘一郎「人間エンジン」走行イベント	7/21.8/11. 9/15.10/20	七和防災センター
P	松代山ぞり隊+堀川紀夫「山ぞり夏まつり」	7/28	農舞台
他	井上唯「ヤマノクチ部」	7/28～10/25	アケヤマ-秋山郷立大赤 沢小学校-
他	FC 越後妻有体操教室 2024	7/29.8/19.9/21 9/30.10/13・21	奴奈川キャンパス 越後妻有「上郷クローブ 座」 絵本と木の実の美術館
WS	キツネ道中・棚田のタベ 2024	8/3	楽暮 D.I.Y の家 iju
WS	豊福亮「黄金の遊戯大会」(2024)	8/3～8/4	黄金の遊戯場
WS	「時の蘇生」柿の木プロジェクト 2024	8/2・3	太平集落開発センター
WS	増田啓介+増田良子:モミヤンマ君を作ろう!	8/10.9/14.10/12	松代ファミリースキー場
WS	日藝ワークショップ 2024 @奴奈川キャンパス	8/11・17・18・24. 11/9・10	奴奈川キャンパス
P	鬼太鼓座「祈り INORI ～ Duology 魄地」@まつだい「農舞 台」	8/10	農舞台
P	中里繪魯洲「くるくるさんば」回転木馬体験	8/11・25.9/28 9/29.10/5・6	ナカゴグリーンパーク
P	鬼太鼓座「祈り INORI ～ Duology 日神魂」@川治 妻有神 社	8/17	川治 妻有神社
P	関口恒男「原始未来レイヴ」	8/17.9/22	ナカゴグリーンパーク
WS	早川鉄兵「立体動物切り絵ワークショップ」	8/17・18	ナカゴグリーンパーク
他	絵本と木の実の美術館×田島征三トークイベント	8/19.9/14・15・16 10/27・28	「鉢&田島征三 絵本と 木の実の美術館」くさむ らのへや
P	「モネ船長と 87 日間の四角い冒険」関連イベント	8/24.9/22.10/14	MonET
WS	『花咲ける妻有』を綺麗にしよう&午後は昆虫探し!	8/25	農舞台
WS	内田聖良「ミニカマガミサマづくり」「秋山信仰体験」	8/30.10/14	アケヤマ-秋山郷立大赤 沢小学校-
他	ファン・ランニング・イベント キツネ田野倉ン(2024)	8/31	楽暮 D.I.Y の家 iju
WS	特別屋台! 雪下にんじんかき氷/佐藤悠	8/31.9/1	旧大口百貨店 1F
WS	永沢碧衣「山の肚でものがたり」	8/31	アケヤマ-秋山郷立大赤 沢小学校-
WS	「大地の運動会」のぼり旗づくりワークショップ	8/31	奴奈川キャンパス
P	越後妻有アジアフォーラム 「はじめまして」「いらっしやい」—歓待する美術 混迷する世界 の中で美術は希望となりうるか	9/6	十日町情報館
P	「大地の運動会」	9/7	奴奈川キャンパス
WS	創造と破壊:村田真の公開修復	9/14	BankART 妻有 桐山 の家
他	深澤孝史「廃村甘酒村の悲願の田んぼの稲刈り」	9/15	アケヤマ-秋山郷立大赤 沢小学校-
他	佐藤研吾「秋山郷を散歩して測る」	9/22	アケヤマ-秋山郷立大赤 沢小学校-
WS	「オーストラリア・ハウス」稲刈り体験(2024)	9/23	オーストラリア・ハウス
WS	【まつだい棚田バンク】稲刈りイベント 2024	9/28.9/29	農舞台
WS	竹内公太「きまぐれなアーカイブ」ワークショップ	10/5	妻有アーカイブセンター
P	越智良江「泣かないでよ、ルーキー」	10/13・14	越後妻有「上郷クローブ 座」
SY	シンポジウム「世界の中の秋山郷」	10/14	旧津南小学校大赤沢分 校
他	祝! 100 歳【うぶすなの家】有馬邦明シェフスペシャルランチ	10/30	うぶすなの家
他	白水智トークセッション「秋山の未来を語る会」	11/2	アケヤマ-秋山郷立大赤 沢小学校-
WS	餅つき体験! /佐藤悠	11/2・3	旧大口百貨店 1F
P	「HERE-UPON ここにおいて 依り代」依り代を巡る者たち	11/3	高麗神社境内

P	岡亭+音楽水車プロジェクト「越後妻有かぶかぶ楽団 2024」	11/9	越後妻有「上郷クローブ座」
WS	「オーストラリア・ハウス 秋の会 2024」	11/9	オーストラリア・ハウス
他	祝！100歳【うぶすなの家】収穫祭 2024	11/10	うぶすなの家
	越後妻有 大地の芸術祭 2022 閉会式	11/10	農舞台

(4) 交通

■オフィシャルツアー催行コース内容(ツアー参加者総数:6,811名)

コース名	参加費	行程
エチゴツマリコース (118便4,353名) 越後湯沢駅発着 9:30-18:00	一般13,000円 (前売12,000円) 小中高11,000円 (前売10,000円) 幼児3,000円	越後湯沢駅東口→Tunnel of Light(清津峡渓谷トンネル)→たくさんの失われた窓のために→別の場所から来た物→最後の教室→奴奈川キャンパス(昼食:TSUMARI KITCHEN)→まつだい「農舞台」・まつだい郷土資料館→鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館→川西エリア経由→越後妻有里山現代美術館 MonET→越後湯沢駅東口
十日町・川西コース (35便704名) 十日町駅発着 9:30-17:00	一般13,000円 (前売12,000円) 小中高11,000円 (前売10,000円) 幼児3,000円	十日町駅西口→キューブ→Kiss & Goodbye(土市駅)→人間エンジン→MAN ROCK V/HERE-UPON ここにおいて 依り代→枯木又プロジェクト→妻有田中文男文庫(農具の時間/天の光、知の光Ⅱ)→つかがみ巡月(昼食:うぶすなの家)→Nakago Wonderland-どうぶつ達の息吹と再生または光の館を選択→時の回廊 十日町高倉博物館→三ツ山のスフィンクス→越後妻有里山現代美術館 MonET(※降車のみ)→十日町駅西口
中里・津南コース (36便599名) 越後湯沢駅発着 9:30-17:00	一般13,000円 (前売12,000円) 小中高11,000円 (前売10,000円) 幼児3,000円	越後湯沢駅東口→磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館 [SoKo]→ポチョムキン→カクラ・クルクル・アット・ツマリ→上郷クローブ座/香港ハウス(昼食:上郷クローブ座レストラン)→Air for Everyone→大畠野商店街→アケヤマ-秋山郷立大赤沢小学校→かたくりの宿/妻有双六→津南町役場(降車のみ)→越後湯沢駅東口
松之山コース (34便445名) まつだい駅発着 12:00-16:30	6,000円 (前売5,000円)	まつだい駅→越後松之山「森の学校」キョロロまたは美人林を選択→32 Resting Stones/三二と休石→家の記憶→夢の家→ブラックシンボル→in and out→不思議な石→オーストラリア・ハウス/残り物→まつだい駅
松代コース (36便520名) まつだい駅発着 12:00-16:30	6,000円 (前売5,000円)	まつだい駅→華園/野辺の泡→空知らぬ雪→星峠の棚田→脱皮する家→明後日新聞社文化事業部→妻有アーカイブセンター→ブランコの家/静寂あるいは喧騒の中で/手旗信号の庭/BankART 妻有2024「創造的修復と交信」→黄金の遊戯場→まつだい駅

■オフィシャルツアーテーマ別コース内容

催行日	ツアー名	参加費	行程
7/21	86B210「ゾメキ」ツアー (14名)	一般13,000円 小中高11,000円 幼児3,000円	13:00 十日町駅→Kiss&Goodbye(土市駅)→もうひとつの特異点→鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館→MAN ROCK V/HERE-UPON ここにおいて 依り代→妻有田中文男文庫(農具の時間/天の光、知の光Ⅱ)→越後妻有里山現代美術館 MonET→パフォーマンス 86B210「ゾメキ」→20:30 十日町駅

8/10 -13	越後妻有の林間 学校 2023 夏 (16 名)	中学生 39,000 円 小学生 36,000 円	[1 日目]9:40 越後湯沢駅→昼食:上郷クローブ座レストラン→ FC 越後妻有サッカーWS→三省ハウス(流しそめんと手持ち 花火)→温泉→夜プログラム [2 日目]松代城→昼食:まつだい里山食堂→「森の学校」キョロ ロ川遊び体験→温泉→三省地区の仮装盆踊り [3 日目]小谷集落散歩→最後の教室→まつだい農舞台収穫体 験 & BBQ→Tunnel of Light(清津峡溪谷トンネル)→ 17:00 越後湯沢駅
9/1	北川フラムと巡 る ALL 津南ツア ー (20 名)	小学生以上 24,000 円	9:30 越後湯沢駅→大割野商店街→上郷クローブ座/香港ハ ウス(昼食:上郷クローブ座レストラン→Air for Everyone→ マウンテンパーク津南→驟雨がくる前に「秋山記行」の自然科 学的視点からの推考の試み-1→アケヤマ -秋山郷立大赤沢小 学校→かたくりの宿(※降車のみ)→18:00 越後湯沢駅
9/23	北川フラムと巡 る 越後妻有ダイ ジェストツアー (25 名)	小学生以上 24,000 円	9:30 越後湯沢駅→磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館 [SoKo]→別の場所から来た物→奴奈川キャンパス(昼食: TSUMARI KITCHEN)→妻有アーカイブセンター→ブラン コの家/静寂あるいは喧騒の中で/手旗信号の庭/ BankART 妻有 2024「創造的修復と交信」→MAN ROCK V/HERE-UPON ここにおいて 依り代→葬送は分け隔て のない越後妻有に特有な”和み”の文化の証であった→枯木又 プロジェクト→18:00 越後湯沢駅
10/14	アケヤマシンポ ジウム「世界の中 の秋山郷」ツアー (16 名)	14,500 円	10:00 越後湯沢駅→磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館 [SoKo]→いちばん長い川→上郷クローブ座/香港ハウス(昼 食:上郷クローブ座レストラン)→『記憶—記録』足滝の人々→大 割野商店街驟雨がくる前に「秋山記行」の自然科学的視点から の推考の試み-1→結束の石垣田→アケヤマ -秋山郷立大赤 沢小学校→シンポジウム「世界の中の秋山郷」→19:15 越後 湯沢駅
10/20 10/27 11/9	『JIKU #013 HOKUHOKU- LINE』ツアー (計 70 名)	高校生以上 13,000 円 中学生 11,000 円 小学生 10,000 円 幼児 3,000 円	9:30 十日町駅→記憶の痕跡と明日の杜→三ツ山のスフィンク ス → Kiss&Goodbye 土 市 駅)=JIKU #013 HOKUHOKU-LINE→MAN ROCK V/HERE-UPON ここにおいて 依り代→田中文男文庫(農具の時間/天の光、知 の光—II)→つきかがみ巡ル月(昼食:うぶすなの家)→光の館 →枯木又プロジェクト→16:40 十日町駅
10/25 -27	10/25 発日本最 深階断断ツアー (15 名)	83,000 円	[1 日目]9:30 越後湯沢駅→大地の芸術祭中里・津南エリア作 品鑑賞(昼食:上郷クローブ座レストラン) [2 日目]北アルプス国際芸術祭鑑賞(昼食:カフェ&レストラン

			YAMANBA)→黒部ダム [3 日目]野麦学舎／野麦峠お助け小屋→飛騨高山蒸留所→南 飛騨 Art Diccovery 作品鑑賞(昼食:Marche でのお弁当) →16:00 下呂駅
11/ 2-4	11/2 発日本最 深階縦断ツアー (14 名)	83,000 円	[1 日目]10:00 下呂駅→南飛騨 Art Diccovery 作品鑑賞(昼 食:Marche でのお弁当)]→飛騨高山蒸留所→野麦学舎／野 麦峠お助け小屋 [2 日目]北アルプス国際芸術祭鑑賞(昼食:カフェ&レストラン YAMANBA)→黒部ダム [3 日目]大地の芸術祭中里・津南エリア作品鑑賞(昼食:上郷ク ローム座レストラン)→17:00 越後湯沢駅

■カスタマイズツアー

<教育旅行>(計 7 件、参加者総数:141 名)

日付	団体名	人数
8/5	新潟県内／教員研修	13
8/7	新潟県内／高等学校	39
8/8	千葉県／中学・高等学校	15
9/25	京都府／大学	16
9/26	東京都／大学	14
10/2	アメリカ／大学	20
11/1	新潟県内／団体	24

<視察>(計 9 件、参加者総数:91 名)

日付	団体名	人数
7/13	中国／美術関係	20
7/19	韓国／団体	10
8/1	中国／旅行会社	8
8/8	岐阜県／団体	8
9/5	関西／旅行会社	11
9/29	千葉県／団体	3
10/16	中国／団体	9
10/18	新潟県／団体	10
11/8	省庁	12

<研修>(計 19 件、参加者総数:472 名)

日付	団体名	人数
7/13	群馬県／団体	11
7/20	国内企業	9
9/5	東京都／企業	15
9/7	企業研修	33
9/19	国内企業	11
9/26	国内企業	15
9/26	国内企業	43
9/26	香川県／団体	5
10/3	国内企業	42
10/4	国内企業	42

10/4	中国／団体	6
10/4	新潟県／団体	20
10/10	国内企業	42
10/18	中国／団体	16
10/20	新潟県／団体	18
10/23	国内企業	79
10/28	国内企業	16
11/1	国内企業	19
11/8	国内企業	30

<個別ツアー> (計 32 件、参加者総数:506 名)

日付	団体名	人数
7/13	オフィシャルサポーターツアー	89
7/19	個人ツアー	15
8/1	台湾アート関係者	9
8/1	新潟県／団体	28
8/3	個人ツアー	17
8/4	個人ツアー	10
8/10	個人ツアー	6
8/24	個人ツアー	9
8/24	個人ツアー	10
8/24	個人ツアー	9
9/6	瀬戸芸実行委員会ツアー	25
9/7	個人ツアー	11
9/8	個人ツアー	11
9/12	香港団体	20
9/15	中国団体	15
9/27	台湾旅行会社	23
9/28	個人ツアー	12
9/30	国内旅行会社	23
10/3	国内企業	12
10/5	個人ツアー	7
10/6	中国団体	8
10/12	個人ツアー	9
10/13	新潟県／団体	17
10/13	個人ツアー	20
10/17	中国団体	8
10/19	個人ツアー	19
10/21	個人ツアー	5
10/24	静岡県／団体	9
10/25	個人ツアー	4
10/26	個人ツアー	9
11/1	台湾旅行会社	14
11/9	個人ツアー	23

<旅行会社募集型決定> (計 18 件、参加者総数:278 名)

日付	団体名	人数
7/18	台湾旅行会社	7
7/27	国内旅行会社	10
8/3	国内旅行会社	18
8/4	国内旅行会社	15
8/29	台湾旅行会社	8
9/6	中国旅行会社	12
9/14	国内旅行会社	2

9/19	台湾団体	27
9/26	台湾旅行会社	8
9/27	国内旅行会社	20
9/28	国内旅行会社	21
10/3	国内旅行会社	19
10/3	国内旅行会社	20
10/6	国内旅行会社	25
10/25	台湾旅行会社	25
10/31	台湾旅行会社	12
11/7	国内旅行会社	13
11/7	台湾旅行会社	16

<(株)アートフロントギャラリー> (計 21 件、参加者総数:256 名)

日付	団体名	人数
7/27	AFG スタッフツアー	9
7/29	AFG スタッフツアー	14
8/8	AFG スタッフツアー	20
8/31	AFG スタッフツアー	15
9/5	AFG スタッフツアー	23
9/5	AFG スタッフツアー	8
9/5	AFG スタッフツアー	15
9/7	AFG スタッフツアー	12
9/15	AFG スタッフツアー	22
9/19	AFG スタッフツアー	3
9/21	AFG スタッフツアー	17
9/28	AFG スタッフツアー	11
9/28	AFG スタッフツアー	9
10/10	AFG スタッフツアー	4
10/12	AFG スタッフツアー	7
10/20	AFG スタッフツアー	8
10/26	AFG スタッフツアー	13
11/7	AFG スタッフツアー	10
11/7	AFG スタッフツアー	14
11/7	AFG スタッフツアー	5
11/9	AFG スタッフツアー	17

<その他> (計 3 件、参加者総数:73 名)

日付	内容	人数
7/13	特設ツアー／北川ディレクターツアー	20
9/7	特設ツアー／移民難民フェス	23
9/7	特設ツアー／体験格差	30

(5) パブリシティ掲載・報道一覧

※2024年4月から同年12月までの掲載で、事務局で把握している主なもの

※発行日・放映日等が空欄のものは、正確な情報を把握できなかったもの

■新聞(209) ※内容・記事タイトルはスペースの都合上略称で記載

発行日	新聞紙名	内容・記事タイトル
4/1	東頸新聞	MonET 連続企画展イベント情報欄掲載
4/4	十日町新聞	FC 越後妻有 新加入選手 2 名取材

4/5	新潟日報	キヨロロ イベント情報
4/8	十日町タイムス	MonET 連続企画展イベント情報掲載
4/10	日刊工業新聞	「明後日新聞社文化事業部」朝顔プロジェクト
4/11	十日町新聞	絵本と木の実の美術館ラッピングバス
4/11	新潟日報	北川総合ディレクター連載 芸術祭で消費拡大狙う
4/15	東頸新聞	FC 越後妻有 試合日程
4/17	新潟日報	FC 越後妻有 試合結果、新選手 2 名入団
4/18	十日町新聞	FC 越後妻有 試合結果
4/18	十日町タイムス	妻有ビール周年祭、芸術祭ざつだん会
4/20	妻有新聞	明石の湯作品、FC 試合結果
4/25	新潟日報	MonET 連続企画展 Vol.5
4/25	十日町新聞	明石の湯作品
4/27	妻有新聞	MonET 連続企画展 Vol.5
4/30	十日町タイムス	バタフライパビリオン
5/2	十日町新聞	FC 越後妻有 試合日程、バタフライパビリオン花見
5/9	新潟日報	北川総合ディレクター連載、関口市長 県庁で花角知事と面談
5/11	妻有新聞	絵本と木の実の美術館インタビュー
5/16	十日町新聞	キヨロロ、おもてなし事業説明会
5/18	妻有新聞	芸術祭及びアケヤマ紹介、キヨロロ コケヒメガガンボに関するイベント・講演会開催
5/20	十日町タイムス	芸術祭ざつだん会、橋小ワークショップ、キヨロロ講演会
5/21	新潟日報	FC 越後妻有 市長表敬訪問
5/23	十日町新聞	越智良江作品出演者募集、ツールド妻有ボランティア募集、橋小学校ワークショップ、松之山探鳥会
5/25	妻有新聞	越智良江作品出演者募集、国宝の土器展、FC 越後妻有 今季初ホーム戦
5/28	新潟日報	折り紙ワークショップ
5/28	十日町タイムス	十日町市博物館 キヨロロと連携展示、FC 越後妻有 市長表敬訪問、十日町駅・越後湯沢駅・清津峡を結ぶ直行バス「雪国深緑ライナー」運行
5/31	新潟日報	まつだい棚田バンク「歓待する、大地の芸術祭 Vol.1」
5/31	日本経済新聞	大地の芸術祭 2024 概要
6/1	妻有新聞	ツールド妻有、企画発表会告知、ツールド妻有が自転車活用推進功績表彰受賞、キヨロロ新種のカガンボ発見
6/1	東頸新聞	FC 越後妻有 市長表敬訪問
6/5	新潟日報	FC 越後妻有 試合結果
6/5	妻有新聞	FC 越後妻有 市長表敬訪問
6/6	十日町新聞	キヨロロ、こへび隊、FC 越後妻有 試合結果
6/8	妻有新聞	こへび隊、FC 越後妻有 試合結果
6/8	十日町タイムス	こへび隊
6/9	新潟日報	ガイドブック
6/13	十日町新聞	ワークショップ、FC 越後妻有
6/13	新潟日報	北川総合ディレクター連載、ツールド妻有 国交大臣表彰
6/15	妻有新聞	水沢小で作品制作 WS、キヨロロ木育体験、
6/18	新潟日報	芸術祭列車
6/18	十日町タイムス	ツールド妻有 国交大臣表彰
6/20	十日町新聞	企画発表会告知、芸術祭ざつだん会告知、ツールド妻有 国交大臣表彰、FC 越後妻有 試合結果・告知
6/22	妻有新聞	作品制作、十日町中で作品制作 WS
6/25	新潟日報	企画発表会
6/26	新潟日報	大地の芸術祭 2024 広告
6/27	十日町新聞	企画発表会、市観光協会総会、FC 越後妻有 試合結果
6/27	新潟日報	アケヤマ
6/28	岡谷市民新聞(長野県地域紙)	清津峡溪谷トンネル
6/28	十日町タイムス	大地の芸術祭事業委託
6/29	妻有新聞	ウクライナウィーク、「マタギサミット in 信越秋山郷」に深澤孝史登壇、企画発表会

7/1	東頸新聞	企画発表会
7/4	新潟日報	Yukimo!(ユキモ)
7/4	日本農業新聞	まつだい棚田バンク、FC 越後妻有
7/4	十日町新聞	作品制作(中条小貴)、FC 越後妻有 試合結果
7/5	日本農業新聞	FC 越後妻有
7/6	妻有新聞	大地の芸術祭 2024 広告、実証運行バス「Yukimo! (ユキモ)」、新潟市で芸術祭ラッピングバスを運行、FC 越後妻有 試合結果
7/6	日本農業新聞	室野農家、北川総合ディレクター
7/8	日本農業新聞	まつだい棚田バンク、FC 越後妻有
7/8	十日町タイムス	大地の芸術祭前夜祭、大地の芸術祭 2024 広告、Yukimo!
7/11	新潟日報	大地の芸術祭開幕 大棟山博物館
7/11	十日町新聞	MonET、ウクライナウィーク
7/11	毎日新聞	地元企画発表会
7/12	毎日新聞	上郷クローブ座レストラン
7/13	妻有新聞	大地の芸術祭 2024 帯広告
7/13	新潟日報	大地の芸術祭 2024 広告
7/13	上毛新聞	絵本と木の実の美術館
7/14	新潟日報	大地の芸術祭 2024
7/15	教育家庭新聞	大地の芸術祭 2024
7/15	東頸新聞	大地の芸術祭 2024 開幕、キョロロ
7/17	新潟日報	注目作品(モネ船長)、大地の芸術祭 2024
7/17	公明新聞	大地の芸術祭 2024
7/18	十日町タイムス	木湯、開会式、MonET
7/18	十日町新聞	大地の芸術祭 2024、開会式、津南町シェアサイクル、ウクライナウィーク、こへび隊へミサンガ、協賛広告、清津峡溪谷トンネル
7/18	新潟日報	ウクライナシンポジウム、草間彌生ショップ
7/20	妻有新聞	開会式、ウクライナウィーク、こへび隊に応援ミサンガ
7/21	新潟日報	にいがた鮭プロジェクト
7/22	毎日新聞	大地の芸術祭 2024
7/24	新潟日報	注目作品(Nakago Wonderland-どうぶつ達の息吹と再生)
7/25	新潟日報	北川総合ディレクター連載
7/25	朝日新聞	
7/26	全国農業新聞	大地の芸術祭 2024、まつだい棚田バンク
7/27	新潟日報	芸術祭切手
7/27	妻有新聞	大地の芸術祭 2024
7/30	朝日新聞	大地の芸術祭 2024
8/1	十日町新聞	社説
8/1	東頸新聞	開会式
8/1	東頸新聞	芸術祭 2024 開幕、松代高校講演
8/1	新潟日報	注目作品(カクラ・クルクル・アット・ツマリ)
8/3	妻有新聞	FC 越後妻有
8/4	毎日新聞	山ぞり夏まつり
8/4	新潟日報 assh	大地の芸術祭 2024 特集
8/5	観光経済新聞	広告 松之山温泉、大地の芸術祭 2024
8/6	新潟日報	注目作品(野辺の泡)
8/8	十日町新聞	七和イベント、広告
8/8	十日町タイムス	芸術祭切手
8/8	新潟日報	北川総合ディレクター連載
8/10	妻有新聞	大地の芸術祭 2024 広告
8/14	新潟日報	注目作品(in and out)、人間エンジン走行イベント
8/15	十日町新聞	芸術祭切手、大地の芸術祭 2024
8/15	東頸新聞	芸術祭切手、田野倉ン
8/15	東頸新聞	芸術祭切手、作品紹介、キョロロ企画展、芸術祭ざっだん会
8/17	妻有新聞	ツールド妻有、信濃川発電所・信濃川地域共創事務所取り組み、あーともりあげ隊のロゴを蔡國強が作成、作品紹介

8/18	十日町タイムス	鬼太鼓座、イベント情報
8/21	新潟日報	注目作品(別の場所から来た物)
8/22	新潟日報	北川総合ディレクター連載
8/22	十日町新聞	大地の芸術祭 2024、キョロロ企画展
8/24	妻有新聞	民間で芸術祭ツアー造成、清津峡流域ご郷土画、キョロロ「つまり市民里山学会」開催、お盆来場者数
8/24	新潟日報	大地の芸術祭 2024 広告
8/27	新潟日報	注目作品(つきががみ巡ル月)、ツールド妻有
8/28	十日町タイムス	ツールド妻有、清津峡「水のリトリート」体験会、学校連携作品
8/29	十日町新聞	お盆来場者数、ツールド妻有、移住体験ツアー、芸術祭ざっだん会、作品紹介(シ竜シ尺)
8/30	新潟日報	まつだい駅カーシェア社会実験
8/31	妻有新聞	ツールド妻有、ひとサボ「芸術祭おもてなし交流会」、まつだい駅カーシェア社会実験、キョロロ学芸員登壇「つまり市民里山学会」、大割野おみくじ堂イベント、芸術祭での交流、作品紹介
9/1	東頸新聞	ツールド妻有
9/1	読売新聞	大割野商店街
9/1	assh	表紙:FC 越後妻有、木湯
9/2	朝日新聞	うぶすなの家
9/3	新潟日報	注目作品(時の回廊)
9/4	新潟日報	大地の芸術祭 2024 来場者数、十日町市観光協会広告、BSN 広告、清津峡溪谷トンネル、たくさんの失われた窓のために
9/4	毎日新聞	大割野商店街、ツールド妻有
9/5	十日町新聞	田野倉ン
9/7	新潟日報	大割野おみくじ堂イベント
9/7	毎日新聞	キツネ田野倉ン
9/7	妻有新聞	脱皮する時
9/8	十日町タイムス	大地の芸術祭メニュー
9/8	新潟日報	大地の芸術祭 2024
9/11	毎日新聞	大地の運動会
9/11	新潟日報	注目作品(清津倉庫美術館)
9/12	新潟日報	北川総合ディレクター連載(アジアフォーラム)
9/12	十日町新聞	FC 越後妻有、MonET
9/14	妻有新聞	大地の運動会、作品紹介(三ツ山のスフィンクス)
9/15	東頸新聞	MonET、大地の運動会、FC 越後妻有
9/18	新潟日報	注目作品(木湯)
9/18	十日町タイムス	大地の運動会
9/19	十日町新聞	大地の芸術祭 2024 来場者数、大地の運動会、作品紹介(香港ハウス)
9/21	朝日新聞	清津峡溪谷トンネル
9/21	妻有新聞	作品紹介
9/24	毎日新聞	ナカゴグリーンパークの作品
9/25	新潟日報	注目作品(不思議な石)
9/26	新潟日報	北川総合ディレクター連載(大地の運動会)
9/26	十日町新聞	東部地区振興会 MonET 活動、作品紹介
9/28	妻有新聞	作品紹介、FC 越後妻有 試合結果
9/28	朝日新聞	絵本と木の実の美術館「第 5 回 SDGs 岩佐賞」受賞
9/30	十日町タイムス	大地の芸術祭巡りツアー
9/30	朝日新聞	絵本と木の実の美術館「第 5 回 SDGs 岩佐賞」受賞
10/1	新潟日報	注目作品(大割野おみくじ堂)
10/1	東頸新聞	中国ハウス、FC 越後妻有 試合結果
10/5	妻有新聞	作品紹介(Air for Everyone)
10/8	十日町タイムス	影分身リレー
10/8	新潟日報	芸術祭で六日町宿泊者増加
10/9	新潟日報	大地の芸術祭 2024 広告
10/10	新潟日報	北川総合ディレクター連載

10/10	十日町新聞	芸術祭で六日町宿泊者増加、カバコフ
10/10	毎日新聞	上郷クローブ座演劇
10/11	新潟日報	大地の芸術祭 2024 広告(こへび隊)
10/12	妻有新聞	大畠野おみくじ堂、作品紹介、芸術祭で六日町宿泊者増加、SDGs 岩佐賞
10/12	新潟日報	FC 越後妻有 試合結果、芸術祭 2024 閉会式
10/14	神奈川新聞	大地の芸術祭 2024
10/15	東頸新聞	六日町温泉旅館組合 宿泊客増、オーストラリアハウス
10/16	新潟日報	作品紹介(三ツ山のスフィンクス)
10/17	十日町新聞	FC 越後妻有 防犯パトロール
10/18	十日町タイムス	上郷クローブ座演劇、FC 越後妻有 防犯パトロール
10/18	新潟日報	上郷クローブ座演劇
10/19	北海道新聞	大地の芸術祭 2024
10/19	妻有新聞	コラム(芸術祭訪問者の感想)、作品紹介
10/22	新潟日報	作品紹介(たくさんの失われた窓のために)
10/24	新潟日報	北川総合ディレクター連載
10/24	十日町新聞	SDGs 岩佐賞、清津峡入口で車両接触事故、作品紹介(大畠野商店街)
10/25	新潟日報	大地の芸術祭 2024 広告(アケヤマ)
10/26	妻有新聞	田沢小6年生が農舞台でボランティア、作品紹介
10/30	新潟日報	作品紹介(空知らぬ雪)
10/31	十日町新聞	作品紹介(絵本と木の実の美術館)、FC 越後妻有、キョロロ企画展
11/1	東頸新聞	三省ハウス作品
11/2	妻有新聞	作品紹介(in and out)、デジタルパンフレット「Yukiguni Trip」公開
11/5	新潟日報	FC 越後妻有 新潟日報杯
11/6	新潟日報	注目作品(中崎透)
11/7	十日町新聞	高倉博物館
11/8	十日町タイムス	作品紹介(磯辺行久)
11/9	新潟日報	小学生ボランティア活動
11/9	妻有新聞	大畠野おみくじ堂、作品紹介
11/10	新潟日報	かぷかぷ楽団
11/12	新潟日報	FC 越後妻有ホームゲーム、閉会式
11/14	新潟日報	北川総合ディレクター連載
11/14	十日町新聞	閉会式、FC 越後妻有ホームゲーム
11/15	東頸新聞	閉会式
11/16	妻有新聞	閉会式、FC 越後妻有ホームゲーム
11/18	十日町タイムス	閉会式
11/23	妻有新聞	キョロロ創立 20 周年、清津峡溪谷トンネル入坑料値上げ
11/25	日本経済新聞	ティム・インゴルドに聞く 分断は乗り越えられるか
11/28	新潟日報	北川総合ディレクター連載
11/28	十日町タイムス	清津峡水のリトリート
11/28	十日町新聞	FC 越後妻有 試合結果
11/30	妻有新聞	コラム「大地の芸術祭 9 回展を終えて」
12/1	朝日新聞	棚田米とうぶすなの家
12/2	毎日新聞	大地の芸術祭 2024 閉幕
12/3	新潟日報	大地の芸術祭 2024 来場者数
12/5	日本経済新聞	地方創生フォーラム 花角知事講演
12/5	十日町新聞	大地の芸術祭 2024 来場者数、
12/5	毎日新聞	大地の芸術祭 2024 来場者数
12/7	妻有新聞	大地の芸術祭 2024 来場者数、投稿(磯辺行久作品)
12/8	十日町タイムス	大地の芸術祭 2024 来場者数、実践女子と包括連携協定
12/12	新潟日報	北川総合ディレクター連載(鑑賞者の着眼)
12/14	妻有新聞	FC 越後妻有 農業フォーラム
12/15	東頸新聞	FC 越後妻有 農業フォーラム、MonET 連続企画展 Vol.6
12/17	新潟日報	MonET 連続企画展 Vol.6
12/19	十日町新聞	大地の芸術祭 2024 来場者数、MonET 連続企画展 Vol.6
12/28	新潟日報	大地の芸術祭 2024 来場者数

12/28	毎日新聞	鴻野わか菜著「生きのびるためのアート 現代ロシア美術」
-------	------	-----------------------------

■雑誌(72)

発行日	雑誌・書籍名	出版社
4/16	るるぶ新潟 佐渡 25	(株)JTBパブリッシング
4/25	大人の休日倶楽部「旅マガジン」(5・6・8・10月号)	(株)JR 東日本びゅうツーリズム&セールス
4/26	pen 6月号	cccメディアハウス
5/1	ことりっぶ新潟・佐渡	昭文社
5/6	にいがた美景めぐり雑誌	新潟県信用金庫
5/15	まっがる 夏旅本 関東周辺 2024	昭文社/plant Q(編集プロダクション)
5/31	くぼたび流 暮らす旅のしおり	(有)エディタース・キャンプ
6/1	朝日生命生活情報誌 月刊「SANSAN」7月号	三葉(株)
6/2	VITA(観光フリーペーパー)	(株)エンゼル不動産
6/25	月刊にいがた 7月号	(株)ジョイフルタウン
6/28	月刊「旅行読売」8月号	(株)旅行読売出版社
6/28	ELLE エルジャポン	ハーストデジタルジャパン エルジャポン編集部
6/30	ノジュール	(株) JTB パブリッシング
7/1	女性のひろば	日本共産党中央委員会
7/1	小学館「和楽」8・9号	
7/1	帰国 JP ただいま日本	エバーグリーン(株)
7/1	MOCO	出光クレジット(株)
7/1	コロンプス	(株)シナノ
7/1	Meron フリーペーパー	バイタルネット
7/1	フリーペーパー道の駅北陸版	(株)テレコムベイス
7/1	地域創造レター	(一財)地域創造
7/10	月刊にいがた 8月号	(株)ジョイフルタウン
7/10	クロワッサン	(株)マガジンハウス
7/13	シーズン柏崎 7月号	(株)NODELINK
7/15	りぶる 8月号	自由民主党
7/20	美術の窓	生活の友社 美術の窓編集部
7/20	やくしん 8月号	佼成出版社
7/25	月間にいがた 8月号	(株)ジョイフルタウン
7/25	クロワッサン	(株)マガジンハウス
7/26	自動車情報誌「ベストカー」	(株)講談社ビーシー
8/1	フコク生命情報誌「FunFan」	富国生命
8/1	月刊『いけ花龍生』	(一社)龍生華道会
8/1	トランヴェール(新幹線車内サービス誌)	東日本旅客鉄道(株)
8/5	公認会計士受験生のための就職ガイド 2024 エリア版	(株)TACプロフェッションバンク
8/31	ノジュール(nodule)	(株)JTB パブリッシング
9/1	クラブツーリズム四季の華 独楽の旅人	クラブツーリズム
9/5	AERA with Kids	朝日新聞出版
9/6	VERY NAVY	光分社
9/7	LUXX	(株)第一プロGRES
9/10	月刊情報誌「Takt」10月号	(株)シー・エー・ピー
9/20	月刊公論	(株)財界通信社
9/20	ORADOKO マガジン 10・11月号	エフエムとおかまち
9/25	新潟 Komachi「心を満たす秋めぐり」	(株)ニューズ・ライン
9/25	『月刊にいがた』10月号	(株)ジョイフルタウン
9/27	ゆこゆこ 10月号	(株)ゆこゆこ
9/30	空旅 BOOK	(株)流行発信
9/30	月刊にいがた別冊『新潟 大人の自由時間』	(株)ジョイフルタウン
10/1	旅行読売 10月号	旅行読売出版社
10/1	るるぶびじゅチューン! の旅リターンズ	(株)JTB パブリッシング 旅行ガイドブック 編集部

10/1	GQ Japan	(株)プレジデント社
10/1	グッズが語るアート之力 芸術祭は地域を変えたか	P デザイン研究所
10/1	文藝春秋	(株)文藝春秋
10/10	ヤングジャンプ	集英社
10/10	機関誌 Works	リクルートワークス研究所
10/20	月刊キャレル	新潟日報メディアネット
10/20	賃貸経営マガジン『わんだふるオーナーズ』	(株)CHINTAI
10/23	石打丸山パンフレット	石打丸山 ALPINA RESORTS
10/24	Forbes JAPAN	リンクタイズ(株)
10/28	HANAKO	(株)マガジンハウス
11/1	メディキャンフリーペーパー	新潟日報メディアシップ
11/1	THE BEAUTRECC	ザ・ビューレック社
11/8	トラベル you 2024-2025 冬号	(株)北日本観光旅行
11/9	Casa BRUTUS	(株)マガジンハウス
11/14	Ricerca Vol.6	新潟県立大学 にいがた鮭プロジェクト
12/1	在宅建築	建築資料研究社
12/1	独楽の旅人首都圏版新年号	クラブソーリズム
12/1	Yuzawa visitors guide	雪国観光舎
12/5	じゃらん 大人のちょっと贅沢な旅「47 都道府県・絶景カ タログ」	新潟県観光協会
12/8	雪と旅	雪国観光圏
12/13	コマーシャル・フォト 2025 年 1 月号	玄光社
12/16	地域創造	(一財)地域創造
7 月	月刊ギャラリー	(株)ギャラリーステーション
9 月中旬	新潟温泉王国(2024.10-2025.3)	(株)JTB ガイアレック サン&サン仕入企画販売部

■テレビ(24)

放送日	放送局・番組名	社名
4/16	BS 日テレ「友近・礼二の妄想トレイン」	BS 日テレ
4/24	NHK- E テレ「視点・論点」	NHK
5/1	上越ケーブルテレビ	JCV 上越ケーブルビジョン
5/1	多言語情報番組「Living in Japan」	NHK
5/6	夕方ワイド新潟一番	TeNY テレビ新潟
6/17	呼び出し先生タナカ	フジテレビ
6/18	NHK ワールド JAPAN	NHK
6/27	スーパーJにいがた	UX 新潟テレビ 21
8/16	夕方ワイド新潟一番	TeNY テレビ新潟
9/4	BSN 水曜見ナイト	BSN 新潟放送
9/8	NHK- E テレ「日曜美術館 アートシーン」	(株)NHK エデュケーショナル
9/11	羽鳥慎一のモーニングショー	日本テレビ
10/2	ちよりっぷナビゲーション	NCT
10/10	NST nesw タッチ	NST 新潟総合テレビ
10/13	行列のできる法律相談所	日本テレビ
10/14	新美の巨人	テレビ東京
10/20	遠くへ行きたい	日本テレビ
11/9	温泉タオル集め旅	テレビ東京
11/27	夕方ワイド新潟一番	TeNY テレビ新潟
12/14	第一義を繋いで 高田高校創立 150 周年記念特別番組	NST 新潟総合テレビ
12/14	最強 LINE グループ旅	フジテレビ
12/14	土曜スペシャル 温泉タオル集め旅	テレビ東京
12/21	最強 LINE グループ旅	フジテレビ
	教えて！ガイドさん(仮)	テレビ東京

■ラジオ(5)

放送日	放送局	社名
5/5	NHK ラジオ第2「Living in Japan」	NHK
8/21	FM-NIIGATA「SOUND SPLASH」(「リゅーとびあへ GO!」コーナー)	FM-NIIGATA
8/26	ヤンの気ままにドライブ	FM-NIIGATA
9/26	四畳半スタジオ	BSN 新潟ラジオ
9/30	四畳半スタジオ	BSN 新潟ラジオ

■WEB 媒体(339) ※内容・タイトル等はスペースの都合上略称で記載

公開日	媒体名	運営	内容・タイトル等
4/12	30seconds trip	(株)フィールドデザイン	30秒の旅 新潟県 十日町市 大地の芸術祭作品を巡る旅
4/15	Galaxy みんなのフォトスポット	Samsung	清津峡溪谷トンネル
4/15	TABIZINE	TABIZINE 編集部	清津峡溪谷トンネル
4/17	BUGPRESS	NPO 法人長野県地域資源活用支援センター	清津峡溪谷トンネル
4/17	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	FC 越後妻有 試合結果
4/18	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	大地の芸術祭
4/19	PR Times	(株)PR TIMES	絵本と木の実の美術館、田島征三グッズ
4/21	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	大地の芸術祭
4/22	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	いちばん長い川の画像
4/29	新潟日報デジタルプラス	日報日報社	MonET 連続企画展 Vol.5
4/30	JRE MALL media	JR 東日本	清津峡溪谷トンネル
4/30	日本経済新聞	日本経済新聞社	トリエンナーレ開催概要・大地の運動会
5/1	Brillia	(株)スーパーフィット	清津峡溪谷トンネル
5/1	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	《小脇の学校》学校連携
5/3	日本経済新聞	日本経済新聞社	大地の運動会
5/4	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	清津峡溪谷トンネルへのアクセス
5/4	子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」	アクトインディ株式会社	清津峡溪谷トンネル
5/8	YouTube チャンネル「新潟一番ニュース」	TeNY テレビ新潟	大地の芸術祭 2024、北川総合ディレクター
5/10	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	清津峡溪谷トンネル
5/15	べばるねっと	べばるねっと	北越急行ラッピング
5/18	goo ニュース(BSN)	NTT ドコモ	デザイン経営
5/20	大塚製薬×JTB【ボディメンテ】仕上げよう、絶景のために	(株) JTB	清津峡溪谷トンネル
5/21	朝日新聞デジタルマガジン & [and]	朝日新聞社	清津峡溪谷トンネル
5/21	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	FC 越後妻有
5/22	STRAIGHT PRESS	(株)PR TIMES	銀座・新潟情報館 THE NIIGATA
5/23	トラベルマスター	(株)トラベルマスタース	絵本と木の実の美術館
5/26	鉄道コム	朝日インタラクティブ(株)	JIKU
5/28	旅行新聞	旅行新聞社	銀座・新潟情報館 THE NIIGATA
5/30	Bicycle Club	Bicycle Club	ツールド妻有
5/30	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	布施知子WS
6/1	イープラス	(株)イープラス	大地の芸術祭 2024
6/4	十日町タウン情報	上越ケーブルビジョン(株)	FC 越後妻有 試合映像 vs リリーウルフ
6/5	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	FC 越後妻有 リリーウルフ戦
6/5	Digital PR Platform	プラップノード(株)	新潟プレミアムサロン
6/5	朝日新聞	朝日新聞社	新潟プレミアムサロン
6/5	読売新聞オンライン	読売新聞社	新潟プレミアムサロン
6/10	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	作品鑑賞パスポート

6/11	上越妙高タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	作品鑑賞パスポート
6/12	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	FC 越後妻有 田植え
6/14	TeNY NEWS NNN	TeNY テレビ新潟	大地の芸術祭×オイシックスコラボ パッケージ
6/17	NHK NEWS WEB	NHK	新潟プレミアムサロン
6/18	PR TIMES	(株)PR TIMES	枯木又プロジェクト(京都精華大学)
6/18	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	JIKU
6/18	福島民友みんゆう net	福島民友新聞社	枯木又プロジェクト(京都精華大学)
6/20	Yahoo!ニュース(Tokyo Art Beat)	LINE ヤフー(株)	東京企画発表会
6/20	Tokyo Art Beat	(株)アートビート	大地の芸術祭 2024
6/21	読売新聞オンライン	読売新聞社	東京企画発表会
6/21	IGLOOO	(株)IGLOOO	大地の芸術祭 2024
6/22	にいがた経済新聞	にいがた経済新聞社	地元企画発表会
6/23	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	ツールド妻有
6/24	北陸・信越観光ナビ	新潟日報社、北日本新聞社、北 国新聞社、福井新聞社、信濃毎 日新聞社	ツールド妻有
6/25	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	地元企画発表会
6/25	Tokyo Art Beat	(株)アートビート	大地の芸術祭 2024
6/26	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	FC 越後妻有 試合映像 vs 北陸大学
6/26	J-WAVE との共同カルチャーメディア 「NiEW」	NiEW(株)	大地の芸術祭 2024
6/27	Yahoo!ニュース(スーパーJにいがた)	LINE ヤフー(株)	FC 越後妻有
6/28	十日町市観光協会 Facebook、 Instagram	十日町市観光協会	大地の芸術祭 2024 オフィシャル ツアー
6/28	じゃらんニュース	リクルート	清津峡渓谷トンネル
6/28	ARTnewsJAPAN	(株)MAGUS	大地の芸術祭 2024 下半期編
6/28	アンスティチュ・フランセ	アンスティチュ・フランセ 芸術 部門(フランスのヨーロッパ・ 外務省に所属する文化機関)	メルマガ
6/30	GQ	GQJapan	大地の芸術祭 2024
7/2	十日町タウン情報	上越ケーブルビジョン(株)	FC 越後妻有 試合映像 vs 松本山雅
7/2	情報科学芸術大学大学院「活動告知」	情報科学芸術大学大学院	大地の芸術祭 2024
7/3	GQ	GQJapan	大地の芸術祭 2024
7/4	JNTO メルマガ	日本政府観光局	海外向け 大地の芸術祭 2024
7/4	鉄道コム	朝日インタラクティブ(株)	大地の芸術祭ラッピング車両
7/4	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	Yukimo !
7/4	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	Yukimo !
7/5	うえつたびよみ	(株)旅行読売出版社	大地の芸術祭 2024
7/5	日本農業新聞	日本農業新聞社	FC 越後妻有
7/6	にいがた観光ナビたびきち	新潟県観光協会	大地の芸術祭 2024、北川総合ディ レクター
7/7	Tokyo Art Beat	(株)アートビート	大地の芸術祭 2024
7/7	日刊にいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフルタウン	大地の芸術祭 2024
7/7	妻有新聞	妻有新聞社	大地の芸術祭 2024
7/7	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	大地の芸術祭 2024
7/8	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	リバース・シティー
7/8	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	開幕まであと 5 日、パスポート
7/8	美術手帖	カルチュア・コンビニエンス・ク ラブ(株)	ウクライナウィーク
7/10	PR Times(シナネンホールディングス)	(株)PR TIMES	シェアサイクル「ダイチャリ」
7/10	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	大地の芸術祭 2024
7/11	ぴあニュース	ぴあ(株)	大地の芸術祭 2024
7/11	ウーマンエキサイト	エキサイト(株)	大地の芸術祭 2024
7/11	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	地元企画発表会

7/12	JTB Instagram	JTB	清津峡渓谷トンネル
7/12	BSN 新潟放送	BSN 新潟放送	大地の芸術祭ラッピング車両
7/12	こまちウェブ	(株)ニューズ・ライン	大地の芸術祭 2024
7/12	新潟のつかいかた	コロカル(マガジンハウス)	大地の芸術祭 2024
7/12	読売新聞オンライン	読売新聞社	Yukimo!
7/12	美術手帖	カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)	大地の芸術祭 2024
7/12	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	上郷レストラン
7/13	Nippon.com	ニッポンドットコム	開会式、ウクライナウィーク
7/13	47NEWS	(株)全国新聞ネット	開会式
7/13	佐賀新聞	佐賀新聞社	ウクライナウィーク
7/13	静岡新聞デジタルWeb(共同通信)	静岡新聞社	開会式、ウクライナウィーク
7/13	福島民友みんゆうNet(共同通信)	福島民友新聞社	開会式
7/13	自由芸文		開会式、台湾作家
7/14	産経新聞	産経新聞社	開会式、ウクライナウィーク
7/14	中日新聞(共同通信)	中日新聞社	開会式、ウクライナウィーク
7/14	京都新聞デジタル(共同通信)	京都新聞社	開会式、ウクライナウィーク
7/14	山陰中央新報デジタル	山陰中央新報社	開会式
7/14	時事ドットコム	時事通信社	ポストコロナと戦争、山の生活を現代アートで 越後妻有の第9回「大地の芸術祭」が開幕
7/14	Yahoo!ニュース(時事通信)	LINE ヤフー(株)	ポストコロナと戦争、山の生活を現代アートで 越後妻有の第9回「大地の芸術祭」が開幕
7/14	JNTO	日本政府観光局	海外向け 大地の芸術祭 2024
7/14	Walkerplus	(株)KADOKAWA	大地の芸術祭 2024
7/14	フォーカス台湾	中央通訊社	大地の芸術祭 2024
7/15	Yahoo!ニュース(美術手帖)	LINE ヤフー(株)	MonET
7/15	美術手帖	カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)	大地の芸術祭 2024
7/16	YUKIGUNI JOURNEY	JCV 上越ケーブルビジョン	大地の芸術祭 2024
7/16	上越妙高タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	大地の芸術祭 2024
7/16	上越妙高タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	大地の芸術祭 2024
7/16	じゃらんニュース	リクルート	清津峡
7/16	JNTO Facebook、Instagram	日本政府観光局	清津峡
7/17	PR Times	(株)PR TIMES	開会式
7/17	Yahoo!ニュース(Tokyo Art Beat)	LINE ヤフー(株)	開会式
7/17	Tokyo Art Beat	(株)アートビート	大地の芸術祭 2024
7/18	Tokyo Art Beat Instagram	(株)アートビート	大地の芸術祭 2024
7/19	じゃらん Instagram	リクルート	
7/19	Tokyo Art Beat	(株)アートビート	MonET
7/20	にいがた経済新聞	にいがた経済新聞社	開会式
7/20	妻有新聞	妻有新聞社	ニキータ・カダン
7/22	山陰中央新報デジタル	山陰中央新報社	ウクライナウィーク
7/23	*and trip. たびびと	(株)JR 東日本びゅうツーリズム&セールス	大地の芸術祭 2024
7/24	Numero Tokyo	扶桑社	大地の芸術祭 2024
7/24	Tokyo Art Beat	(株)アートビート	大地の芸術祭 2024
7/25	ELLE	(株)ハースト婦人画報社	清津峡渓谷トンネル
7/25	婦人画報	(株)ハースト婦人画報社	清津峡渓谷トンネル
7/25	ELLE Girl	(株)ハースト婦人画報社	清津峡渓谷トンネル
7/26	サンケイスポーツ	産業経済新聞社	大地の芸術祭の巡りかた
7/26	名古屋工業大学 HP	名古屋工業大学	「楽暮 D.I.Y.の家 iju」カフェ iju
7/27	にいがた観光ナビ「たびきち」	新潟県観光協会	十日町エリア作品
7/27	The Japan Times	(株)ジャパン タイムズ	大地の芸術祭 2024

7/28	月刊にいがた	(株)ジョイフルタウン	関口市長×いっすねー 大地の芸術祭 2024
7/29	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	大地の芸術祭記念切手
7/30	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	FC 越後妻有 試合映像 vs 新潟経営大学
7/30	Tsunagu Japan Facebook	(株)D2C	大地の芸術祭 2024
7/30	にいがた観光ナビ「たびきち」	新潟県観光協会	川西エリア作品
8/2	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	芸術祭記念切手
8/3	Casa BRUTUS	(株)マガジンハウス	大地の芸術祭 2024
8/4	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	松代山ぞり隊
8/6	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	大地の芸術祭 2024(お盆情報)
8/6	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	大地の芸術祭 2024(お盆情報)
8/7	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	芸術祭気を付けたいこと 4 選特集
8/8	にいがた観光ナビ「たびきち」	新潟県観光協会	中里エリア作品
8/8	goo ニュース(新華社通信)	NTT ドコモ	大地の芸術祭 2024
8/8	新華網 NEWS	新華社	大地の芸術祭 2024
8/9	AFP BB News	(株)クリエイティブ・リンク	大地の芸術祭 2024
8/9	新潟県観光協 Facebook	新潟県観光協会	大地の芸術祭 2024
8/10	ANA HP バナー	ANA ホールディングス(株)	清津峡溪谷トンネル
8/13	ステージナタリー	(株)ナターシャ	MonET イベント(スイッチ総研)
8/13	ELLE	(株)ハースト婦人画報社	大地の芸術祭 2024
8/13	Yahoo!ニュース(ステージナタリー)	LINE ヤフー(株)	MonET イベント(スイッチ総研)
8/13	ステージナタリー	(株)ナターシャ	MonET イベント(スイッチ総研)
8/14	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	人間エンジン
8/15	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	ツールド妻有
8/16	クロワッサン オンライン	(株)マガジンハウス	大地の芸術祭 2024
8/16	Yahoo!ニュース(クロワッサン)	LINE ヤフー(株)	大地の芸術祭 2024
8/17	にいがた観光ナビ「たびきち」	新潟県観光協会	松代エリア作品
8/22	ぴあニュース	ぴあ(株)	大地の芸術祭 2024
8/23	にいがた観光ナビ「たびきち」	新潟県観光協会	松之山エリア作品
8/23	BSN 新潟放送 YouTube チャンネル	BSN 新潟放送	大地の芸術祭 2024
8/23	るるぶ+	JTB パブリック	大地の芸術祭モデルコース(清津峡溪谷トンネル、MonET、農舞台)
8/23	長岡国道事務所HP	国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所	清津峡溪谷トンネル、リバース・シティー
8/24	livedoor News	(株)ライブドア	大地の芸術祭 2024
8/24	OZmall	スターツ出版(株)	大地の芸術祭 2024
8/24	るるぶ&more.	(株)JTB パブリッシング	
8/25	livedoor News	(株)ライブドア	大地の芸術祭 2024
8/26	marie clarie	読売新聞東京本社	大地の芸術祭 2024
8/26	Yahoo!ニュース(Tokyo Art Beat)	LINE ヤフー(株)	大地の芸術祭 2024
8/26	Tokyo Art Beat	(株)アートビート	大地の芸術祭 2024
8/26	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	ツールド妻有
8/27	るるぶ&more.	(株) JTB パブリッシング	清津峡溪谷トンネル
8/28	中部経済新聞	中部経済新聞社	大地の芸術祭 2024
8/30	春秋オンライン	(株)文藝春秋	北川総合ディレクター×中野信子
9/2	静岡新聞デジタル	静岡新聞社	大地の芸術祭 2024
9/2	旅せよ平日	JR 東日本	絵本と木の実の美術館
9/4	山陰中央新報デジタル	山陰中央新報社	大地の芸術祭 2024
9/4	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	大書屋商店街
9/6	上越妙高タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	上郷クローブ座レストラン
9/6	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	上郷クローブ座レストラン
9/6	新潟 TABIMAG(Instagram)	(株)ジョイフルタウン	大地の芸術祭 2024
9/7	観光経済新聞	観光経済新聞社	銀座・新潟情報館 THE NIIGATA
9/7	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	キツネ田野倉ン

9/9	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	大書野商店街
9/10	クラブツーリズム	クラブツーリズム(株)	清津峡渓谷トンネル
9/10	BSN 新潟放送	BSN 新潟放送	大地の運動会
9/10	にいがた観光ナビ「たびさち」	新潟県観光協会	津南エリア作品
9/11	山陰中央新報デジタル	山陰中央新報	ニキータ・カダン来日、出展
9/11	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	大地の運動会
9/13	Drive! NIPPON	(株)デンソーソリューション	清津峡渓谷トンネル
9/13	十日町新聞	十日町新聞社	FC 越後妻有 皇后杯
9/13	信濃毎日新聞	信濃毎日新聞社	大町市(北アルプス国際芸術祭)ヘノ ウハウの継承
9/13	じゃらんブログ	リクルート	大地の芸術祭 2024
9/14	Casa BRUTUS	(株)マガジンハウス	大地の芸術祭 2024
9/14	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	Yukimo!
9/14	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	ナカゴグリーンパークの作品
9/17	TABI LABO	NEW STANDARD (株)	野辺の泡
9/17	日本経済新聞	日本経済新聞社	大地の芸術祭 2024
9/17	るるぶ+	(株) JTB パブリッシング	大地の芸術祭モデルコース
9/18	ほくほくマガジン WEB	ほくほく線沿線地域振興連絡 協議会	北川総合ディレクター
9/18	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	MonET、奴奈川キャンパス
9/23	にいがた観光ナビ「たびさち」	新潟県観光協会	大地の芸術祭 2024
9/25	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	清津峡渓谷トンネル グッズ
9/25	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	清津峡渓谷トンネル
9/26	BSN ラジオ「スナッピー日記」	(株) BSN	奴奈川キャンパス
9/26	文春オンライン	文藝春秋	大地の芸術祭 2024
9/26	テレ朝動画「Musee du ももクロ presents 佐々木彩夏のアートワンダ ー」	テレビ朝日	MonET 作品制作
9/27	JDN「2024 年秋に行きたい！おすす めの芸術祭 6 選」	(株) JDN	大地の芸術祭 2024
9/30	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	バスツアー
9/30	八木橋トラベル オリジナルバスツアー	(株)八木橋 トラベルサロン	清津峡渓谷トンネル
9/30	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	作品鑑賞パスポート
9/30	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	大地の芸術祭 2024
9/30	朝日新聞 SDGs ACTION!	朝日新聞社	絵本と木の実の美術館「第 5 回 SDGs 岩佐賞」受賞
9/30	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	作品鑑賞パスポート
10/1	たびよみ「旅行読売 10 月号」	(株)読売旅行	大地の芸術祭 2024
10/2	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	大地の芸術祭 2024
10/2	高校教科書×美術館(高等学校 美術／工 芸)	日本文教出版	大地の芸術祭 2024、関口市長イン タビュー
10/3	PR Times	(株)ゴールデンウイン	大地の芸術祭×オイシックスコラボ
10/4	ART TRAVELER	ART TRAVELER community	MonET
10/5	BSN 新潟放送	BSN 新潟放送	「ド・ローカルからのグローバル」パ ネルディスカッション
10/5	CREA	文藝春秋	大地の芸術祭 2024
10/5	Yahoo!ニュース(CREA)	LINE ヤフー(株)	大地の芸術祭 2024
10/7	内閣府の海外向け Facebook	内閣府	FC 越後妻有
10/7	内閣府の海外向け X①	内閣府	FC 越後妻有
10/7	内閣府の海外向け X②	内閣府	FC 越後妻有
10/7	内閣府の海外向け LinkedIn	内閣府	FC 越後妻有
10/7	025 ゼロニゴ 新潟おでかけメディア	TeNY テレビ新潟	清津峡渓谷トンネル
10/8	バイクのニュース	(株)メディア・ヴァーグ	大地の芸術祭 2024
10/8	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	10 月以降の営業時間について

10/10	テレ朝動画「Musee du ももクロ presents 佐々木彩夏のアートワンダー」	テレビ朝日	MonET
10/10	au news(モデルプレス)	au	週刊ヤングジャンプ
10/10	MANTANWEB	(株) MANTAN	週刊ヤングジャンプ
10/10	Web 東奥	東奥日報社	週刊ヤングジャンプ
10/10	Yahoo!ニュース(MANTANWEB)	LINE ヤフー(株)	週刊ヤングジャンプ
10/10	Yahoo!ニュース(モデルプレス)	LINE ヤフー(株)	週刊ヤングジャンプ
10/10	クランクイン	ブロードメディア(株)	週刊ヤングジャンプ
10/10	モデルプレス	Netnative	週刊ヤングジャンプ
10/10	佐賀新聞	佐賀新聞社	週刊ヤングジャンプ
10/10	福島民友	福島民友新聞社	週刊ヤングジャンプ
10/10	バイクのニュース	(株)メディア・ヴァーグ	大地の芸術祭 2024
10/10	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	上郷クローブ座演劇
10/10	テレ朝動画「Musee du ももクロ presents 佐々木彩夏のアートワンダー」	テレビ朝日	ナカゴグリーンパーク作品
10/11	GataCira	(株)新潟日報メディアネット	清津峡溪谷トンネル
10/11	バイクのニュース	(株)メディア・ヴァーグ	大地の芸術祭 2024
10/11	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	清津峡溪谷トンネル
10/11	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	枯木又プロジェクト、うぶすなの家
10/11	日本経済新聞	日本経済新聞社	大地の芸術祭 2024
10/12	Yahoo!ニュース(毎日キレイ)	LINE ヤフー(株)	新美の巨人たち
10/12	バイクのニュース	株式会社メディア・ヴァーグ	清津峡溪谷トンネル
10/12	テレ東 HP	テレビ東京	新美の巨人たち【アートの秋を楽しむ！「大地の芸術祭」×和田彩花】
10/12	毎日キレイ	(株) MANTAN	新美の巨人たち
10/13	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	大地の芸術祭 2024
10/13	北海道新聞	北海道新聞社	大地の芸術祭 2024
10/14	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	「なぜここに…」世界的な現代アートの巨匠の遺作が、津波の伝承施設に残された真相
10/15	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	FC 越後妻有 防犯パトロール
10/16	指導者名鑑 - Footballcoach	一般社団法人 nukumo	FC 越後妻有 監督インタビュー
10/16	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	FC 越後妻有 試合映像
10/17	リクルートワークス研究所	(株) インディードリクルート パートナース	NPO 法人越後妻有里山協働機構 原事務局長インタビュー
10/17	十日町新聞	十日町新聞社	FC 越後妻有 農業女性フォーラム
10/18	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	上郷クローブ座演劇
10/19	北海道新聞	北海道新聞社	アケヤマ
10/19	47NEWS	共同通信社	「なぜここに…」世界的な現代アートの巨匠の遺作が、津波の伝承施設に残された真相
10/19	Yahoo!ニュース(Casa)	LINE ヤフー(株)	大地の芸術祭 2024
10/20	WEB オアシス 特別提携施設	セラヴィリゾート泉郷	大地の芸術祭 2024
10/20	クラブツーリズム	クラブツーリズム(株)	大地の芸術祭を巡るバスツアー
10/20	遠くへ行きたい(バックナンバー)	読売テレビ	大地の芸術祭 2024
10/23	Economic News	(株)エコノミックニュース	大地の芸術祭 2024
10/23	Komachi Web	(株)ニュース・ライン	川西エリア作品
10/23	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	川西エリア作品
10/24	Forbes JAPAN	リンクタイズ(株)	いま注目のNPO50 日本を動かし世界を変える、新たな主役
10/24	Yahoo!ニュース(Forbes JAPAN)	LINE ヤフー(株)	いま注目のNPO50 日本を動かし世界を変える、新たな主役
10/24	テレ朝動画「Musee du ももクロ presents 佐々木彩夏のアートワンダー」	テレビ朝日	MonET 企画展

	presents 佐々木彩夏のアートワンダー」		
10/27	47news(共同通信)	(株)全国新聞ネット	大地の運動会
10/27	dmenu ニュース(共同通信)	NTTドコモ	大地の運動会
10/27	livedoor(共同通信)	(株)ライブドア	大地の運動会
10/27	Yahoo!ニュース(共同通信)	LINE ヤフー(株)	大地の運動会
10/27	共同通信ニュースサイト	共同通信社	大地の運動会
10/29	ダイヤモンド・オンライン	ダイヤモンド社	『北川フラム氏が「不便な場所」で芸術祭を行うのはなぜか?』
10/29	Yahoo!ニュース(ダイヤモンド・オンライン)	LINE ヤフー(株)	『北川フラム氏が「不便な場所」で芸術祭を行うのはなぜか?』
10/29	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	FC 越後妻有 試合映像 vs 富山新庄
10/31	たまからの旅 旅行カタログ	ニュープリンス観光バス(株)	清津峡溪谷トンネル
10/31	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	越後妻有かっぱ楽団 2024
10/31	ちくしなでぶらりチャリ	広域サイクリングルート研究会	大地の芸術祭 2024
11/1	ウーマンエキサイト	エキサイト(株)	大地の芸術祭 2024
11/1	dmenu ニュース(ウーマンエキサイト)	NTTドコモ	大地の芸術祭 2024(MonET、農舞台)
11/1	goo ニュース(ウーマンエキサイト)	NTTドコモ	大地の芸術祭 2024(MonET、農舞台)
11/1	Mapion ニュース(ウーマンエキサイト)	ONE COMPATH	大地の芸術祭 2024(MonET、農舞台)
11/1	Peachy(ウーマンエキサイト)	LINE ヤフーコミュニケーションズ(株)	大地の芸術祭 2024(MonET、農舞台)
11/4	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	FC 越後妻有 新潟日報杯
11/8	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	会期後の作品紹介
11/8	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	大書肆商店街
11/9	Yahoo!ニュース(Casa)	LINE ヤフー(株)	大地の芸術祭 2024
11/9	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	大地の芸術祭 2024
11/10	BSN 新潟放送	BSN 新潟放送	越後妻有かっぱ楽団 2024
11/10	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	越後妻有かっぱ楽団 2024
11/10	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	会期後の作品紹介
11/11	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	閉会式
11/11	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	閉会式
11/12	BSN 新潟放送	BSN 新潟放送	閉会式
11/12	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	清津峡
11/12	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	FC 越後妻有 試合映像 vs 富山レディース
11/12	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	FC 越後妻有 ホーム最終戦
11/12	読売新聞オンライン	読売新聞社	閉会式
11/13	BSN 新潟放送	BSN 新潟放送	FC 越後妻有 ホーム最終戦
11/13	dmenu ニュース(朝日新聞)	NTTドコモ	閉会式
11/13	朝日新聞	朝日新聞社	閉会式
11/13	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	上郷クローブ座演劇
11/14	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	奴奈川キャンパス、野辺の泡
11/14	テレ朝動画「Musee du ももクロ presents 佐々木彩夏のアートワンダー」	テレビ朝日	上郷クローブ座演劇
11/19	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	清津峡溪谷トンネル
11/22	新潟ニュース NST YouTube	NST 新潟総合テレビ	FC 越後妻有 農業チーム取材
11/25	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	越後妻有の冬 2025
11/25	日本経済新聞	日本経済新聞社	ティム・インゴルドに聞く 分断は乗り越えられるか
11/25	日本経済新聞	日本経済新聞社	アート×文化人類学、新たな表現拓く 近接する問題意識

11/26	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	越後妻有の冬 2025
11/29	Explore Japan	ジャパン・トラベル(株)	清津峡溪谷トンネル
11/29	テレ朝動画「Musee du ももクロ presents 佐々木彩夏のアートワンダー」	テレビ朝日	上郷クローブ座演劇
11/30	CREA	文藝春秋	くるくるサンバ展示
11/30	Yahoo!ニュース(CREA)	LINE ヤフー(株)	くるくるサンバ展示
12/1	朝日新聞	朝日新聞社	うぶすなの家、まつだい 棚田バンク
12/2	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	閉会式
12/3	新潟日報デジタルプラス	新潟日報デジタルプラス	大地の芸術祭 2024 来場者数
12/5	MSN(ヤングジャンプ)	日本マイクロソフト(株)	大地の芸術祭作品
12/6	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	大地の芸術祭 2024 来場数
12/7	地域づくり TV YouTube チャンネル	地域活性化センター	FC 越後妻有 総務省「ふるさとづくり大賞」受賞
12/7	朝日新聞	朝日新聞社	閉会式
12/9	JCBトラベルつばやき担当(X)	(株) JCBトラベル	清津峡溪谷トンネル
12/9	HOTERES オンライン	(株)オータパブリケーションズ	大地の芸術祭
12/9	いこーよ	アクトインディ(株)	越後妻有の冬 2025
12/12	テレ朝動画「Musee du ももクロ presents 佐々木彩夏のアートワンダー」	テレビ朝日	清津峡溪谷トンネル
12/12	Mytrip TOKAMACHI	十日町市観光協会	清津峡溪谷トンネル
12/14	Walkerplus	(株)KADOKAWA	越後妻有の冬 2025
12/16	コロカル	(株)マガジンハウス	美術家 深澤孝史さん／歴史や文化、そして人々の思いを地域に深くダイブしてアートにする
12/20	JRE MALL Media	JR 東日本	清津峡溪谷トンネル
12/24	のぎ動画『乃木坂ばらり #19 同期でばらり・前編』	乃木坂46 合同会社	清津峡溪谷トンネル
12/26	テレ朝動画「Musee du ももクロ presents 佐々木彩夏のアートワンダー」	テレビ朝日	清津峡溪谷トンネル
12/31	「いろいろとほたるの宿せとぐち」公式 HP	清津峡温泉 いろりとほたるの宿せとぐち	周辺観光情報・アクセスに大地の芸術祭紹介
12 月中	ANABA JAPAN	SUN(株)	清津峡溪谷トンネル
	NEXCO 東日本×FM-NIIGATA	NEXCO 東日本	
	30 seconds trip 公式 Instagram	(株)フィールドデザイン	清津峡溪谷トンネル

■書籍・その他(86)

発行日	媒体名	発行元	内容・タイトル等
4/1	十日町法人会だより	十日町法人会	大地の芸術祭
4/1	高校商業科用教科書『観光ビジネス』	実教出版(株)	【特集】アートフェスティバル、ライブ、野外フェスティバル等
4/1	高等学校教科書『観光ビジネス』	東京法令出版(株)	棚田と作品、ボランティア活動等
4/1	ひとサポ通信 2024 年 4 月号	NPO 法人ひとサポ	芸術祭ざっだん会
4/2	ふるさと納税ニッポン	アイハーツ(株)	清津峡溪谷トンネル
4/5	JAPAM Official Visitor's Guide	日本政府観光局(JNTO)	花咲ける妻有
4/15	クラブツーリズム(株)夏の特撰旅	クラブツーリズム(株)ロイヤルグランステージ	清津峡溪谷トンネル
4/19	JR 時刻表 5 月号	(株)交通新聞社	大地の芸術祭 2024
4/21	milet「hanataba」MV 公開		キョロロ
4/22	雪国新緑ライナー	十日町市観光協会	バスチケット(清津峡入坑チ

			ケット含む)に清津峡画像を使用
5/1	ひとサポ通信 2024 年 5 月号	NPO 法人ひとサポ	芸術祭ざつだん会
5/7	クラブツーリズムチラシ	クラブツーリズム	清津峡溪谷トンネル
5/10	市報とおかまち	十日町市役所	上郷クローブ座演劇 出演者募集
5/11	雪国深緑ライナーチラシ	十日町市観光協会	清津峡溪谷トンネル
5/30	募集型旅行素材	茨木交通(株)	清津峡溪谷トンネル
5/30	東北観光推進機構お知らせメール	東北観光推進機構	清津峡溪谷トンネル
6/1	西山コミセン研修ツアー／チラシ	西山コミュニティ協議会	まつだい「農舞台」フィールドミュージアム
6/1	東京新潟県人会 市町村だより 6 月号	東京新潟県人会	清津峡溪谷トンネル
6/1	ひとサポ通信 2024 年 6 月号	NPO 法人ひとサポ	芸術祭ざつだん会
6/1	THE 信州 夏号(vol.190)	長野デザインセンター	大地の芸術祭 2024
6/2	2024 夏のポニーツアー(募集チラシ)	(株)群馬バス旅行センター	清津峡溪谷トンネル
6/5	あそびノート	アソビュー	清津峡溪谷トンネル
6/25	トレたび「ジパング倶楽部」7-8 月号	交通新聞社	大地の芸術祭 2024
6/25	ふるさと納税読本 2024	文藝春秋	清津峡溪谷トンネル
6/28	夏旅子ども絵日記きっぷ/チラシ、WEB	JR東日本	清津峡溪谷トンネル
6/29	北陸信越地区フォーラム in 長岡「まちのたから展」	日本青年会議所北陸信越地区協議会	清津峡溪谷トンネル
7/1	「雪と旅」イベントカレンダー	雪国観光圏	大地の芸術祭 2024
7/1	ニューうおぬま	中魚・十日町地区新潟日報販売店組合	大地の芸術祭 2024
7/1	魚沼マップ	みらい印刷	大地の芸術祭 2024
7/1	「雪と旅」2024 夏秋号「雪旅」コーナー	雪国観光圏	「大地の芸術祭特集」ツアー情報等
7/1	THE NIIGATA NEWS～@銀座～	銀座・新潟情報館 THE NIIGATA	大地の芸術祭 2024
7/1	魚沼の WA	JA 魚沼広報誌	大地の芸術祭 2024
7/1	ひとサポ通信 2024 年 7 月号	NPO 法人ひとサポ	芸術祭ざつだん会
7/3	新潟県中学校長会夏季研修要項の表紙写真	新潟県中学校長会	清津峡溪谷トンネル
7/5	首都圏駅サイネージ	JR新潟支社	清津峡溪谷トンネル、MonET
7/5	日本列島心のふるさと観光展	新潟県観光協会大阪観光センター	大地の芸術祭 2024
7/7	よむよむ	十日町情報館・図書館	清津峡溪谷トンネル、大地の芸術祭 PR コーナー
7/10	市報とおかまち	十日町市役所	大地の芸術祭 2024
7/10	カントリーポエム	東京松之山会	大地の芸術祭 2024
7/13	Seasun 柏崎	株式会社ノードリンク	大地の芸術祭 2024
7/20	(株)SHIFT 社内報	(株)SHIFT	大地の芸術祭 2024
7/26	ホテルオークラ新潟十日町・津南フェア試食会		清津峡溪谷トンネル、MonET
7/26	工事看板	(有)池田塗装	工事看板に清津峡画像を使用(十日町市伊達丁地内)
7/31	日本旅行赤い風船旅行プラン	日本旅行	JIKU
7/31	すこやかファクトリー手提げ袋	JR 東日本	清津峡溪谷トンネル
8/1	ひとサポ通信 2024 年 8 月号	NPO 法人ひとサポ	芸術祭ざつだん会
8/19	会議所会報	十日町商工会議所	MonET 企画展
8/21	会議所ニュース	十日町商工会議所	清津峡溪谷トンネル
8/31	よむよむ	十日町情報館	清津峡溪谷トンネル

9/1	みらいら	(株)星和ビジネスリンク	こへび隊
9/1	ひとサポ通信 2024 年 9 月号	NPO 法人ひとサポ	芸術祭ざつだん会
9/1	十日町商工会議所会報	十日町商工会議所	大地の芸術祭 2024
9/2	ほてる木の芽坂×北越急行ツアーチラシ	北越急行	絵本と木の実の美術館、 MonET、光の館
9/9	首都圏駅サイネージ(芸術祭 PR)	JR 東日本	清津峡溪谷トンネル、たくさ んの失われた窓、絵本と木の 実の美術館
9/10	市報とおかまち	十日町市役所	大地の芸術祭 2024
9/23	YukiMo!秋編 サイネージ追加放映	JR 東日本新潟支社	大地の芸術祭 2024
9/24	日帰り絶景たび	(株)コスミック出版	大地の芸術祭 2024
9/27	Cityloving	サンケイリビング新聞社	大地の芸術祭 2024
9/28	ニューうおぬま	魚沼・十日町地区 新潟日報 販売店組合	大地の芸術祭 2024
9/29	新潟交通の旅 くれよん(折込チラシ)	新潟交通(株)	
10/1	ひとサポ通信 2024 年 10 月号	NPO 法人ひとサポ	芸術祭ざつだん会
10/6	新潟交通の旅 くれよん(折込チラシ)	新潟交通(株)	
10/10	市報とおかまち	十日町市役所	まつだい駅でカーシェアリン グサービス開始
10/20	現代アートがよくわからないので楽しみ方を教え てください	日本実業出版社	清津峡溪谷トンネル、No Man's Land
10/20	広報つなん	広報つなん	アケヤマ
10/25	法人会だより	十日町法人会	大地の芸術祭 2024
10/25	TOWN WEEKLY	(株)ニューズ・ライン	清津峡溪谷トンネル
10/25	ねっとわーく水沢	水沢地区振興会	大地の芸術祭 2024
10/26	十日町駅横断幕	JR 新潟支社 十日町駅	「妻有海里」のお出迎え横断 幕 ▽ロゴで芸術祭紹介
11/1	HighwayWalker(ハイウェイウォーカー)	株式会社角川アスキー総合 研究所	大地の芸術祭 2024
11/1	四季の華ツアーチラシ	四季の華	大地の芸術祭 2024
11/1	建築・まちづくりのための 空き家大全	(株)学芸出版社	空き家プロジェクト
11/1	ひとサポ通信 2024 年 11 月号	NPO 法人ひとサポ	芸術祭ざつだん会
11/5	JA 魚沼広報誌 11 月号	JA 魚沼	石松丈佳 棚田階段
11/10	カントリーポエム	東京松之山会	稲刈りツアー
11/30	飯山線の旅 No.53	長野デザインセンター	大地の芸術祭 2024
12/1	労働基準ニュース	十日町労働基準協会	清津峡溪谷トンネル
12/1	雪国観光圏イベントカレンダー	雪国観光舎	越後妻有の冬 2025
12/1	雪と旅	雪国観光圏	越後妻有の冬 2025、アー トに浸れる宿
12/1	ニューうおぬま	中魚・十日町地区新潟日報販 売店組合	越後妻有の冬 2025、FC 越後妻有
12/1	市報とおかまち	十日町市役所	芸術祭作品、こへび隊・作家 インタビュー
12/10	市報とおかまち	十日町市観光協会	大地の芸術祭 2024
12/17	首都圏駅サイネージ(~1/6)	JR 新潟支社	清津峡溪谷トンネル
12/22	ニューうおぬま	魚沼・十日町地区 新潟日報 販売組合	越後妻有の冬 2025、FC 越後妻有
	SURF&SNOW フリーペーパー		清津峡溪谷トンネル

■海外メディア(114)

発行日	国	媒体名	媒体
5/15	中国	上海广播电视台(SMG)看看新闻 news	Web/SNS
5/16	中国	一言一吾 ITALK	Web/SNS
5/16	中国	第一财经	Web/SNS
5/16	中国	青年报·青春上海 NEWS	Web/SNS
5/16	中国	中国新闻网	Web/SNS
5/16	中国	青年建筑	Web/SNS
5/16	中国	周到上海	Web/SNS
5/16	中国	新闻晨报	Web/SNS
5/16	中国	中国农村网	Web/SNS
5/16	中国	界面新闻	Web/SNS
5/16	中国	Design anthology Da 设计选集	Web/SNS
5/16	中国	一条艺术	Web/SNS
5/16	中国	IDEAT 理想家	Web/SNS
5/16	中国	ELLEDECO 家居廊	Web/SNS
5/16	中国	外滩画报	Web/SNS
5/16	中国	青年建筑	Web/SNS
5/16	中国	design anthology	Web/SNS
5/16	中国	Artin 艺术客厅	Web/SNS
5/16	中国	Celia 的艺术笔记小	雑誌
5/16	中国	看展人	雑誌
5/16	中国	云禧旅行	Web/SNS
5/17	中国	爱溜达的克里斯桃	Web/SNS
5/18	中国	MUT tokyo	Web/SNS
5/19	中国	IP SHANGHAI	Web/SNS
5/19	中国	陳小町の日本文旅笔记	Web/SNS
5/20	中国	Shanghai Daily	Web/SNS
5/20	中国	艺术地球 art	Web/SNS
5/20	中国	ELLEDECO 家居廊	Web/SNS
5/20	中国	72 国记忆	Web/SNS
5/21	中国	译者小明	Web/SNS
5/22	中国	艺术中国	Web/SNS
5/22	中国	艺厘米 ArtCM	Web/SNS
5/22	中国	日本旅游咪酱	Web/SNS
5/23	中国	界面新闻	Web/SNS
5/23	中国	卿卿子是我啊	Web/SNS
5/24	中国	AONEFM	Web/SNS
5/24	中国	TADA 东京美术塾	Web/SNS
5/25	中国	MAD 马岩松	Web/SNS
5/26	中国	沈烈毅工作室	Web/SNS
5/27	中国	澎湃新闻	Web/SNS
5/27	中国	绘造社	Web/SNS
5/28	中国	上海日领馆	Web/SNS
5/29	中国	第一财经未来预想图:播客电台	Web/SNS
5/30	中国	SO FIGARO 精品购物指南	雑誌
5/30	中国	第一财经未来预想图:小红书	Web/SNS

5/31	台湾	Smile 玉山	雑誌
5/31	中国	第一财经未来预想图微信推文	Web/SNS
6/1	中国	IP SHANGHAI	Web/SNS
6/2	中国	一言一吾 ITALK	Web/SNS
6/3	中国	ELLEDECO 家居廊	Web/SNS
6/4	中国	一条艺术	Web/SNS
6/5	中国	MAD 建筑事务所	Web/SNS
6/6	中国	艺术新闻中文版	Web/SNS
6/7	中国	CC 主义	Web/SNS
6/7	中国	日本设计小站	Web/SNS
6/8	中国	周末画报、Design360	Web/SNS
6/8	中国	IDEAT 理想家	Web/SNS
6/9	中国	青年报	Web/SNS
6/9	中国	ArtAlpha 阿尔法	Web/SNS
6/10	中国	ARTnews 中文版	Web/SNS
6/11	中国	Green BAZAAR 芭莎美好生活	Web/SNS
6/12	中国	gooooo 谷德设计网	Web/SNS
6/13	中国	HOW 昊美术馆	Web/SNS
6/14	中国	LOHAS 乐活杂志	Web/SNS
6/14	中国	KLOOK	Web/SNS
6/15	中国	活字文化	Web/SNS
6/16	中国	Dezeen	Web/SNS
6/17	中国	上海日领馆	Web/SNS
6/17	中国	Assbook 设计食堂	Web/SNS
6/18	中国	建筑师疯人院	Web/SNS
6/19	中国	Japanembassy 日本国驻华大使馆	Web/SNS
6/20	中国	日站君视频号	Web/SNS
6/21	中国	U in Travel	Web/SNS
6/21	中国	《旅行家杂志》	Web/SNS
6/22	中国	《环球》杂志	Web/SNS
6/23	中国	小红书共计 2951+笔记条目数	Web/SNS
7/1	イギリス、他	ArtReview Asia	Web/SNS
7/2	台湾	日本台湾交流協会 SNS	Web/SNS
7/12	イギリス	Lonely Planet	Web/SNS
7/13	台湾	Miho(インフルエンサー)のインスタ、FB	Web/SNS
7/13	台湾	自由時報(電子報)	Web/SNS
7/15	中国	ARTnews China	雑誌
7/17	台湾	i Magazine: Interior Design Ecosystem	Web/SNS
7/18	台湾	Fliper	Web/SNS
7/18	台湾	Koka	Web/SNS
7/19	台湾	MATCHA	Web/SNS
7/19	台湾	Line Today	Web/SNS
7/19	台湾	TRAVELER Luxe 旅人誌	Web/SNS
7/19	台湾	Ninji Magazine	Web/SNS
7/21	台湾	La Vie	Web/SNS
7/21	台湾	Shopping Design	Web/SNS
7/21	台湾	Design Want	Web/SNS
7/21	台湾	Taiwan News	Web/SNS
7/31	台湾	明日誌	Web/SNS
7/31	台湾	Men's Uno TAIWAN	雑誌

8/5	東欧(ロシア、ウクライナ、ベラルーシ、バルト、コーカサス、中央アジア含む)	Art Focus Now	Web/SNS
8/7	台湾	室内 Interior	Web/SNS
8/8	トルコ	Hayat Sanat(=Life Art)	TV
8/9	台湾	非池中 ART EMPEROR	Web/SNS
8/16	中国	Green BAZAAR(Harper's BAZAAR China の傘下)	Web/SNS
8/29	イギリス	Mandarin Oriental hotel(宿泊者向けの雑誌)	雑誌
8/31	韓国	artnow	雑誌
9/1	台湾、香港	《旅讀》OR Magazine	雑誌
9/3	中国	The Art Journal 艺术新闻(雑誌+Web)	Web/SNS
9/7	イギリス	THE TIMES	Web/SNS
9/9	ドイツ、他	Universes in Universe	Web/SNS
9/13	香港	明報周刊	雑誌
10/31	香港、台湾、マカオ	Art Map	Web/SNS
11/1	中国	旅讀	雑誌
11/14	台湾	台湾インフルエンサーFacebook(新潟県招聘事業)	Web/SNS
11/15	台湾	台湾インフルエンサーブログ(新潟県招聘事業)	Web/SNS
11/15	南アジア	SNS 及びニュースレター 南アジア向け	Web/SNS
11/19	中東	Canvas Magazine(115号)	雑誌
11/26	中国	SKP MAGAZINE	雑誌

(6) 市町広報誌掲載内容(2024年7月～12月)

■市報とおかまち 掲載記事タイトル・内容一覧

号	記事タイトル・内容・掲載ページ
7/10	表紙(カラー)／特集:大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2024(作品紹介、イベント、オフィシャルツアー、作品鑑賞パスポート、こへび隊募集)カラー2p・モノクロ4p
8/10	ピックアップニュース:「森の学校」キヨロロ・十日町市博物館へ行く(キヨロロの企画展、芸術祭作品、自然体験イベント)2p、特集:大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2024(開会式、各セレクトイベントの開催レポート、企画展・新作紹介、地域住民・アーティスト・こへび隊インタビュー、「ゾメキ」公演の様子、ランチ紹介、イベント情報)カラー8p、芸術祭開催に合わせて実証実験バス「Yukimo!」運行開始
9/10	特集:大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2024(作品紹介、こへび隊募集、イベント・ワークショップ情報)カラー2p・モノクロ2p、タウントピックス:「ツールド妻有」開催レポート、
10/10	タウントピックス:「大地の運動会」開催レポート
11/10	タウントピックス:まつだい「農舞台」で地元小学校のボランティア受け入れ
12/10	表紙(カラー)／特集:大地の芸術祭2024振り返り(作品紹介、イベント紹介、アーティスト・こへび隊・地元住民インタビュー)カラー4p

■広報つなん 掲載記事タイトル・内容一覧

号	記事タイトル・内容・掲載ページ
7/20	表紙(カラー)／特集:巡る大割野商店街(大割野作品紹介、ワークショップの様子、イベント情報)2p
8/20	特集:三箇地区と大地の芸術祭(三箇地域と芸術祭の歴史、地域直売所の様子、三箇作品紹介、アーティスト紹介、イベント情報)2p
9/20	特集:演じる奏でる越後妻有「上郷クローブ座」(演劇稽古の様子、演奏練習の様子、クローブ座作品紹介、イベント情報)2p
10/20	特集:秋山郷に魅せられて(アケヤマ作品紹介、アーティストコメント、お知らせ)2p
11/20	表紙(カラー)／特集:大地の芸術祭 越後妻有 アートトリエンナーレ 2024 閉幕(演劇の様子、アケヤマシンポジウムの様子)1p

(7) おもてなし実施団体及び事業名

■千客万来事業補助金

No.	団体名	事業名
1	水沢市ノ沢集落	市ノ沢おもてなし事業
2	きものの集いの会	大地の芸術祭おもてなし茶席
3	大地の芸術祭を下条で盛り上げる会	下条案内所を運営し下条地区作品会場を案内するとともに来訪者をおもてなしする事業
4	七和地区振興会	七和地区おもてなし事業
5	馬場・水沢合同集落会	越後水沢駅ウェルカムガーデン
6	縄文ノ和黒倉	きゅうりの輪・黒倉歴史探索
7	東部地区振興会	「芸術祭おもてなし広場」in 東部
8	「新座地区・大地の芸術祭」実行委員会	しんざおもてなしプロジェクト
9	水沢地区振興会	水沢地区作品受付・案内事業
10	松代「ちゃちゃ」の会	松代ほくほく通りおもてなし事業
11	松代おやっこ村	大地の芸術祭「おやっこ村のおもてなし事業」
12	田野倉さんくろ会	田野倉集落設置作品を通じた来訪者との交流・地域のPR事業
13	上野商工振興会	よらねかの上野
14	まつだい地域振興会	『チーム松代』大地の芸術祭松代エリア応援隊
15	水沢地産地消の会	水沢ふれあい物産館 大地の芸術祭おもてなし会場

(8)視察団体一覧(事務局把握分)

No.	期日	団体名	種別	人数
1	5月20日	公明党新潟県女性局	団体	9
2	7月6日	退職校長会十日町市・中魚沼支部	団体	30
3	7月19日	韓国ナジュ市	海外	10
4	7月25日	埼玉県和光市議会	議会	3
5	7月27日	岐阜県下呂市議会	議会	8
6	8月9日	近隣市町社会教育委員	団体	22
7	8月10日	JT	民間	1
8	8月23日	千葉県	自治体	2
9	8月26日	群馬県前橋市議会	議会	3
10	8月31日	野村HD	民間	1
11	9月19,20日	JR東日本株主見学会	民間	60
12	9月20日	JR立川駅	民間	20
13	9月30日	千葉縣市原市長	自治体	3
14	10月3日	茨城県笠間市議会	議会	3
15	10月4日	札幌国際芸術祭事務局	団体	2
16	10月12日	千葉県木更津市長	自治体	5
17	10月17日	埼玉県さいたま市	自治体	2
18	10月22日	福島県会津美里町議会	議会	9
19	10月24日	香川県さぬき市議会	議会	8
20	10月25日	栃木県茂木町長、町議会	議会	8
21	10月28日	栃木県議会	議会	3
22	10月31日	駐新潟韓国総領事館	総領事	4
23	11月6日	台湾台中市	海外	6
24	11月8日	財団法人釜山文化財団青年文化チーム	海外	12
25	11月21日	北海道上川町村会(管内町村長)	自治体	18
26	1月23日	新潟県議会特別委員会	議会	18
27	2月17日	東京都荒川区議会	議会	11
合計				281

(9) 各種アンケート

①一般来場者アンケート（対象者＝一般来場者1,836人）

問1. 性別を教えてください。

男性	36.4%	その他	0.5%
女性	61.5%	未回答	1.6%

問2. ご年齢を教えてください。

19歳以下	6.5%	50歳代	19.4%
20歳代	20.1%	60歳代	7.5%
30歳代	24.1%	70歳以上	0.7%
40歳代	21.3%	未回答	0.4%

問3. どこにお住まいですか

越後妻有地域(十日町市・津南町)	4.9%	富山県	1.4%	広島県	3.1%
新潟県	21.6%	石川県	1.2%	山口県	0.1%
北海道	0.2%	福井県	0.4%	香川県	0.2%
岩手県	0.2%	山梨県	0.3%	愛媛県	0.1%
宮城県	1.0%	長野県	2.0%	高知県	0.1%
秋田県	0.4%	岐阜県	1.3%	福岡県	0.3%
山形県	0.5%	静岡県	0.9%	長崎県	0.1%
福島県	0.5%	愛知県	3.6%	熊本県	1.5%
茨城県	1.3%	三重県	0.5%	大分県	0.1%
栃木県	2.2%	滋賀県	0.8%	宮崎県	0.1%
群馬県	0.1%	大阪府	2.0%	鹿児島県	0.1%
埼玉県	4.6%	兵庫県	0.8%	沖縄県	0.1%
千葉県	4.4%	奈良県	0.4%	日本以外	7.7%
東京都	20.8%	和歌山県	0.1%	未回答	0.3%
神奈川県	7.2%	岡山県	0.2%		

問4. (問3で選択肢「日本以外」と答えた方のみの回答)どちらの地域にお住まいですか？(回答数 142)

台湾	72人	インド	2人	フィリピン	1人
中国	22人	オーストラリア	2人	フランス	1人
香港	13人	カナダ	2人	ロシア	1人
アメリカ	14人	シンガポール	5人	韓国	1人
イタリア	1人	タイ	1人	その他	4人

問5. 越後妻有(十日町・津南町)内での交通手段を教えてください。(回答数 2,125)

自家用車	52.4%	バス(ツアーバス含む)	11.2%
鉄道	15.3%	その他	5.9%
レンタカー	15.2%		

問6. 今回の旅行はどなたと来られていますか？(回答数 1,884)

家族	49.5%	恋人	8.2%
友人	23.0%	職場・学校・視察	3.1%
一人旅	15.9%	その他	0.4%

問 7. 今回の旅行は日帰りと宿泊どちらですか？

宿泊	69.4%	日帰り	29.7%	未回答	0.9%
----	-------	-----	-------	-----	------

問 8. (問7で選択肢「宿泊」と答えた方のみ) どの地域の宿泊施設に泊まりましたか？ (回答数: 1,263)

十日町市	592 人	魚沼市	27 人
津南町	125 人	その他県内	131 人
湯沢町	216 人	新潟県外	21 人
南魚沼市	151 人		

問 9. 大地の芸術祭の来訪回数を教えてください。

今回が初めて	45.6%	4 回以上	32.1%
2 回目	11.3%	未回答	1.6%
3 回目	9.4%		

問 10. 今回の旅行を計画する際に参考にした情報源は何ですか？ ※複数回答可 (回答数: 3,109)

大地の芸術祭公式 HP	47.6%	口コミ	1.8%
SNS	13.8%	テレビ	1.5%
旅行ガイドブック	10.3%	旅行会社 HP	1.2%
雑誌	10.2%	動画サイト	1.1%
観光協会 HP	4.8%	パンフレット	0.3%
口コミサイト	3.1%	その他	4.3%

問 11. 大地の芸術祭の満足度を教えてください。(10 点満点)

10 点	43.4%	5 点	2.8%	未回答	0.7%
9 点	13.0%	4 点	0.4%		
8 点	26.2%	3 点	0.3%		
7 点	11.0%	2 点	0.1%		
6 点	2.1%	1 点	0%		

問 12. 大地の芸術祭を友人にどれくらいお勧めしたいですか？ (10 点満点)

10 点	48.7%	5 点	3.4%	未回答	0.9%
9 点	11.5%	4 点	0.5%		
8 点	22.0%	3 点	0.4%		
7 点	9.5%	2 点	0%		
6 点	2.9%	1 点	0.1%		

問 13. その他、ご意見・感想などあればご記入ください。

(以下、主な意見)

《作品鑑賞パスポート・鑑賞料に関すること》

○ パスポートに作品地図をつけて欲しい。

○ 施設の開場時間をパスポートや地図に明記してほしい。

○ 前回のよう、パスポート持参の人は 2 回目半額だと良い。

○ パスポート購入者は再鑑賞料を安くしてほしい。子どもがお気に入り場所(クローブ座)があり、複数回訪れるが、3 回目以降の鑑賞料が高いのがネックです。

○ パスポート特典がもっと増えるとより魅力的です。

○ パスポートのスタンプを集めるのが思っていた以上に楽しいですね。クセになりそうです。

- キョロロが今回からパスポートで割引だけなので無料に戻して欲しい。
- コンプリート賞を復活して欲しい。
- パスポートは、記名した本人しか利用できないことになっているかと思いますが、メルカリで、使いかけのパスポートが多数販売されています。転売禁止の条項を設けるなどされた方がいいのではないのでしょうか。
- スタンプラリーのスタンプがもっと個性があるとよかった。
- スタンプが何処にあるかわからない展示が多い。

《作品・イベントに関すること》

- 一個一個の作品がすごく情熱的で繊細ですごく十日町の町の色とかものとかが作品とマッチしていてすごく好きです。
- 十日町の中心地を歩いてまわれるような作品があるとよい。
- 作家のコメントやコンセプトなど説明がついていないものが多く、もっと付けて欲しい。
- お盆にやってない所が多すぎる。
- 主要施設は月関係なく 17 時までが良いと思います。
- 10 時から 16 時までを夏場は 9 時から 17 時までにして欲しい。
- 作品を見れる時間が AM10 時から 17 時は遅いと思います、たくさんの作品をゆっくり見たいのに 2 日あってもまわりきれません、8 時 30 分には混まないためにも開けて欲しいです。
- 数は少なくても良いので大規模な新しい展示をやってほしいです。
- 新作をもっと増やして欲しいです。
- 観光客のために何か地域の集まりを開いてほしい。来場者が一か所に集まれるような何か。アートパーティーとか。
- アートを通して地域の文化に視線が向く仕掛けが嬉しいです。今後も継続してください。
- 規模が大きいのは良いが、離れて点在場所が多く巡りにくい。
- 秋山郷の作品を見ることが出来て、とても嬉しいです。あの地域に住んでいた人々の暮らしや文化にふれ、あの地で生きていくたくましさを感じました。たくさんの人に観てほしい作品です！
- 火曜日水曜日がお休みなのはきついです。なんとかならないのでしょうか。
- 山奥の作品へ辿り着く細い山道がとてもとても怖い。そして行った先の作品が見ええがあまりない。対向車とすれ違うところが困難な場所での展示は辞めたほうが良いと思う。全体的な展示の元気のなさがかうかえる。
- 作品を巡るのに時間の余裕がなく、十日町市内の文化財や施設など興味があってもなかなか足を運べないので、博物館などが作品の展示場所になっているといいのと思うこともありました。次回も楽しみにしています！！
- 過去にできた作品が、草で覆われていたり、蜘蛛の巣が張り巡らされていたのは残念でした。開催に合わせて手入れをした方が、遠くからわざわざ見に来てくださるお客様には印象がいいかなと思いました。
- 新作+新展開を回ったが、出来栄えが下がっている作品が多いのが残念。
- ナカゴグリーンパークはなぜ早く終わってしまったのか？
- 予想以上に楽しかったです。トンネルを利用してホラー系のイベントをしても面白いかも！？

《ホームページ・スマートフォン向けアプリケーションに関すること》

- 毎年思うのですがホームページの情報が見にくい。どんな作品なのか分かりにくいので子供と一緒に行っていいかわからない。実際に行ったらナカゴグリーンパークなど、期間中にもかかわらず既に終了しているところもあった。アート性を重視するのは分かるがもう少し実用的にしてほしい。
- 細かいところが車で廻りにくいので、自転車などで廻るようなモデルコースなどの案内が HP にあると嬉しい。旅行を組むのに、情報が足りなかった。
- yukimo はとてもありがたかったのですが、事前探していたときには情報に辿り着けず… Web の UIUX 含めて、

もう少し分かりやすいと嬉しいなと思いました。

- HP に各作品の場所の地図が欲しい。
- 作品の地図を Google マップのリストにして欲しいです！
- マップコードが間違っているところが複数あり、限られた時間を浪費しました。カーナビで移動する人も多いと思いますので、改善をお願いします。
- 【Y025】「ネイチャーウォーク」の位置が、アプリの地図と大きく異なっていたので、修正してほしい。
- アプリが便利。Google マップに作品の場所が出てくるのが便利。駐車場情報までであると最高です。
- アプリとグーグルマップが連動して時短になったし、ほぼ迷わなかった。新作がわかるとなお良い。
- 公式アプリで作品番号から作品を検索できるようにして欲しい。
- パスポートへの押印の他に、アプリでスタンプラリーをしています。電波がなくて QR コードが読み込めない場所がありました(桐山集落)。当方 iPhone です。電波がないのは仕方ないとして、後からスクリーンショットでスタンプラリーにアクセスできるといいなと思いました。マップと連動していると難しいかもしれませんが、せっかく行ったのにカウントされないのは悲しいです。
- 電波状況の良くない地域でアプリで QR コードが読み取れないことがあり、インフォメーションセンターなどで変わりに QR コードを読み取れることをあとから知りました。
- 公式アプリは海外(例えば米国)の App Store / play store では入手できません。プレイストアで入手できないため、日本在住者以外には非常に使いにくい。

《ガイドブック・ガイドマップ・各種印刷物に関すること》

- ガイドブックに作品番号の目次が欲しい。
- 公式ガイドブックに、作品ごとにマップコードなど場所が正確にわかる情報を追加して欲しいです。
- 地図上に飲食可能な休憩所や公園の案内があると助かると思いました。個人のお店で購入した食品を持ち込んで、ゆっくり座って食べられる場所を探すのに苦労しました。
- 公式ガイドブックにしか新作表示がありませんでした。マップやアプリにも新作表示と制作年度の表示があると助かります。
- 紙のマップについて、地図と作品が一目で分かる様なものと尚見易い。表裏を見る流れが非常に使い難かった。
- 地図を一枚の紙でなく冊子にしてほしい。
- ガイドブックかマップどちらかでもいいので、作品のある土地の名前(漢字)に読み仮名をふってほしいです。天水越、清田山を間違えて読んでいました。
- マップの駐車場の場所がもう少しわかりやすいと助かります。
- 有料でよいので電子版 MAP が欲しかった。
- パスポートケースにガイドマップが入るように改良を希望します。
- パスポートが高いのにマップが有料で使いにくい。他と比べて申し訳ないとは思いますが、中之条ビエンナーレは、少し期間と規模が小さいが、リーズナブルで巡りやすく、マップも無料でした。
- 過去にあったどの施設がいつ営業しているかのチラシがなくなったのが不便です。

《情報発信に関すること》

- この催し自体を知らない人が多い。
- 休館日がわかりにくい。
- 面白いところがたくさんありすぎて、どこ見たらよいかわかりません。場所や内容、サービスなどが地図上でわかりやすいものがあるといいなと思いました。限られた 1 泊 2 日で回れるおすすめルートなどがもう少しあるとよかったです。

昼食やお茶休憩ができる場所もわかりやすいあるといいです。

- MonET で作品を体験するのに有料という情報はどこかに記載されていたのでしょうか。
- チケットやバスのスケジュールについて、もっと詳しい情報が必要だと思う。バスのスケジュール、チケットの購入・回収の仕方、ツアーの仕組みを理解するまでに少し混乱しました。
- 松代城へのシャトルバスの運行の有無がわからずタクシーにしましたが実際は動いていました。イレギュラーなものはホームページや駅の観光案内などでインフォメーションしてくれるとありがたいです。
- 大蔵寺高原に向かう際、前日の雨で天水越から先が通行止めになっていて、交通情報を確認しようと芸術祭事務局に電話で聞いたら、何も連絡は入っていない、詳細は市に確認してとのことのお返事で、事務局と十日町市間で作品への導入路の道路状況など連携ができていないことに驚いた。また、平日ではないのに市に電話連絡は会期中なら通じるのか、事務局が確認して折り返しご連絡をいただくことはできないのかと疑問に思いました。
- 越後湯沢案内所でのバスの案内が不十分で必要な乗り放題券を買わざるを得なくなったのは騙されたみたいで旅の満足度が下がりました。改善いただければ幸いです。

《交通全般に関すること》

- 車がないと回るのが難しいので、様々なルートのバスツアーか、乗り降り自由な循環バスがあるとありがたいです。
- 自動車かバスツアーでないとい回れないので、期間中巡回バス乗り放題みたいなのがあっても良いと思う。
- 魅力的なアートが沢山あるのですが、子供連れで車が運転できない状態だと行くのが無理なものもあるので、1日一本でも良いのでツアー以外の交通手段があるとありがたいです。
- まつだい駅から松之山エリア(特に『最後の教室』)へのバスがあればいいなと思います。
- 道が狭くて車で通れず作品までたどり着けないものがあるので、少し道を大きくして欲しいです。
- 車を持っていなかったため、レンタサイクルはとても助かりました。ありがとうございます。
- 清津峡から越後湯沢駅までのバス本数が少ない。

《駐車場に関すること》

- 作品が点在していて、レンタカーでは探すのが大変だが、宝探してみたいでとても楽しい。駐車場の位置が、ガイドブックなどにもう少し詳しく書いてあると助かる。
- 駐車場が各所にあるので、観てまわりやすいです。
- 作品の場所にもよるかと思いますが、駐車場がわかりにくい所があり大変でした。
- 駐車場の場所がわかりやすいとより良いと思いました。
- アプリで公式の駐車場の場所も分かればいいな一って思いました！

《案内看板に関すること》

- 案内看板が分かりにくい作品やアプリ上の位置がずれている作品があった。
- 作品の道標は、記号ではなく、作品名にしてほしい。今の表示はわかりにくい。
- 旗が少なく、場所が分かりにくく地域の人に尋ねてやっと到着する事が多々あった。
- 作品の場所までの案内表示をもう少し細かく表示して欲しい。山間部の方が特に不安になる。
- 山間地の作品はルート案内看板が少ない。
- 大通りから小道に入る必要がある展示は 200m 手前くらいには看板の設置をして欲しい(みどりの家プロジェクトのような場所など。見逃しかもしれないが曲がるところにしか看板がなかったように思う。)
- 何度も来ています。今年、黄色の看板が少ないところがあって、何回かアプリのナビを使いました。ものすごく近くまで来てナビ使うのはちょっと残念かも。看板立てるのも人手がいるので大変なんだろうな、仕方ないとは思いました。

- 案内が少なく迷うこともあったが、それはそれで思い出になった。

《オフィシャルツアー・セレクトバスツアーに関すること》

- 山奥などで1人で行くのが怖い作品があります。そういう作品を回るツアーがあれば参加したいです。
- まつだいのツアー集合時間が微妙で、ランチがゆっくりできない。
- バスツアーに参加しました。途中、女子サッカーチームの方の体操があったのですが、バスを降りたら、1分でも長く作品を鑑賞したいので、体操は、バスのなかでできるものにして、バスの中で行なったほうがいいと思います。
- ツアーに参加しました。距離や時間の都合上難しいとは思いますが、十分に観覧することができずもったいなかった。なかなか来られないので観覧場所をもっと絞ってもいいと感じました。
- バスツアーEコースに参加しましたが、集合時間に遅れる方がいらっしゃいました。今回も海外の方が多くて、言葉が通じないのは大変だと痛感しました。費用の面でなかなか難しいかもしれませんが、バスツアー参加者へ一斉にお知らせできるアイテムがあるといいなと思いました。(集合5分前ですよ！とか)回を重ねる毎に、バスツアーの内容も運営も良くなっていくことを願っています。
- ガイド付きツアーは土地の歴史や豆知識を移動中に話してくれたことで土地や作品への理解が深まりました。ガイド無しツアーでも、若いバス運転手の方がとても細やかに対応してくれたことで、気持ちよく見学できました。
- ツアーの最後に必ずモネ(隣に道の駅もある)などお土産を買えるところに寄ったほうがいいです。越後妻有地区にお金を落とすとしても落とすタイミングが無さすぎます。

《食事処・飲食に関すること》

- コンビニ飯になる事が多く、手軽に飲食できるお店があるといいと思いました。子供が小さいのでトイレを探す事が大変でした。
- 食事処が要予約とかツアー客のみとか土日のみ営業という所も多く食事難民になりそうだった。
- 毎回とても楽しみにしています。まつだい里山食堂のごはんが美味しくて、レシピ本にして欲しいくらいです。大好き、十日町！

《宿に関すること》

- 宿泊施設が少ない。
- 宿泊できるところが古い民宿がなく、衛生面やセキュリティ面に不便を感じる滞在だった。清潔感があり、バストイレ付の宿泊施設を増やして欲しい。
- 連休で宿泊施設が満員でした。安いゲストハウスや宿が増えるとありがたいです。
- 宿泊代が随分値上がりした感覚です。複数日滞在してゆっくり作品を見たかったが出来なかった。
- 十日町周辺に気軽に泊まれるビジネスホテルのようなものが少なく、また料金が割高なのがとても残念です。

《物販に関すること》

- 大地の芸術祭グッズが買える施設を増やしてほしい。個包装のお菓子の種類が多いとなお良い。
- お土産は美術館などのメイン会場で見ましたが、種類が少なくて購入しなかったのもっとお土産が充実していたら買いたかった。
- 以前のように農舞台に大きめの大地の芸術祭グッズ販売所があってほしい。せっかく遠方から来てる人もいるのに、大地の芸術祭関連のお土産が少ないと思った。

《その他》

- いつも家族で訪れて今年で6回目。子供の成長とともに毎回楽しみなイベントです。
- 昔より地元のおもてなしが減ってしまったのは残念。
- 第4回目くらいの時に写真コンテストがありました。その時入賞商品があり、千年の湯の無料券でした。また開催して欲しいです。
- 開催期間が長くなり訪問しやすくなり良かったです。夏は施設の中も暑くて集中して鑑賞できない場所もありました。受付のスタッフの体調も心配です。次回、開催時にはさらにDXを取り入れていけるといいのではないのでしょうか。
- 年々暑くなるので、夏の開催分をずらした方がいいと思いますが、夏休みを使って子供たちも芸術鑑賞ができるいい機会なので、難しいと思いました。熱中症対策がどの程度なされていたのか分かりませんが、次回もこの時期に開催予定であればしっかり検討してもらいたいです。
- 夏場は蜂が警戒して襲ってくるのがあったので、蜂に関する注意があるといいかなと思いました。
- いろんな場所へ赴く度に新たな発見があり楽しいです。スタッフの皆様だけでなく地元の方もあたたかく迎えてくださり有難いです。アート巡りが中心ですが、十日町の豊かな自然や文化、そして美味しいご飯も味わうことも旅の醍醐味となっています。大地の芸術祭でこれまであまり知らなかった十日町の魅力を発見することができました。また次回開催の時も遊びに来たいです。
- 街中の作品が減り、作品も恒久的作品よりその会期中だけの作品が増えスケールダウン感が否めない。予算や人材の問題で仕方がないこととは理解するが非常に勿体無く残念。地元民の熱も下がり、ヨソの人が何かやってるような印象。地元の人にはこれまで何度も見ているのだから、チケット割引するなど参加しやすくし、地域全体でやっている感じを再び取り戻すよう期待します。十日町市街地にも空き家が多いのに、作品がないのでは、街の活性化にもなっていない。
- 有料で良いのでシャワーや充電設備があると便利だと思う。
- 一度は来たいと思っていて念願叶いました。エリアが広く、作品数も多く、地理に詳しくないなりにできる限り調べて臨みましたが、各エリアに案内所があったため現地での困りごとなど確認できてとてもありがたかったです。みなさん親切でした。頼れる場所があるというだけでも心強かったです。
- 清津峡トンネルで、自分の写真を撮るのに場所を独り占めして、どいて！と我が子に大きい声で注意したアジア人観光客男性が怖くて、マナーに関し残念だった。
- 中国人ツアー客と言うか、中国人ツアー客のガイドの中国人のマナーの悪さが気になった。駐車禁止と伝えられても無視して路駐していた。
- ある作品で入場者の国籍を大きな声で確認する場面がありました。今後の言語対応などの調査目的とは思いますが、海外の方がどのような心境であったか心配になりました。

問14. 今回の越後妻有への旅行全体で、1人あたりどれくらいの金額を使われた(使う予定)か教えてください。

回答者の平均支出額

支 出 項 目	平 均
① 交通費	¥4,599
② 宿泊費	¥15,949
③ 飲食費	¥6,372
④ お土産代	¥4,189
⑤ 施設入館料 ※作品鑑賞パスポート代を除く	¥1,982
⑥ 旅行全体	¥29,041

② 作品設置地区・集落・町内アンケート

(対象者＝新規作品や既存作品を含めた全作品の設置 88 集落・町内の代表者。回答地区 60)

※「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2024」の実態に合わせ一部設問の内容を変更するため、前回展との比較がない場合がある。

※複数回答可の設問は、割合ではなく数量で表示。

問1. 第9回の新作、過去からの既存作品を含め、芸術祭の作品が制作・設置される(された)ことを希望していましたか。それとも希望していませんでしたか。

回 答	2024	2022
ア 大いに希望していた	28.3%	21.8%
イ どちらかといえば希望していた	51.7%	43.6%
ウ どちらかといえば希望していなかった	3.3%	20.0%
エ 全く希望していなかった	15.0%	14.5%
回答なし	1.7%	1.8%

問2. 問1で「ア」または「イ」を選択された地区にお伺いします。作品の制作・設置を希望したきっかけは何ですか。(複数回答可) ※2024 新規質問

回 答	2024	2022
ア 自分たちの地区の魅力(景色や特産物など)を、多くの方に知ってほしかったから	32	-
イ 越後妻有地域外からの来訪者と交流したかったから	15	-
ウ 作家や芸術祭運営ボランティアと交流を持ちたかったから	14	-
エ 作品制作をきっかけに地区の繋がりを深めたかったから	22	-
オ 当時の振興会長が作品を誘致したから	4	-
カ 行政から話を受けるうちに、振興会の機運が上がってきたから	3	-
キ 過去のことでよくわからない	5	-
ク その他	2	-

「ク その他」詳細

(以下、主な意見)

○集落ごとに違いがある。

○交流人口、関係人口を増やして、地域の活性化の一助としたい。

問3. 大地の芸術祭作品が設置されたことでよかったと感じているのは、どんなことですか。(複数回答可)

回 答	2024	2022
ア 越後妻有地域外からの来訪者と多くの交流が生まれた	26	37
イ 地区住民が元気になり、住民同士の繋がりが深まった	17	15
ウ 作家や芸術祭運営ボランティアと交流が生まれた	20	17
エ 地区内にある店舗等の売上向上に繋がった(新規選択肢)	11	-
オ 芸術祭をきっかけに地区内に移住者が増えた(新規選択肢)	2	-
カ 特に感じていない(新規選択肢)	15	-
キ その他	3	4

「キ その他」詳細

(以下、主な意見)

○来訪者はいるが、交流が深まったと言えるほどではない。

- 実際に要望が叶わないことで地域に落胆の声が。
○作品が集落と離れていたため、直接来訪者と接触することがなかった。

問4. 大地の芸術祭作品が設置されたことでよくなかったと感じているのは、どんなことですか。(複数回答可)

※2024 時は全地区対象の回答。2022 時は問1でウ・エを選択した地区が回答。

回 答	2024	2022
ア 作品制作作業や作品受付などのために負担が増え、他の地域活動が停滞した	5	4
イ 作家やこへび隊などの外部の人が地域に入ったため、地域に混乱が生じた	2	0
ウ 作品の設置により地域内の景観が乱れた	3	0
エ 芸術祭来訪者のマナーが悪く、地域が迷惑をこうむった	7	0
オ 芸術祭来訪者のマイカーやツアーバスが混雑し、地域住民の交通に支障をきたした	9	2
カ 特に感じていない(新規選択肢)	41	-
キ その他	5	0

「キ その他」詳細

- (以下、主な意見)
- 作品が集落と離れていたため、直接来訪者と接触することがなかった。
- 製作途中で作家のマナーが悪く、後片付けに苦労した。ゴミ放置等(制作中のゴミ等)
- 駐車場が少なく一部地元民に迷惑をかけてしまったが、のっとこいの駐車場が出来て今度は大丈夫ではないかと。
- 神社、観音堂、お墓に入られた。
- バス停に待合場がなく、民家の方まで入って来る。※雨のため

問5. 7月13日～11月10日(お盆を除く火・水曜休み)/計 89 日間の開催について、どのような印象をお持ちですか。 ※ 2024 新規質問

回 答	2024	2022
ア 長い	20.0%	-
イ ちょうどよい	76.7%	-
ウ 短い	0%	-
回答なし	3.3%	-

「ア 長い」詳細

- (以下、主な意見)
- 10 月末に集落の冬囲いがあつたので冬囲いができなかった。
- 11月に入ると日が短くなり寒くなる。管理が大変だと思う。
- 9 月中より農繁期の為受付等ができない、高齢者が多いので暑さが続くと大変です。
- スタッフ、手伝いの人確保に苦労。
- 市からの補助金がなくなり、自主財源のみとなったため人材確保がむずかしい。
- お祭りや農繁期にかかり迷惑だった。

問6. 地区の、大地の芸術祭の今後の継続開催に対して、どのようにお考えですか。

回 答	2024	2022
ア ぜひ継続開催してほしい	28.3%	26.8%
イ どちらかといえば継続開催してほしい	33.3%	50.0%
ウ どちらでもよい(新規選択肢)	20.0%	-
エ どちらかといえば事業を終了してほしい	16.7%	8.9%

オ ぜひ事業を終了してほしい	0.0%	8.9%
回答なし	1.7%	5.4%

「エ どちらかといえば事業を終了してほしい」詳細

(以下、主な意見)

○市の支出が不透明と聞いているから。

○地元の子供達の為にお金を使って欲しい！

○話し合いもせず1人の意見を受け入れるのはいかなもののでしょうか。当町内は迷惑でした。

○集落民に負担がかかる。全集落民が開催を希望しているわけではない。

○集落の人でメリットを感じる人がいない。

○定住人口を増やす事業に予算を使ってほしいから。ヒットした作品に集中した予算をつける開催そのものには反対しません。泉町に作品も良いです。当初の頃、泉町公園でやった時はもてなして交流もしました。ただ、駅東口公園のカマボコ倉庫の展示には反対です。一度の説明もなく作りましたが、日本庭園を模した公園には一年中邪魔な建造物です。西口広場か駅前交番の裏に移設してください。空地の少ない市街地は作品検討が必要です。また泉町に作品を作る事には賛成です。南部振興会として協力します。

問7. 問6で「ア」「イ」「ウ」を選択された地区にお伺いします。第10回大地の芸術祭が開催されることとなった際は、地区に新規作品が展開されることを、また既存の作品が設置されている場合はその継続を希望されますか。現段階でのご意向をお聞かせください。※2024 新規質問

回 答	2024	2022
ア 希望したい	55.0%	-
イ 希望しない	0%	-
ウ どちらでもよい	20.0%	-
エ 現段階では何とも言えない	11.7%	-

問8. 問6で「ア」「イ」「ウ」を選択された地区にお伺いします。第10回大地の芸術祭が開催されることとなった際は、どのような期間が望ましいと考えますか。※2024 新規質問

回 答	2024	2022
ア 第9回展と同様、7月から11月で開催	64.7%	-
イ 第8回展(2022年)同様、4月から11月で開催	5.9%	-
ウ 第7回展(2018年)以前のように、7月下旬から9月中旬で開催	23.5%	-
エ その他の期間で開催	5.9%	-

「エ その他の期間で開催」詳細

(以下、主な意見)

○7月～10月まで。11月は日暮れが早く、陽気も寒くなる。

○7月から10月まで(11月より1カ月短く)

問9. 問6で「ア」「イ」「ウ」を選択された地区にお伺いします。第10回大地の芸術祭が開催されることとなった際は、来場者へのおもてなしを行いたいと考えますか。※2024 新規質問

回 答	2024	2022
ア ぜひ行いたい	11.3%	-
イ 補助金などがあれば行ってみたい	17.0%	-
ウ 行いたいとは思わない	9.4%	-
エ 現段階ではなんとも言えない	60.4%	-

オ その他	1.9%	-
-------	------	---

「ウ 行いたいとは思わない」詳細

(以下、主な意見)

○人手なし。

○集落全体が高齢になったため。

「オ その他」詳細

(以下、主な意見)

○おもてなし出来る人材が集落内にいない。

問 10. 大地の芸術祭の運営のあり方や今後の方向性などのご意見やご要望がありましたらご自由にお書きください。

(以下、主な意見)

○こへびを使って集落の協力はあてにしないほしい。若者はこの芸術祭、興味があるのだろうか、など思う。ある人が儲かるだけではないか。とにかく集落に負担をかけないこと。

○週末、平日と大勢の方からご来場いただきました。作品も好評でしたが、高麗神社が素晴らしいという多くのお声をいただきました。お陰様で神社授与品が沢山出ました。次回も是非お願い申し上げます。

○受付が第9回では女性1名でした。土日祝等は来場者数が多く、特に女性1名はトイレ、昼食時はさぞかし大変だったと思います。今回は是非2名の受付者を配置したいと強く要望します。

○当地区は、設置された芸術は少なく、集落差がある。このようなアンケートで地区として考える機会になると思います。

○常設としての絵本と木の実は、地域内では芸術祭期間に関係なく存在しているので、それ以外の新作がないと他人事になってしまう。誘致についやした労力と熱量をもってしても叶わない事に地域としての落胆と期間中の疎外感を感じた。

○開催するのであれば市道、村道の整備をするように要望します。(迂回路を使用しているため)

○若いボランティアが多く、希望が持てるがヒマなのは、年金暮らしの人達であり、その輪の中に入っていきづらい。

又、山の中の設置が多く、地元の人でもまよってしまいました。

○準備から開催期間中は、会社勤めの人は協力しにくい。また、集落内での温度差が非常に強いと感じる。芸術祭運営側と作品のある地域集落が協力出来る関係性が必要ではないのではないか？いつの間にか始まり、いつの間にか終わっていた…芸術祭でしたね

○運営に関しては以前に比べ大変よくなっています。連絡事項、作品観覧者のマナー、今後もこのような形でお願いします。方向性については間違っていないと思いますが受け入れる側はかかわる人が少数になり以前のように集落全体で取り組むという事がなくなりわれかんせず状態です。小脇は同じ作家さんが第一回からやっています。今後もできる限り協力して芸術祭を盛り上げていきたいと考えています。十日町市の担当の方、NPO、関係各所今後ともよろしく願いいたします。

○作品設置にあたり、駐車場の整備等のその地域がようぼうする環境の整備も併せてお願いしたい。人口減と高齢化が進み、関われる範囲が限られてきている。

○作品設置が決まった際の正式な連絡が遅かったと聞く(作家さんから決まった話は聞か、正式に市からの通達、連絡がなく連絡を待つ状態の時に開催に対する集落へのアンケートが届き、とまどったとのこと。)連絡はお早目をお願いします。

○補助金申請が大変である。作家や作品等を限定して条件なしで交付する事が望ましいと感じました。一日中家にいて時間に余裕のある人が担当者ばかりではない事を考えて頂きたい。市の方で常に考えてもらいたい。正直、個人としては苦痛でしかない事業でした。二度とやらないでもらいたい。

○問 9 に関することになりますが、3年後の集落の姿が見えないのです。高齢者には3年はけっこうな先のことです。やる気だけでは無理になると思われます。こへび隊に受付をしていただくのはありがたいのですが、作品の説明とかができないとお客さんもつまらないでしょう。又作家さんも高齢になってきましたし、名古屋から通ってくるのも大変なようで

す。色々な面で見直しが必要になって来ると思います。受入はできるが今まで以上に話し合いが必要かなと思います。

○今まで当地区の作品設置は、振興会などではなく地区有志の会ですので、大変ではあるが続けてやっていきたい。しかしながら、作品をあてはめるのではなく地区の人々と話し合いながら作り上げていく方法が良いのでは。

○水沢地区としては別に団体が設立されましたので、今後はその団体の考え方で進めていきたいと考えていますので、開催の方向性が決定したら話し合いをお願いします。

○家の記憶の作品が設置されてから長い年月が経過したので、そろっと新バージョンの作品に作り替えてほしい。

○「地域活性化」「交流人口増加」「情報発信」の3つが主要目標である。地域活性化のためには、早い段階で地域との連絡・相談を密にし、主催者、作者、演者、地域関係者の協力体制を構築する必要がある。ネット社会となり人と人との関りがうすれていく現代、それぞれの関りをもち心かよう協力体制を作品一つ一つにつくっていくことが大切であり、そこに財源を確保することも必要である。下条地区は、地域活性化になるのなら、盛り上げ会を立ち上げるなど一生懸命協力するところである。そういう点で運営を見直してほしい。

○ようやく地域の人達をまきこんだイベントになりつつあります。地域を活性化する1つとして大地の芸術祭は大きな存在になってきました。今後とも継続していくことを強く望みます。協力出来ることは惜しみません。よろしく！

○第9回展と同様で良い。

○マーリア・ビルッカラ作品の笠の部分が老朽化して来ているので、次回も行うのであれば交換が必要と思われます。

○もう少し打合せがあっても良いかなと思います。

○来客者のマナー向上に努めてもらいたい。民地への無断駐車、神社・お墓等への立ち入りや撮影をやめてもらいたい。注意喚起の看板を日本語だけでなく、英語・中国語・韓国語等で立ててもらいたい。

○どのように運営し、継続できるか不安はある。

○地区の振興会で行ったのではなく、関根、浅之平地区で行いましたので一個人としての意見として書かせてもらいました。関根、浅之平地区の作品は、地域の人たちや多くの方々の力ができたものと思います。なんとか作品を残して続けてほしいと思います。

○来訪客のマイカーのマナー(スピード、曲がりが大きい)が悪く、ぶつかりそうになった人が何人もいる。

○駐車場管理が全くなされていない。

○無断で関係ない所を写真で撮っている。

○各集落も少子高齢化が進み、当初は皆で手伝ったり、もてなしをしてきたが、最近はキツイという話を聞きます。市民も一部熱心な方もおられますが、市民パスポートが安かったのが今高くなり、地元の人は買わない方が増えました。もう一度市の財政も厳しい折、検討の予知が十分にあると思います。このままでは消滅市になります。定住人口を増やす事に力を入れましょう。

③ 地元商業者アンケート

(対象者＝十日町市・津南町内の宿泊施設・飲食店・ガソリンスタンド・コンビニエンスストア等事業所 611、回答事業所 204)

※「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2024」の実態に合わせ一部設問の内容を変更してるため、前回展との比較がない場合がある。

※複数回答可の設問は、割合ではなく数量で表示。

問 1. 貴事業所の所在地域を教えてください ※2024 新規質問

回 答	2024	2022
ア 十日町地域	56.4%	-
イ 川西地域	6.9%	-
ウ 中里地域	5.4%	-
エ 松代地域	8.3%	-
オ 松之山地域	5.9%	-
カ 津南町	15.7%	-
キ その他	1.5%	-

「キ その他」詳細

- 上越市浦川地区
- 栄村
- 湯沢町

問 2. 業種を教えてください (複数選択可) ※2024 新規質問

回 答	2024	2022
ア 宿泊業	35 人	-
イ 入浴施設	7 人	-
ウ 飲食業	90 人	-
エ 販売業(食品)	31 人	-
オ 販売業(お土産品・日用品など)	18 人	-
カ ガソリンスタンド	13 人	-
キ 旅行業・交通業	7 人	-
ク コンビニエンスストア	7 人	-
ケ 市・町公共施設	4 人	-
コ その他	16 人	-

「コ その他」詳細

- 清酒製造業
- 漁業協同組合
- 製菓、製パン、製造業
- 製造販売業
- 販売業(医薬品、雑貨)
- 建設業
- 道の駅
- フィットネススタジオ

- 文化施設
- 観光案内所
- 農業
- 卸売業

問 3. 今回の大地の芸術祭会期中(7月13日～11月10日)の営業実績・売上は、前年度の同時期に比べて、どのくらいの増減がありましたか。

※2022 年開催期間:4月29日～11月13日

回 答	2024	2022
ア 0～5%増加	20.1%	27.6%
イ 5～10%増加	20.1%	18.8%
ウ 10～15%増加	10.3%	11.0%
エ 15～20%増加	5.9%	6.6%
オ 20%以上増加	11.3%	12.2%
カ 0～5%減少	4.9%	5.5%
キ 5～10%減少	4.4%	4.4%
ク 10～15%減少	2.0%	3.3%
ケ 15～20%減少	0.5%	1.7%
コ 20%以上減少	0.0%	2.8%
サ 増減なし(新規選択肢)	18.1%	-
回答なし	2.5%	6.1%

問 4. 問1で「オ 20%以上増加」「コ 20%以上減少」と選択された方にお伺いします。具体的にはどの程度増加または減少しましたか。

(以下、主な意見)

○昨年に比べて2倍以上になります。

○前年同月比125%増。

○30%以上増加。

○ご利用客数・売上が7～11月まで20%以上増えている。

○25%以上売上増加。

○7月～10月で25.6%増。

【増の要因】芸術祭関係→ランチ、ディナーでのお食事メインが増。地元の方→宴会、テイクアウトが増。

○60%以上増加。

○営業形態を変えたため、芸術祭が原因ではない。

○当地に来られた方の1/3は芸術祭のことを知らず、芸術祭の案内・説明をしたら滞在時間を多くした方が増えました。

○はっきり計算していないので分かりませんが20%以上かもしれないです！

○数字的には厳しいですが増加しました！後半に増えた感じです。

○27%

○30%

○市内に作品が無いので来づらいのかもしれませんが。

○15～20%増。海外の方がほとんどです。

○改築のため、途中からのオープンだったので比較できません。

○食堂部分に限り30%増加した。

○41%増加。
 ○R5.9.9 開業の為、比較データとして適しているか不明。R5 期間より10倍以上の収益増となった。
 ○500%以上増加。
 ○今年度より定休日増+値上げしたため単純に比較できません。
 ○お客様の人数が増えたため、一日の売り上げが上がった。
 ○360%増加
 ○134%増加

問 5. 問 3「ア」～「オ」を選択された方にお伺いします。営業実績・売上の増加には、大地の芸術祭の効果があったと考えていますか。

回 答	2024	2022
ア 大いにあった	30.9%	23.2%
イ 多少あった	54.4%	44.8%
ウ 特になかった	14.8%	28.7%
回答なし	-	3.3%

問6. 今回の芸術祭は、7月13日～11月10日(お盆を除く火・水曜休み)の計89日間で開催しました。この開催期間についてどのように感じていますか。 ※2024 新規質問

回 答	2024	2022
ア もっと短くてよい	17.2%	-
イ 適当である	73.5%	-
ウ もっと長い方がよい	7.8%	-
回答なし	1.5%	-

<考えられる適当な開催期間のご意見があればお聞かせください>

(以下、主な意見)
 ○夏休み期間は日本人が多く、7 月は外国人が多かった。イベント参加の棲み分けができており、良い期間設定だったと思う。秋は観光客が少なかったのも、会期は10月までで良いと思う。
 ○頻繁にやると効果がないと思う。
 ○四季折々に美しい津南町で、初夏、盛夏、初秋、晩秋を感じてもらえて、とても良い期間だと思います。
 ○9～10月の人が過ごしやすい時期で、短期間でやってほしい。
 ○会期を早めてもいいのでは(4月や5月)
 ○4月のゴールデンウィークくらいからあれば。
 ○近年の気候変動で夏場の開催は適当ではない。5月中旬～7月初旬、9月中旬～11月初旬の2期であれば、運営側も、見学する人も、双方の負担が軽減されると思う。春・秋の景色の変化も、来訪者に感動を与えると思う。
 ○一ヶ月程度。
 ○通年でいつ来ても現代アートの里としてある方が良いと思います。
 ○6月～11月
 ○暑い日は客足が遠のくので涼しい時期に。
 ○集中せずに分散されて良い。
 ○7月下旬～10月末
 ○早い年だと11月頭に雪が降る筈があり、タイヤ交換が間に合わないため、長くても10月末頃までが良い。
 ○なんとも言えない。
 ○7月20日～8月31日頃まで。

○7月25日～10月30日

○9～11月は連休が多く、夏は混むので、7～8月をあえて避けて秋の連休に来られるお客様が多いように感じました。

○夏は暑すぎるので5月～9月とかどうかですか!?今回も長期間で良かったとは思いますが、あと一週間くらい長くても雪は降らなそうな気がします!

○開催期間が長いと受け入れ施設の負担が増えるので短い方がよい。

○昔の芸術祭の期間は短いので、お客様が作品を回りきれないし、一気に人が増えるのでこちらも厳しい。

○スタッフの方々は大変だと思いますが、やはり妻有地域は雪の降る時期も見してほしい(12月下旬頃まで)

○あと1週間長くてもよかったです。11/24(日)タヴォーラがキナーレであったので、ここが同時期ならもっと盛り上がったかと思いました。市の企画同士なので。

○涼しくなる9月～11月

○コロナ前の期間でいいと思います。または9月まで。

○前回、長くてとても忙しかったが、今回はそうではなかったので、どちらがいいのか…?

○丁度良い。8月は毎年の合宿があり、とてもその期間中に受け入れる事が大変なのですが、秋になって涼しくもあり、良識のあるお客様の来訪がよかったと思います。

○短期の方が集中して、経費も少なくなって良い。

○行動しやすい季節であること、お客様に選択できる期間がある点は良かったのではないのでしょうか。

○5月～開催してほしい

○今年度の売上増加はクラブツーリズムのツアー客がメインであり、入館者数は前年変化で約1000人減少している。

○5月～10月31日までの開催を願いたい。

○8月～10月

○7月8月は暑いので、3～6月にするなど過ごしやすい季節に開催してはどうか。

○5月ゴールデンウィーク頃から11月末頃まで。

○冬期(12～3月)が閑散期になるので、その時期に集客になるような開催があるとよい。

○期間が長くてもやっぱりお盆中はとても忙しかったです。今回は学生さんたちが少なかったように思います。平日割とか分散させられたら良いですね。

○作品によって期間が違ってくるのが分かりづらかった。

問 7. 今回の大地の芸術祭は、来場者全体の約 17%が海外からのお客様でした。大地の芸術祭会期中、体感として海外のお客様が増えたと感じましたか。 ※2024 新規質問

回 答	2024	2022
ア かなり増えた	19.1%	-
イ 多少増えた	41.2%	-
ウ 特に変化は無かった	36.3%	-
回答なし	3.4%	-

問 8. 貴事業所が海外のお客様を受け入れる際に工夫されていることがありましたら、ぜひ教えてください。

(以下、主な意見)

○プライスカードに英語、中国語、韓国語を併記した。

○海外の方向けに、英語表記をした。英語で書かれているチラシ、ポップなどを一か所に集めて、外国の方にも分かり易くなるように心掛けた。まだまだ改善したい事が沢山ある。

○翻訳機の導入、英語版の館内案内など。

○入口の案内(満席など)は英語も表記した。接客も簡単な英語で伝えたり、Google 翻訳を使ったりした。アジア圏の方は自分たちでアプリを使ってくれることが多かった。

- 特になし(外国語が話せるスタッフがいるので)
- 時刻表、料金表をローマ字表記に変更。
- スマホの Google 翻訳などを活用。
- 「郷に入っては郷にしがえ」という思いで接客しました。お客様もそういう感じでした。
- 笑顔で対応するくらいで、特に工夫はなかった。
- 英語の案内表記。翻訳機活用。
- ブッキングドットコムなどを取り入れた。
- 大地の芸術祭に特化した取り組みはしていなかった。次回開催があれば、工夫(十日町の企業ならではの取り組み)を検討したい。
- 次回から考えたいと思う。
- 箸置き、おちょこをプレゼント。
- 芸術祭のお客様の来店が皆無だったので特に工夫は不要。
- 英語や翻訳アプリで対応しました。
- 英語、中国語の案内。英語のグルメマップ。館内表示。
- スマホが役に立った。
- 講師を招き、リスニング・ヒアリングの向上を図るなど、接客英語をスタッフで取り組んだ。
- メニューの英語表記。
- 毎日 SNS で営業時間等の発信。
- ジオパーク認定品、ジオパーク T シャツが好評だった。
- ボードによく使う英語文章を書いて用意して役立った。
- 英語等で書かれているツールを使って説明した。
- 英語の説明が書いてある表示にしている。
- 英語での対応
- 英語が話せる乗務員を配置した。
- メニューの英語、写真表記
- 支払いの事前決済
- キャッシュレス決済の対応(カード、PayPay、QR など)
- カード、QR コード決済
- 英語のメニュー
- クレジットカード決済
- 英語表記
- 食事はなるべく普段食べているものを出す(とても喜ばれた)。決してご馳走はしない。地元の話たくさんしてあげる。日本語を教える。
- 英語表記のメニュー
- メニューの英語表記
- 自身の英会話トレーニングとして英会話サークルに参加。
- 一生懸命日本語で頑張りました！あとは知ってる英単語を使ったり。海外の方はなぜか皆笑いかけてくれるのでニコニコしていればなんとか乗り越えられた。笑顔は世界共通だと思った。
- タブレット注文での英語表記(写真付き)
- 外国語のメニュー
- SNS

- お客様と一緒に写真を撮ったりしてコミュニケーションをとる。
- ポケットーク導入
- オペレーターとつなげ、三者間通話翻訳システムの導入。
- 給油をしないでトイレだけ使用する海外の人が多かったです。
- タブレット等の導入と多言語化
- フロントスタッフの英語対応
- 翻訳アプリの利用
- メニューに英語表記を加えた。
- メニューに英語を書き加えた。
- 簡単な英語であいさつ。
- メニューを外国語表記している。
- 翻訳アプリ等を活用し接客した。
- メニューが写真である事。
- 英語表記
- 笑顔
- HP に津南の四季を英語バージョンでアップしました。
- 店内表示を英語、中国語にしている。
- 英語メニュー
- 7月・8月だけ増えた。メインのメニューは英語にしてありますが、スタッフは携帯を持って Google 翻訳を使ってます。
- 特になし。和の文化が大切と考えている。
- お客様の支払い方法を英語で尋ねられるようにした
- メニュー表は三カ国語。
- 海外のお客様は受け入れておりません。
- 館内の表示や説明に英語表記を加えている。
- 外国語案内板の設置
- 会話はアプリを利用した。
- 残念な事にまったく対策をしなかった。次回は可能な限り作品駐車場近くに「温泉有」サインなどを掲示して売上増を図りたい。
- 食堂ではメニュー表英語表記のものを作りました。
- 携帯翻訳アプリで会話している。
- 施設の説明文を英語、中国語を主体に準備した。
- 出来るだけ対面で人柄等を把握するように心がけた。
- パスポートを持っている方には声かけをいたしました。
- 当方は、開業が2012年で既に大地の芸術祭が定着してからのスタートだったため、開業当初からご宿泊の方のほとんどの来訪目的が芸術祭鑑賞であり、常にご宿泊の50%が海外からのお客様でしたので、オープン当初から店頭のサインやメニューの日英バイリンガル表記はベーシックに行なっております。また芸術祭をどう回ると効率的と言った簡単なガイドも片言ですが英語でご案内しています。
- メニュー表に英語表記をしている。
- 日本の伝統的な民芸品に力を入れた。
- そもそも外国人が10%しか来ない。
- 英語メニュー、英語を話せるスタッフ

○POPの表記

○給油機が英文に切り替わる。

○英語で対応できるスタッフを増やした。スマートフォンに翻訳アプリを入れて活用した。館内から農舞台までの案内を英語版にして活用した。よく使う英語を覚えてなるべく会話できるようにした。

○タクシー配車の代行

○英語、外国語版パンフレットの配置

○決済方法の充実、英語対応可能な人員の配置、英語での案内資料の作成。

○オーディオガイド6カ国語対応。展示解説英語併記。英語版パンフレットあり。

○人手が限られるので、混雑時の案内を予め掲示しておいた。

○英語が出来ないので、写真入りの英語メニューを用意しておいた。

○メニュー表を英語表記にしようとしたが、現在翻訳アプリなど活用されている方も多いので用意はしませんでした。問題ありませんでした。

問9. 今回の芸術祭会期中に、印象に残った出来事やトピックスがあったら教えてください。

(以下、主な意見)

○海外の方で、コンビニ以外で途中にコーヒーを飲みたい方がいました。

○中国人のお客様から、値札の「プレーン」の表記が間違っていると教えてもらった。『このプレーンは飛行機の方だ』と言って、その一行4～5人にめっちゃウケた。×「飛機」○「原味」

○これから台湾に帰るが賞味期限は大丈夫かと聞かれた。

○芸術祭をきっかけに新規で御来店頂ける方が増加した。一方で、芸術祭の展示が無いと分かると出て行かれる方もいた。全ての事業所に平等に作品設置をすることは難しいかもしれないが、スタンプラリーなど、芸術祭と関連付けできると集客に繋げ易いと思う。

○米不足の影響もあり、例年よりも米をお買い求めになるお客様が多かった。

○使用している食材について、どこに売っているの？と聞かれることが多かった。地元食材の普及もテーマのお店としては嬉しく感じた。

○平日、土日共に、お客様が増え、ずっと忙しかった。

○女性客が増えた。

○路線バスに乗車される方が増えたと思う。

○マルチコピー機からの清津峡予約券がよく出ていた。

○暑い夏だったので冷たいものがよく売れた。

○直売所で、妻が野菜(糸うり、夕顔など)を説明すると、県外の方は興味を示してくれた。

○海外のお客様に、野菜天ぷらを「ベジタブル天ぷら」と伝えたら理解してくれた。食文化は多種多様。海外の人にPRするのはこれだ！と思った。

○あまり売れない商品を買って頂いて、在庫商品を置いていて良かったと感じた。

○携帯の翻訳アプリを使った。

○昼の客数が増加した。

○台湾から来られたお客様がお店で会話しながら、商品を買って行かれた事が印象に残っています。

○お米がおいしい、日本食がおいしいという客が多かった。

○地元のお酒、土産品の売上が良かった。

○海外の人が2日続けて来店した。

○バス、トイレ、洗面がそれぞれ独立した客室を数年前に新装した一部屋が、芸術祭がらみのお客様の利用が特に増えた。

○海外の方が多少増えた。

○平日のお客が増えた。第1回、第2回から毎回芸術祭に来られている根強いファンのお客が複数名いらっやっ嬉しかった。

○芸術祭のお客の来店なし。

○夕食をどこで食べたら良いか？と聞かれたり、Instagramを見て来たというアメリカ人の方がいました。

○中国からの方が多と感じた。

○平日のお客が増えた。

○言葉が分からなかったが、スマホ(アプリ)を教えてもらい役に立った。

○時間にルーズな外国人もいた。

○お土産の小さいサイズがよく売れた。

○ランチ増

○ディナーは早い時間帯のご来店が増えた。

○店は特に変化なし

○8月にお客が増えた。

○お客と絵や美術の会話をした。

○芸術祭作品のおすすめの場所の話や、場所によってはスポーツシューズが必要などの話をした。

○平日のお客が増えた。

○前回来ていただいたお客がまた来てくださった。

○海外の方は高額の商品を好んで食べた。

○地元のお酒の注文が多少増えた。

○おにぎりが流行っているせいか、おにぎり付きプランが良く売れた。

○米がよく売れた。

○3日間連続で来られたカナダ人、スウェーデンからの7人組、火・水休みの時に来られて休みでも観れる所を紹介したら喜ばれた。ベジタリアン客の対応が大変だったけど連日来られた。

○芸術祭に来られる方はリピーターが多いと感じました。ゆっくり時間をかけて見たい方、短い休暇の間に急ピッチで回られる方については、ゆっくり食事をしてもらえない様子でした。

○特に津南は町中の観光客が目立って、町民の中でも刺激になった(とかく町民は芸術祭に無関心です)

○平日のお客が増えた。

○14時すぎに来られるお客も増えた。

○9月の客数増加が顕著でした。

○清津峡が人気あり

○自分自身も芸術祭が好きなので、1回しか回れていなくてもドヤ顔で「どこ回りました!？」とか会話ができた。

○キナーレから来た若い女性(20代前半)2人が山菜パーカーを着ていたので「もしかしたら今日買いましたか!？」と聞いたら、「清津峡で購入して着替えました」と言っていました。

○店、料理の周知の拡大ができた。

○原風景を楽しんでいます。

○話をするとめっちゃ喜んでくれます。

○悲しいくらい何もなかったです。本当に芸術祭が開催されているのか疑いたくなるくらい影響がなかった。

○ワゴン車など、比較的単価の高い車両が必要があった。

○松之山温泉の温泉熱エネルギー(地熱発電)に対して関心、興味を持つ方が多い。伝える必要あり。

○清津峡トンネルに行った時、水鏡の所で、中国系の人達が我が物顔で写真撮影をしていたので、もっとマナーを守ってほ

しい。日本人もあきれ顔をしていました。

○パスポート特典で 300g コシヒカリのプレゼントがあったので、それ目当てで来店される方が多かった。特に土日は多くの方が来られたと思います。プレゼントの米をもらいに来店されて、さらにお米を購入される方も多かった。米の売上はかなり多くなった。

○天気の良い日は芸術祭のお客も多かったように感じました。

○案内所や駐車場の場所が分かりにくかったようで、聞かれる回数がものすごく多かった。

○海外のお客と片言の英語でも楽しく会話できて楽しかった。

○海外からのお客が増えた。

○芸術祭に毎回来られる方が、初めてご来店され、こんなに美味しいお店があったんだと喜んで下さった。

○館内の折紙や押花などアート作品に関心を示すお客が増え、会話が弾みました。海外の方も同じです。

○芸術祭&夏のお客と、秋のツアー客の年齢層が全く違ったので、途中から売れる物が大きく変わったこと。

○外国の方は予約を入れずに来店することが多く、席が空いてなくてお断りしたことが何度もありました。

○思っていたよりもチケット(※)を使用するお客が多かった。※パスポート特典と思われる

○アーティストさんが宿泊されて、芸術祭の裏側や苦労話など聞けた。

○7月・8月はたくさん来てくれたなと思いますが、前回の長くやった時より、お客さん来てません。

○7月～8月は暑くて特になし。9月から少し増えた気がする。SNSでの来店がほとんどだった。

○お昼のツアーバスが大いに増えた。関東、関西より。

○県外ナンバーのお客が多かった。

○どこにありますか？と聞かれたが広範囲すぎて説明できない。お客もそうだよねと言っていた。

○初回以来、いらっしゃっているお客が3年毎に宿泊してます。長いおつきあいになってます。次回も楽しみにしてお帰りになりました。

○年間通して一番忙しい時期で、コロナ明けの影響も少なからず重なり、芸術祭のお客であろう県外、国外のお客に十分なサービスが出来なかったと後悔しています。特にラーメン(スタンプラリー)のイベントも重なっています。

○徒歩(電車)で来ている個人のお客に交通手段を聞かれることが多かった。個人の車両無しのお客には観光に不便な面があるようです。

○通常よりも注文が増えた。

○そこに人、お客がいるのなら、その方を施設に呼び込む策を考えるべき。指をくわえていてもお客は来ない！

○土器の手ぬぐい、Tシャツ、縄文グッズ

○火水休みの周知が徹底されていないのか、来市してから知ったというお客が毎週何人かおられました。

○平日のゲストは増えたと思う。

○田舎であっても外国の方は日本の季節を楽しんでいるようにも感じた。

○土曜日、日曜日の来店者が多かったです。

○何度もお見えになっている方(リピーター)が多いようだが新しいところしかみないと言う方が多かった。

○リニューアルした売店、イートインスペースが非常に好評でした。

○清津峡プライベートプラン(早朝案内プラン)は大変好評だった。

○2015/2018年の芸術祭は中国系のお客がほとんどというイメージでしたが、今年が2012年以前のように欧米系のお客がかなり復活しました。

○ツアーバスがきめ細やかに走っているせいか、ツアー立ち寄り先で撮られると思われ、ランチやカフェのためだけに立ち寄る方は2015年以前に比べると減りました。ただ、当方のような小さなカフェですと今年くらいが適正なお客さまのボリュームでちょうどよかったです。

○燕三条の工場見学や金沢や群馬の美術館巡り、長岡花火等の隣接する観光とうまく組み合わせて旅をしている海外勢が増

えていて、情報リサーチが能力が高い／情報がうまく届いているという印象が強く感じられました。 ○夏の間はとても暑かったのでクリームソーダがよく売れたように思います。また、かき氷を食べたら「寒くなった。早く外に出たい」とおっしゃった方がいました。 ○民芸品(手ぬぐい、布ハギレ等)がよく売れた。 ○例年よりも走っている県外ナンバーが少なかった？「清津峡にこれから行きます」が多かった。 ○夏は暑く年配の方は少なかったが、秋は涼しくなり年配の方は増えました。 ○特に甘酒がよく売れた。 ○お客様から会場の問い合わせがあった。 ○A コースのツアーではパスポート(黄色)を所持しなくても作品を観ることができたのに、半日コースでは作品の入口でパスポート提示が必要な理由を度々聞かれたが不明でした。半日ツアーへの問い合わせに対して、電話対応のツアー担当者がツアーの詳細を知らないことが多く、当日に困ることが多かった。 ○県外のお客様がたくさん場所を何回も何回も訪れていただいたため、来店もリピートする人が増えた。 ○新潟と言えば米、米と言えば寿司だから来て良かったと話していただいた時は嬉しかったです。 ○海外のお客様は和小物を買っていかれることが多い。 ○自分が観光したことのある地域のお客様と観光スポットの話をお互いにした。 ○「さるなし」を知らないお客様が予想以上に多かった。 ○日本一周旅行中のお客様が2名。偶然当案内所で出会い、意気投合！ ○広域作品のスタンプ位置が駅を差しているため、さまよっている人が多い。声をかけてくれる方は良いが、見つからず諦めた方もいたのでは、と思うので、前回のような表示(作品施設)がほしいです。 ○せっかく便利なアプリが外国人利用に適していない事が大変もったいなかった。 ○お待たせする事も多かったのですが、皆さん優しく、クレーム等なかった事がありがたかったです。都会の方は待つ事に慣れているのかな？と。 ○作品を作られた方が何度か来店された。 ○市外からのお客様が増えた。 ○外国の方は既存のメニューではなく、自分好みにカスタマイズして注文される方が多かったように思います。全く日本語を話さなくてもご来店くださる方もいて、我々も四苦八苦しましたが楽しくコミュニケーションできました。 ○他県(市)の車が目についた。

問 10. 大地の芸術祭の継続開催について、どのようにお考えですか。

回 答	2024	2022
ア ぜひ継続開催してほしい	51.0%	54.1%
イ どちらかといえば継続開催してほしい	30.9%	29.3%
ウ どちらかといえば事業を終了してほしい	1.0%	9.4%
エ ぜひ事業を終了してほしい	2.5%	3.3%
オ どちらでもよい(新規選択肢)	11.3%	-
回答なし	3.4%	3.9%

「ウ どちらかといえば事業を終了してほしい」詳細

(以下、主な意見)

○メリットがない。地元の人間は楽しくない。

「エ ぜひ事業を終了してほしい」詳細

(以下、主な意見)

○費用ばかりかかって効果がない。

○市の予算を県外の企業にバラまいているだけで、発表されている経済効果は実際の数字とかけ離れていると思います。

問 11. 大地の芸術祭に対するご意見・ご感想がありましたら、下の欄にご記入ください。

(以下、主な意見)

○運営は大変だと思うが、火水の 2 連休は来訪者にとってデメリットだ。

○大地の芸術祭の運営大変お疲れ様です。芸術祭を通じて越後妻有地域を初めて知った方も大勢いらっしゃると思います。これだけ大規模なイベントを開催できるだけでも非常に有難い事です。今後も継続して地域全体の活気が出るように期待しております。ありがとうございました。

○今年度もありがとうございました。

○ツアーコースに、地元食材のお弁当コースのようなものと作ってもらえたらと思っています。難しいと思いますが…。

○十日町の名物になれるよう毎年やるべきだと思う。そうすることで、お客様の旅の選択肢に入れていただける観光の一つになると思う。

○短期間開催で、定休日をなくした方が良くと思う。

○大地の芸術祭会期以外も関連施設は経費が沢山かかっています。十日町市はこんな事に金を使っている余裕があるのですか。

○宿不足問題、何とかならないものでしょうか。当店に来店目的のお客様が、宿泊がとれず予約キャンセルになってしまった件が 3 件ありました。

○今回はほぼ全ての作品が同じ定休日だったので、「1 回しか回る日がなかった」とおっしゃるお客様が多くいらっしゃいました。休みの日をエリアごとでも良いので分散した方が喜ばれるかと思います。

○妻有新聞の庭野三省氏のコメントがとても楽しく、毎号拝読させていただきました。秋になると気温も落ち着き、年配の方が楽しく来訪していたように感じました。期間が長いメリットですね。皆様大変お疲れ様でございました。

○田舎でも、大地の芸術祭のおかげで人の流れが多くなるので有難いです。町に活気が出て嬉しいです。

○前回と今回は長期間のため、「今までのお祭り騒ぎの感じがない」「これからお祭りが始まるという感じがなく、いつの間にか始まって、いつの間にか終わった感じ」というお客様の声がありました。

○閉鎖的なこの地域に人の流れが発生して良いと思います。ただ、なんでもかんでもサービス(無料)は NG だと思います。時代についていき、商いをこの地でしていこうと思います。

○近くの空き店舗を利用してもらい、その現物客が来店して頂いたりした。大地の芸術祭を続けていってほしい。

○頑張って継続してほしい。

○3 年に一度しかない事業にお金をかけるわけなので、市民がどうしたら潤うかよく検討してほしいです。来市してくれるお客様が過ごしやすい＝市民が過ごしやすい整備を(緑道、休憩スポット、カフェなど)

○旅館や飲食店、直売所、おみやげ店など、地域のお店の発信・宣伝も力を入れてほしい。

○子供達が英会話に触れる機会を増やす。

○道路の補修

○街路樹の整備(暑さ対策)

○物価が上がっているのでも仕方がないが、少し入場料が高いと思う施設があった。

○芸術祭開催前に、キナーレショップ MonET 様より商品の企画のお話があり、開催期間中は多量の受注販売を行う事ができてとても感謝しております。今後もこのような企画に参加させていただけると幸いです。

○市民が盛り上がってない。70%くらい。松代松之山(桐山)など盛り上がってない。清津峡がなければ最悪かな？

○タクシーにはほとんど仕事がなく、影響はあまりありませんでした。

○受付時間を長くしてほしい。開始を朝 8 時くらいにして、終了は 17 時ではなく 19 時くらいで！気温が高くなっているの、夜も結構お客様がいます。

○県内外や海外の人から十日町を見てもらえる事は大変良いと思う。十日町は全国で見ても珍しい。梅雨の時期を入れると

五季と言える所。自然をテーマにした行事は継続していった方が良くと思います。

○私が知らないだけなのか、もっとイベントが多ければ良いと思う。

○一部企業とディレクターの身内にしか利益のないイベントに仕上がってしまったと思います。継続するならば、もっと十日町市民に目を向けていただきたいです。

○いろいろな方からパスポートが高い(市民も同価格)という声を聴きました。人気のある所に集中していたという声も聞きました。

○火水休みは旅行者に不親切だと感じました。施設は週一休み、屋外はいつでも見れる等、分かり易くしてほしい。

○定休日は火水の連休ではなく、せめて1日にしてほしい。

○作品数を多くしてほしい。

○ネットでの宿泊予約でしたが、一部、宿泊方法・キャンセル方法で苦労しました。言葉が通じないのが問題かもしれません。

○十日町を知ってもらうのにいいのでは。

○大変な運営業務をありがとうございます。お陰様で素敵な出会いが沢山あります。

○毎回希望しているが、近くに作品がないので、次回は近くに作品ができるよう期待。

○「市民丸となって」の雰囲気はまだなく、特定の人・場所にしか興味がないように思えます。

○仕事の手を止めて、店内4点の絵の説明を従業員としていた。少し手当てが欲しいくらいでした。

○当店は普段でも市外・県外の来客が殆どですので、期間中は相当混みました。

○経費の透明性、公開

○大変お疲れ様でした。引き続きよろしくお願い致します。

○期間を少し短くしてほしいです。

○7～8月は芸術祭らしいお客様は見えなかった。日本人のお客様が少なかった。もう少し国道側に近い作品があると良いとおお客様の声があった。津南方面のお客様が多いと多聞した。できれば近所に作品があればいいと思いました。

○火水定休は良いが、来る人への周知・休日でも観れる所の案内は必要。ちょっと不親切だと思う。

○お昼はランチを食べられる所が少なく、ランチを食べられる所をまとめた案内があっても良い。14～15時頃に来られる方も結構いた。

○開催にはお金と時間がかかりますが、人の動きがある事は良い事ではないかと思います。人の往来があるだけでも…。

○星峠の棚田を守る会にぜひご協力ください。

○火水の休日が大変困りました(笑)。水曜が当店の休みなので、なかなか作品を見ることができませんでした。

○火・水曜の休みは考えてほしい。知らずに来県した人が困っているのを何度も見た。

○十日町と津南町は宿泊施設が少なく、芸術祭に訪れる方々は南魚沼や長野に宿をとり、十日町に訪れるが滞在しない(宿泊しない)というパターンが多いので、宿泊施設をなんとか増やす施策が必要かと思います。滞在してもらって経済効果を感じるものと思います。

○芸術祭が終わったとたんに落ち着いたので、改めて芸術祭効果はすごい！と思いました。あと山の方の作品はカメムシがすごくて、都会から来た人は耐えられるのでしょうか!?私は耐えられませんでした(笑)

○89日間以上に準備や片付けなど、関係者の皆さんには長い長い期間が必要だったと思います。本当におつかれさまでした！一市民として関係者の皆さまに心から感謝です！ありがとうございました！

○大勢の人が来てくれる事はとてもありがたく嬉しい。芸術を観る人以外にこの地の素晴らしい風景や文化を観てほしい。また、この地域の保全を維持し、好感の持てる地域になる事を心から望む。

○清津峡トンネルやキナーレ(MonET)など、特定の施設に集客が集中しすぎ。新しい作品の認知が進んでいない。

○定休日はあっていいと思います。全作品の定休日を同じでなく、ずらした方がいいんじゃないかと思います。仕事や学校の都合で、火・水にしか動けないというお客様も多かったです。それでも、と火・水曜に作品を見ているお客様がけっこう多かったですよ！！

○毎回同じ意見なのですが、市街地でのイベント・作品を増やしてください。芸術祭の家協をほぼ感じられません。

○地域の事業者との連携を強化することが今後の鍵になる(二次交通、作品誘致、宿泊)

○これからの指標は、何人来訪したかではなく、何人が泊まりどのくらい消費したかにシフトしなければならないと思います。新潟県観光協会でも県内旅館ホテルのサイトコントローラーおよび PMS を活用してのデータ分析を行うようになっていきますので行政からも協力して頂き、妻有地域のデータ収集および共有に力を貸して下さい。

○もう少し SNS で地域の事を発信して頂けるような工夫がほしい。作品の事を発信されても何も伝わらないです。

○本祭においては、津南町大割野商店街にも作品があり、メイン通りが賑わっていて活気がありました。道路側の人達も交通マナーを守っていて、大変好感が持てました。できるなら毎年開催しても良いのではと思いましたが、スタッフさんの苦労は計り知れません。

○大いに盛り上げてやってほしいと思っています。楽しいです。個人的には、火・水休みと自分の休みが一緒に、回れず残念です。

○大地の芸術祭に限らず、十日町を“芸術のまち”“アートのまち”として世界に発信してほしい。石彫やきもの、縄文、キルト展など誇れるものがたくさんある。藤巻秀正先生の“花と彫刻のストリート”も観光スポットになると思う。

○大地の芸術祭中は、十日町全体が潤う仕組み作りが必要だと思います。なんとなく市民の気持ちも冷めてきているのかもしれないませんが、何かあるはず、と信じています。

○火・水休みの認知がもう少し定着すればもっと喜ばれると思います。

○夏休みに集中した方がいいのでは。

○車を持っていない観光客は芸術祭を回るのは大変そうなので、巡回バスが復活したら良いと思いました。

○長くやればいいってわけではないのかなーと思った年でした。

○もう少し費用をかけずにしてほしい。

○スタッフの皆様がよく勉強されていて、よく動き、よく仕事を処理されました。ご苦労様でした。感謝します。

○決まった所ばかり流行っていて夜の店にはあまり変わらない。

○当旅館はビジネス長期滞在者に重きを置いています。その為、芸術祭の宿泊には消極的です。ただ妻有地区の観光振興には継続がほしいと考えてます。ありがとうございました。

○関係、スタッフの方々のご尽力に感謝しています。継続する事の大変さはいかばかりかと。これからも頑張ってください。

○パスポートを持っている人が減っている感じがしました。有名な所だけに集中しないような企画やイベント、ツアー等検討が必要なのでは？

○(問10について)非常にむずかしい回答です。税金投入額と税収UP、地域活性、交流人口増加、定住者倍増等を鑑み、費用対効果を考えていただきたい。

○芸術祭との連携について、新聞社から聞かれたことがあります。なじよものみならず、来年度オープン予定の津南町埋蔵文化財センター「うもれあ」及び苗場山麓ジオパークとの連携の強化が図れたらと思います。

○案内所の場所についての記載が名前のみで地図にも載っていないため、市外のお客様に不親切。全員が有料のマップを買うわけではないです。かわせようとしているのなら公のする事ではない。

○メイン会場だけでも週一回統一した曜日に休むようにしては如何でしょうか？

○期間中、火水曜日が定休であることは再考願いたい。多種多様な人々を想定した運営を考えるべき(特に夏休み中も上記定休日は変わらない所に、観光資源を活かした施策が取られていないと感じる。)

○組織運営を改めるべき。

○火水曜日に各案内所も閉所していると思うが、現実には即していないと思う。

○十日町駅発の清津峡行きの臨時シャトルを火水も運行願うことと本数を増やしてもらいたい。

○越後湯沢経由のシャトルバスに重きを置いて感じるが、本末転倒ではないだろうか。

○全体的にアクセスの仕方が伝わりづらいと感じた。

○より盛大に開催されることを希望します。

○地域芸術祭の始祖としてこれからも最前線で頑張っただけだと思います。アーティストの製作・設営の現場に旅行者の方も接することができるような企画が増えると嬉しいなと思っています。

○具体的にどうしたらよいのか分かりませんが、特定の施設だけでなく、一般の商店、飲食業、旅館業などが潤うシステム作りができると良い。

○具体的な収支報告を。

○やるなら全国に発信を強めてください。

○ボランティアという名のタダ働きはもうええでしょう。言うほど市の職員も乗り気じゃないでしょ？

○外国人が大幅に増えているが外国語対応ができていない。話せる人がいないので一部の宿泊施設を紹介できないと感じました。十日町市内の商業施設全体の外国人対応が必要だと感じました。

○各展示所への交通の状況など、アプリで発信してお知らせがあるとありがたい。

○二連休(火水定休)はやめてほしいという声が多かった。火水は休みと聞いてがっかりする方もいて、案内する側も申し訳ない。

○公式ガイドブック、ホームページ等に公共施設の情報も掲載してほしい(チケット販売、優待特典などの協力をしているので)

○今回は地元に対する説明が少なかったように思います。市の窓口がどこにあったのかもはっきりしていなかった印象です。

○火水の固定の休みだと行けない方もいるのかなと思ったのと、中心市街地に作品が少なく徒歩で楽しめないのがネックとを感じる。

○パスポートの販売委託が遅いので早めに依頼が欲しい。

○アンケートを Web にしてほしい。

○開催期間中の売上増に大変効果がありました。ありがとうございました。

○続けていく事は大変な事かと思いますが、開催回数が増えるにつれ認知度もかなり上がっている印象を受けます。せっかくここまで有名になった大地の芸術祭、ぜひとも未永く続けて欲しいと思います。

④ オフィシャルツアー申込時アンケート (公式ツアー申込時回答者 4,177 人、申込人数合計 6,857 人)

問1. 参加されたコース

エチゴツマリコース	4,352 人
十日町・川西コース	704 人
中里・津南コース	599 人
松之山コース	463 人
松代コース	551 人
その他	188 人

問2. 性別

女性	4,563 人
男性	1,841 人
その他	29 人
未回答	424 人

問3. 居住地/国籍

居住地/国籍	人数	居住地/国籍	人数	居住地/国籍	人数	居住地/国籍	人数
東京都	1,655 人	香川県	17 人	徳島県	1 人	ニュージーランド	2 人
神奈川県	531 人	山形県	14 人	以下海外		ネパール	2 人
新潟県	271 人	福島県	14 人	中国	1,625 人	ブラジル	2 人
埼玉県	242 人	奈良県	13 人	台湾	637 人	ベルギー	2 人
千葉県	153 人	日本	12 人	香港	254 人	フィリピン	1 人
大阪府	101 人	岐阜県	11 人	アメリカ	45 人	ポーランド	1 人
愛知県	66 人	岡山県	9 人	シンガポール	40 人	メキシコ	1 人
京都府	63 人	岩手県	9 人	オーストラリア	32 人	未回答	440 人
茨城県	50 人	山梨県	7 人	カナダ	29 人		
兵庫県	47 人	秋田県	6 人	韓国	21 人		
宮城県	42 人	大分県	6 人	ドイツ	12 人		
栃木県	40 人	福井県	6 人	イギリス	9 人		
静岡県	38 人	宮崎県	5 人	海外	7 人		
群馬県	31 人	鹿児島県	5 人	スイス	6 人		
北海道	25 人	青森県	5 人	タイ	6 人		
三重県	24 人	愛媛県	4 人	フランス	6 人		
広島県	22 人	熊本県	3 人	マレーシア	6 人		
石川県	21 人	高知県	3 人	インドネシア	4 人		
福岡県	21 人	和歌山県	3 人	オランダ	4 人		
滋賀県	20 人	長崎県	2 人	スペイン	3 人		
長野県	18 人	沖縄県	1 人	インド	2 人		
富山県	18 人	佐賀県	1 人	デンマーク	2 人		

問4. 1グループあたりの人数 ※アンケート回答者の人数

1 名	2,165 人
2 名	1,603 人

3名	270 人
4名	84 人
5名以上	55 人

問 5. 芸術祭を知ったきっかけ

インターネット・WEB メディア	560 人
友人・知人の紹介	1,278 人
SNS(Facebook、X、Instagram など)	531 人
大地の芸術祭 SNS	104 人
大地の芸術祭 HP	2,963 人
大地の芸術祭公式メール	43 人
新聞・雑誌	287 人
ポスター・チラシ	194 人
テレビ	135 人
その他	265 人
未回答	497 人

問 6. ツアーを知ったきっかけ

インターネット・WEB メディア	237 人
友人・知人の紹介	600 人
SNS(Facebook、X、Instagram など)	287 人
大地の芸術祭 SNS	64 人
大地の芸術祭 HP	4,918 人
大地の芸術祭公式メール	47 人
チラシ	84 人
その他	138 人
未回答	482 人

問 7. 芸術祭に来た回数

来たことはない	4,363 人
1回	930 人
2回	307 人
3回	236 人
4回	137 人
5回以上	404 人
未回答	480 人

⑤ オフィシャルツアー実施後アンケート（対象者＝公式ツアー利用者 6,811 人、回答者 2,314 人）

問1. 参加されたコース

エチゴツマリコース	1,748 人
十日町・川西コース	276 人
中里・津南コース	214 人
松之山コース	12 人
松代コース	8 人
その他	56 人

問2. 過去に大地の芸術祭が開催したツアーに参加したことはありますか？最後に参加された時期を教えてください。

※日本語アンケートのみ

2014 年より以前	26 人
2015 年 大地の芸術祭	14 人
2015 年の冬(1月～3月)	0 人
2016 年の春～秋	1 人
2016 年の冬(1月～3月)	0 人
2017 年の春～秋	12 人
2017 年の冬(1月～3月)	0 人
2018 年 大地の芸術祭	74 人
2018 年の冬(1月～3月)	2 人
2019 年の春～秋	13 人
2019 年の冬	4 人
2021 年の春～秋	16 人
2021 年の冬	1 人
2022 年 大地の芸術祭	157 人
2023 年の春～秋	46 人
2023 年の冬(2023 年1月～3月)	3 人
2024 年のGW	41 人
2024 年の冬(2024 年1月～3月)	16 人
今回がはじめて	1,315 人
未回答	34 人

問3. 性別

女性	1,671 人
男性	624 人
その他	19 人

問4. 年代

19 歳以下	34 人
20～24 歳	123 人
25～29 歳	281 人
30～34 歳	369 人
35～39 歳	256 人

40～44 歳	228 人
45～49 歳	168 人
50～54 歳	220 人
55～59 歳	227 人
60～64 歳	214 人
65～70 歳	140 人
71 歳以上	54 人

問5. どなたと一緒に参加されましたか？

1 人で参加	763 人
夫婦、恋人と参加	512 人
友人、同僚と参加	641 人
家族で参加	360 人
その他	38 人

問6. お勤め業種

アート関連	228 人
農林水産	8 人
IT関連	159 人
郵便・運輸	23 人
建設	72 人
設備	10 人
製造	135 人
メディア	98 人
広告	87 人
ファッション	21 人
卸売・小売	80 人
飲食関連	32 人
観光	64 人
その他サービス	172 人
金融・保険・不動産	136 人
医療関連	102 人
教育関連	205 人
公務員	149 人
専業主婦(夫)	93 人
学生	153 人
その他	287 人

問7. ツアー参加の決め手を教えてください。(複数選択可)

現代アート鑑賞が好きだから	1,301 人
大地の芸術祭に行ってみたかったから	1,515 人
大地の芸術祭の地方創生の取り組みに興味があるから	674 人
地域の旬な食事が楽しめるから	501 人

里山の自然を楽しめるから	687 人
ガイドの案内があるから	487 人
バスで効率よく回れるから	1,473 人
新潟への旅行を探していてこのツアーを見つけたから	229 人
近隣で他の用事があったから	72 人
その他	107 人

問8. ツアーを終えて印象に残ったもの・ことを選んでください。(複数選択可)

アート作品	2,095 人
里山の自然・棚田	1,524 人
地元の食材を使った食事	1,112 人
ツアーガイド	1,222 人
地元の人との交流	260 人
その他	34 人

問9. ツアー全体の満足度を教えてください。

10	990 人
9	450 人
8	583 人
7	196 人
6	46 人
5	30 人
4	6 人
3	10 人
2	2 人
1	1 人
0	0 人

問10. お食事についてはいかがでしたか？

※1日コースの「エチゴツマリコース」「十日町・川西コース」「中里・津南コース」のみの設問

10	917 人
9	334 人
8	495 人
7	243 人
6	128 人
5	109 人
4	30 人
3	28 人
2	6 人
1	2 人
0	2 人

問 11.ガイドについて(案内、知識、態度等)はいかがでしたか？

※1日コースの「エチゴツマリコース」「十日町・川西コース」「中里・津南コース」のみの設問

10	1,265 人
9	344 人
8	313 人
7	105 人
6	44 人
5	46 人
4	11 人
3	9 人
2	4 人
1	6 人
0	2 人
未回答	145 人

問 12.このツアーを友人や親戚に勧めたいと思いますか？

10	1,166 人
9	327 人
8	473 人
7	189 人
6	66 人
5	62 人
4	12 人
3	10 人
2	4 人
1	2 人
0	3 人

問 13.ガイドへのご意見、ご感想がございましたらご記入ください。

※1日コースの「エチゴツマリコース」「十日町・川西コース」「中里・津南コース」のみの設問

※類似する回答は集約

(以下、主な意見)

○いろいろなエピソードを丁寧に説明いただき、ガイドツアーにしてよかったと思いました。

○地域についても、芸術についても造詣が深く、とにかくお話が楽しかったです。移動の間も気持ちが途切れることなく、芸術祭に参加している感覚が続きました。

○車内以外でも積極的に声をかけてくださって、ガイドさんの素敵なお人柄も知れて良かったです。

○地元の方で、方言やお話が楽しかった

○芸術祭の紹介はもとより、地元の案内などもたくさん交えながらのガイドで、とても興味深く回ることができました。ありがとうございました。

○とても丁寧に作品のことを説明していただき 1 人でみるより何倍も楽しむことができたように思います。その他柔らかく声をかけてくださりありがたかったです。

○大変丁寧にとてもありがたかったです。基礎情報以上に、ガイドの方ならではの経験談や知識が魅力的でした。日本

語よりも英語が通じる参加者の方が多かったと思うので、経験談なども英語でご披露いただけるとさらに盛り上がったことと思います。

○お二人の方から詳しい説明をいただき、ありがとうございました。大変有意義な時間が過ごせました。一点ですが、今回も結構外国籍のお客さんが参加されたため、外国語対応のツアーを開催することを検討していただければと思います。

○話を伺える時間と、ゆっくり休憩できる時間のバランスがよく充実した時間を過ごすことができました。作品の解説だけでなく、それぞれの作品は地域と密接に関わっているので、地域の文化や歴史について分かりやすく教えていただけたのが、このツアーに参加してよかったなと思える大きな部分でした。丁寧に解説していただきありがとうございました！

○日本語と英語を織り交ぜてのガイドが丁寧に素晴らしかったです！私たちがこへび隊として参加する際は英語の面でも、ガイドの面でも微力ながらお手伝いできるよう頑張ります！

○素晴らしかった。出来得るならば訪問後の作品案内でなく、訪問前に詳細があるとなお良かった。しかしその知識、芸術祭愛に溢れていて大変感心しました。

○知識が豊かでテキパキと案内してくださって感謝です。ただ、ボランティアと聞いてびっくりしました。善意に頼る形ではなく、謝金などの制度を作って、継続できる形にしたほうが日本が世界に誇れるトリエンナーレになるのではと思いました。

○アートの知識が豊富な方だったので、とても楽しめました。また、時間なども柔軟に対応されていたのが良かったと思います。

○豊富な知識を持っているガイドさんですね。沢山ことをシェアしていただいたのですが、実はバスでゆっくり休みたい気持ちもあります....

○解説がわかりやすかった。英語での対応は少ないように思えたのですが、海外の方に向けての解説は紙で配っていたのかな？解説が有のと無いのとでは、作品の楽しみ方が変わってくるので、是非とも多言語対応してあげてほしい。

○ご説明がわかりやすかった点はもちろんですが、ツアーに含まれていない作品についてもご説明くださったので、また違う時期に伺ってみたいなと思いました。

○丁寧に良かった。外国人や参加者も多く気苦労があったかと思います。けれど、時間進行に疑問が残ります。仕方ないですが出発が遅れ、取り戻すために鑑賞時間が短くなるが案内なし。後方の座席で常にバスを最後に降りる事になりその時なガイドさんはずっと先。説明が聞けない、声が聞こえず残念でした。

○私たちのバスのガイドは移動中にばかり話していて、降車後の作品についての説明や案内が全くありませんでした。そのため、他のバスのガイドが熱心に説明しているのを聞くしかありませんでした。ガイドさんによって対応の差が大きく、さらに外国語での案内も不足していたのが残念です...

○アートに関して、地域性に関して、要点をおさえ、非常に分かりやすく、妻有芸術祭の成り立ちやコンセプトが伝わる大変好感の持てるガイド内容でした。マニュアル的でなく、参加者の希望を聞いてくださったり、細やかなご対応を頂いていました。有難うございました。

○地域の情報発信の内容の濃さや、芸術祭への造詣の深さ、今回ガイドいただいた方がガイドをして下さってほんとに良かったです。欲を言えば1度でお名前を覚えられないため、名札をつけていただけると更にお話しやすくてありがたいです。

○ガイドさんはアートへの深い造詣があるだけでなく、芸術祭の開催経緯やアーティストの動向等にも詳しい方で、とても勉強になった。ありがとうございました。ただ、ツアーの半分くらいが外国の方だったので、最低限の英語の説明があると良かったと思う。ガイドさんは英語ができる方とお見受けしたが、英語での説明までしたら負担が大き過ぎるので、サブのガイドさんか対応できるとよいと感じた。

○松之山コース参加です。ガイドなしツアーでしたが、ドライバーさんが笑顔で感じ良く、しっかり見守ってくださっている安心感がありました。綺麗な英語を話されていたのが印象的です。

○ツアーバスは効率良く回れるが、時間で急かされることが多いが、今回はガイドの気配りで時間配分も良く、ゆっくり楽しめました。おつかれ様でした。

問 14.昼食のご意見、ご感想がございましたらご記入ください。

※1日コースの「エチゴツマリコース」「十日町・川西コース」「中里・津南コース」のみの設問

※類似する回答は集約

(以下、主な意見)

○野菜は美味しく、地のものだなと思いました。地域のお母さんたちが印象的です。

○お米おいしくいただきました。おかわりできるのが最高スタッフが中国語で返事してくれて親切でした。

○すごく美味しかったです。豚が苦手な妻のために別メニューも用意いただき感謝です。

○地元のものを使った、美味しくてお洒落な料理でした！なによりご飯が美味しくておかわりしました！地元の方々が作られているのもとても素敵でした！

○美味しくいただきました。もう少しボリュームがあってもいいかなと思いました。

○座る場所は決まっていますが良かったかもしれません。

○事前に食べれない物を聞いていただき、対応していただき嬉しかったです。

○地産地消で地域の野菜やお米がいただけて嬉しかったです。とても美味しかったです！あたたかいスープがある
とさらにいいと思います。

○ご飯が既に盛られていたようで、到着時間が遅れたのかは定かではありませんがお米が乾いて固くなっている部分がありました。せっかく米どころとして有名なので、ご飯が冷えているのは残念でした。おかずはおいしかったです！副菜や野菜がおいしかったです。ツアーに参加しているので、お茶やコーヒーなどは付いているとありがたいな
と思いました。

○量もちょうどよく、美味しく食べることができました。新潟の美味しい新米を食べることが出来て大満足です。

○とても美味しくいただきました。越後妻有に来るようになってからお米のおいしさ、大切さを思うようになりました。気づきを感謝です。

○地元の食材をアートな空間の中で食せて、すごく嬉しかったです。

○食材の説明がメニューか黒板などにあるとより楽しめるかも。何かわからず食べ終わってからホップと知ったが、
知ってから食べたかった。

○一つひとつが大変美味しかったです。また、地元のお母さんがご飯のおかわりいる？と聞いてくれたり、こんな野菜を使っているんだよ、と見せに来てくれたりしてとても嬉しかったし、癒されました。地元のお母さん達と交流できる
ことも、お食事の質や楽しさをアップしてくれる要因のひとつに間違いなく思っています。

○おいしかった。また食べたい。ツアーでしか食べられないのが残念

○ツアーの特性上しょうがないと思うのですが、食べ始める頃にはすでに食事が冷めていたのが残念でした

○美味しかった！海外の方は残してる印象だったので、塩など何かしらの調味料があれば沢山たべてくれたかも？

○ツアーの楽しみの一つがお食事です。今回のお惣菜も妻有ポークも美味しかったです。新米おかわり自由は最高で
した。

○美味しかったです！お見送りの十日町の踊りと唄もとても良かったです。またこちらで食事させていただきたいと
思いました。

○地元素材で美味しい上に、お母さんたちの劇も素晴らしかったです。

○初めてクローブ座の御飯を食べることができましたが、今食べているものの由来などを聞けて楽しかったです。

問 15.作品についてのご意見、ご感想がございましたらご記入ください。 ※類似する回答は集約

(以下、主な意見)

○廃校を利用した作品、それぞれがどれも元の校舎を生かしつつ興味深い・楽しめる作品となっておりとても良かったです。

○ウクライナやロシアのアートを見て、出自や国境を越えて感性で繋がれることを感じられた。争いのない世界を目指したいと改めて思った。

○里山と融合し、進化し続けている点が素晴らしい。作品の傍らにある黄色いボードのおかげで、田んぼや道の脇にぼつんとたたずむものでも、作品だと分かるようになっているのが良い。

○清津峡はもちろん、絵本と木の実の美術館が見応えがあり当時の子供達の落書きが残ったままというのも興味深かった。

○どの作品も地域の人と対話して作成された、とゆうエピソードに感銘を受けました。だから作品が浮かないで、点在していてもその街に馴染んでいるんですね！

○鉢&田島征三、が最高によかったです。絵本の一部になれたようで、ずーっといたかったです。

○初めて大地の芸術祭に来ましたが、こんなに作品が多いとは知りませんでした。色々な作品(作風)を見ることができ、楽しかったです。

○世界中の芸術家が、この地を念頭に置いて様々なメッセージ性のある作品を作成しており、全体としてとても良い展示だと感じました。個人的には「たくさんの失われた窓のために」が好きでした。

○現地に溶け込んでいるものから、主張の激しいものまで多種多様で、山道や河原等の人里離れた場所の可能性を感じました。

○親しみのある学校が、アートによって別の空間に変わる事に驚きました！また街の様々な所にアート作品があって、楽しめました！

○クリスチャン、ポルトンスキーが好きなので、感激しました。廃校が舞台なのがすごくいいと思います。新潟の夏を盛り上げる素敵な作品が多いのでまた次回来たいと思いました！

○里山や自然の中に点在する作品を多く楽しめた。作家さんとそこに住む人のコラボがよかった。

○どれもそれぞれに素晴らしい。東京に住んでいても、ここまでの作品群があることがあまり知られていないように思う(インバウンド旅行者の方が詳しいかもしれない)。

○いろんなコンセプトのものがツアーに盛り込まれて飽きずに見れました。見るだけではなく、参加しているような作りのものを増やすとさらに魅力があがると思いました。

○いろいろな想像力が膨らみました。維持管理に地域の方が参加されているとガイドの方に伺い、そこまで含めてのアートだと感じました。

○現代アートなので案内がないとわかりにくい作品が結構ありました。

○どの作品にも作者の想いが込められており、アートの面白さ・奥深さを体感できました。歴史・社会的背景がある作品も多く、作品を切り口にもっと勉強し、視野を広げたいと思いました。

○自然との共存しすぎている見落としそうになるくらいでした。季節でメンテナンスしてくださる地元の方々にも感謝します。

○作品をモチーフにしたグッズがかわいくてよかったです。自然に溶け込むアートはみて楽しいです。

○窓、最後の教室など、地域の資産と溶け合った作品がおおく、自然の美しさにも触れられて良かったです

○「窓」をじっくり見れたのが初めてなので、満足しました。送電線をあえて視界に入れている意味は初めて知りました。

○見応えのある作品をピックアップしていただいたので大満足でした。特に、トンネルと現代美術館の作品が素晴らしかったです。

○今回はじめて大地の芸術祭に参加しました。少子化や高齢化などネガティブな話題を逆にアートで隆盛させたり、里山にあるからこそ際立つ作品など、ただ美術館に綺麗に並んでいるものと比べて特別感があり大変楽しめました。

○海外からやってきて、日本の地方を気に入って、作品を作りこいてまた作品を遺して、託していかれる作者さんがたくさんいることに感動しました。

○廃校、空き家の背景が分かり、理解が広がりました。絵本美術館で学校が無くなるモチーフには感情を動かされました。

○各地域を巡るツアーなので車窓も楽しめました。何回か芸術祭に来てますがバスやツアー参加で巡っているので初めての場所もあり良かったです。よくばりコースで時間が足りないと感じました。

○最後の教室は立ち入り禁止エリアがわかりにくく、うっかり入りそうになりました。外国の方も多いので、もう少しわかりやすい表示にしてはどうでしょうか。

○あまり現代美術に触れることがなかったですが、多様な手法を使った表現が印象深く、今度は時間をかけて鑑賞してみたいと思いました。廃校を舞台とした作品は、地域に活力を与えるものであり、生きる力を感じさせてくれました。

○Jiku ツアーに参加しました。Jiku は圧巻で神秘的でした。枯木又も、全体的に素晴らしい。特に記憶のラビリンスは、作者と作品の中の主人公(?)の、息づかいがとても感じられて感動しました。

○土市駅のアニメに落涙。トンネルアートに鳥肌。瀬戸芸での漆黒の闇を用いた手法と双極を為すジェームズタレルの光演出に感嘆。

○スマホからサイトが見づらい 施設ごとの作品をもっとわかりやすくまとめてほしい。

○Kiss & Goodbay は子供達が参加している作品もあるのが良かったです。

○意外とパワフルで印象的です。作品の近くに地元の米や野菜を買えたり地元の人々と会話が出来てとても嬉しかったです。

○依り代は圧巻だった。ガイドさんが作品作りに参加されたというお話も興味深かった。

○アントニー・ゴームリーさんの新作がとても素晴らしいです。命への問いかけのような、また自分が母親の胎内にいた頃を想像できたような…。なぜ自分は生まれてきたのかを自問自答したいと思いました。素晴らしい作品に感謝いたします。ありがとうございました。

○地元の商店街を使った作品展示が面白かった。前回行った場所でも違う展示がされているので楽しめた。新しい施設もとても良かった。

○参加型の作品も多数あり面白かったです。特に自分で音を鳴らすものなどは、もうちょっと鳴らしてたいくらいでした。越後妻有の暮らしがわかるものもあり、全体としてとても良かったです。

○作品を通して地元の自然や風習、大切にしていることが伝わってきました。香港ハウスは二重カーテンにして明かりが入らないようにしたほうが作品をより深く楽しめると思いました。

○大地の芸術祭ならではの里山らしいアート作品が多く、普段あまり考えない事を思考するなど、穏やかかつ刺激的な多い体験でした。

○上郷クローブ座でもう少し時間があるとよかった。カクラクルクルの音を初めて聞いたが、竹の音が心地よかった。初めて行ったエアフォーエブリワンは、家が呼吸しているみたいと感じた。アケヤマでの草の匂い、地元の人たちの生の声、黒電話のアイデア、マタギの映像などがとてもよかった。

問 16. ツアーへのご意見、ご感想がございましたらご記入ください。※類似する回答は集約

(以下、主な意見)

○キョロロで遅れた人がいて、15 分位遅れたが、バスの運転手さんが時間を調整してくれた。雰囲気壊さず、誘導していただき、その後は皆さん集合時間に協力的に。運転手さんに感謝しています。

○海外の人がかなり多く、日本語のツアーと英語のツアーを分けてほしいな、と少し思いました。英語で説明されるとついていけない部分もあるし、日本語の説明だと海外の人がどう理解されてるか気になって…

○ツアー料金は高めの設定なのに、ツアーガイドさんにはボランティアさせるというのが、参加する側としては疑問が残りました。

○主要な施設以外の街中アートは土地勘がないと自分で回るのが難しいところが多く、ツアーだと気づかないアートやその由来や意図、作家の裏話などもガイドさんが説明してくれて良かったです。

○大地の芸術祭というだけあって自然をめいっぱい使ったアート作品の数々に感動しました。とても良かったです。また機会があればツアーに参加したいと思いました。ありがとうございます。

○1 日で複数の作品を効率よく回ることができ、昼食も大変美味しく、大満足でした！個人で色々な作品を回るのは大変な上、個人では鑑賞できなかったであろう作品まで連れて行っていただけたので、ツアーに参加して良かったです。ありがとうございました！

○祝日にツアーがないことについて少し不便でした。

○車などの足がないので、効率よく回れるツアーは若干割高ですが、助かります。曜日限定等で良いので、メニューの選択肢があると嬉しいです。今回の新作を回るとか。

○前回のよう、午前と午後でエリアを組み合わせられる時間・形に戻してほしい。3 日間滞在くらいで網羅したいです。そうじゃないと、どうしてもエリアごと「捨てる」必要が出てしまうので。

○解説をしていただくことで、作品の背景や意図もよく理解して鑑賞したり、整理したりすることができました。解説を鑑賞後にしていただけたのも、あまり先入観を持たずに観ることができて、良かったと思います。

○中国の方が多かったのも、英語と中国語のガイドレシーバーがあると良いのでは？以前オーストラリアで日本語ガイドがいなくてもレシーバーがあると安心でした

○1 日でこれだけ幅広く巡ることができるツアーはとても有難いです。現代アートを知らない人でもどこかしらで親しみや共感、面白みを感じるポイントがありました。次また行きたいね、今度はあの場所も見たい、車で行きたいねなど互いに振り返ることのできる 1 日でした。

○この芸術祭のほんの一部しか見られてないんだな、という思いと、これだけ大規模な芸術祭が継続していることの偉大さ、アートはアーティストだけのものではなく、地域の皆さんで作り上げていくものなのだと再認識しました。

○地域が広大なのと、事前の現地情報があまりよくわからなかったのもツアーに参加しました。満足の内容です。むしろ内容が濃すぎて、脳が疲れました。ので日帰りの予定を変更して、十日町には明日再訪することにしました。現地には有料のマップやガイドブックがあることが判明したので、これがあれば個人でも回らなくもないですね。これを事前に知りたかった。ですが、特別なイベントがあるツアーにはまた参加してみたいです。

○自力では回りきれないようなコースでとてもありがたいです。まず会期中の早い時期にツアーに参加して、別の機会にもう一度、自分のペースで鑑賞するのもいいかなと思いました

○もう少し人数を少数にするとゆっくり回れるのかなーと思いました。ツアーの内容等は満足です。

○大地の芸術祭は以前から興味があったのですがなかなか機会がなく、JR の駅のポスターをきっかけにツアーを知って参加しました。車がなくても色々な作品を鑑賞できてとても楽しかったです。

○申し込む前は、料金が高いなあと思いましたが、実際に、ツアーで回ると大満足でした。個人だとこんなに多く回れないなと思いました。

○前職が JR 東日本で、十日町すこやかファクトリーのケーキやお菓子を会社の EC サイトで販売するにあたっての広告や

宣伝に関する仕事をしていたため、今回参加させていただけたのもご縁だなと思いました。シュクラにももちろん乗車したことがあります。今回のツアーを通して、地域の皆さんがアートで地域を盛り上げる、そしてそのアートに実際に参加しているというところに感銘を受けました。人口減少が進み、限界集落が増えてゆく中でどのように観光客を呼び込んでくるか、活気を失わないようにするか、色々なことを考えて今の形があるんだろうなと思います。私は新潟県が大好きなので、是非またここに遊びに来たいです。1日があつという間でした、ありがとうございました。

○よく計算されつくした時間設定で、少し急ぎ足ではあるもののどこも省くことなく十分に見て回れました。バス内から見るものもガイドさんの説明も相まって楽しく見ることができました。

○バスの席順は受付時に教えていただけたら、乗る時の混乱がないと思いました。もしくは席に番号が降ってあるので、その番号を最初に教えていただけたら、良かったと思いました。食事の席もある程度、決めておくなど、していた方が良かったです。

○芸術祭に行ってみたかったのですが運転できず、また初めて行く土地で…なので小手調べのつもりでこのツアーを申し込みました。見応えあり過ぎて全然時間足りなかったです。でも1日で回し承知の上だったので、また来ようと思いました。

○拠点施設を中心に、メインどころを効率よく巡ることができて良かったです。初めて大地の芸術祭に参加する方には、自信を持ってお勧めできるコースです。ただ私は2022年もバスツアーに参加していたので、重複する施設が多いのは少し残念でした。カモシカ、ムササビ、オニヤンマだったと思います…愉快的コース名も大好きでしたが、海外のお客さんが多くなると難しいのでしょうか？リピーター向けに、新作を中心に回るコースが欲しいです。3年後にぜひ検討いただけないでしょうか。

○hpや資料、アプリが、新潟を知らない人間には使いづらいものだった。多くは必要ないので、シンプルでわかりやすいものがあるとよかった。

○代表的な作品をコンパクトに巡ることができ、とても良かったです。子連れでも無理なくまわることができました。ありがとうございました。

○ディレクターの方の解説付きはなかなかない機会なので、ぜひ続けていただきたいです。今回とても良かったので、他のツアーも参加してみたいと思いました。

○北川フラム先生に、直接説明をしていただき、リアルな背景を知ることができ貴重な時間でした。ありがとうございました。

○宿泊できるツアーをお願いします。

○軽いハイキング感が味わえるコースで、自然とアートの一体感を堪能できました。足の弱い方には向かないかなと思いました。最寄り鉄道の発着時間に配慮して頂けると助かります。(ご案内頂けていて助かりました。)越後湯沢の駅ビル及び周辺商業施設がほぼ19時には閉まること、アナウンスがあると良いかも。

○ガイドさんのネームプレートにお名前の記載がないのが残念でした。今では、あつたのに…。何となく、身近に感じられない、親近感がわかない気がしました。お名前の記載はあった方が良いでしょう。ニックネームでもいいです。

○今回4日間ツアーに参加しましたが、今日は前日参加の人とも話ができて、楽しかったです。数日連続ツアーにすると、参加者との交流も深まるのかなと思いました。

○ずっと気になってはいたものの車がないと厳しそうと思っていたのでこのようなツアーがあると嬉しいです。お昼ご飯も地産のものが食べられ堪能いたしました。ガイドの方お2人ともホスピタリティが素晴らしく、この芸術祭が長く続いているのもこのようなボランティアの方のおかげなのかなと思いました。

○このようなツアーを今後も続けていただけると嬉しいです。十日町にホテルが少なく、越後湯沢に泊まって朝十日町まで電車で移動するのが少し大変かなと思いました。

○車が無いと行けないところを回ってもらってありがたいです。が、駅に近い作品は自力で回ることも可能なので、もっと自力で行けないところを中心にまわるツアーがあるとありがたいです。

○旅行行程表を初めにいただいて良かったですが、作品名に加えて、作品番号があったら嬉しいです。十日町の駅で買った、トリエンナーレの大きな地図と場所を照らし合わせて利用できたら、今どこにいるかわかりやすいたらと思います。ガイドブックの索引は作者順になっていたのも、作品名で探さなかったのも

○思ったよりあちこちに作品があるのでツアーに参加して良かったです！前は自分の車で回りましたがこれからはツアーを利用したいと思います。

○長年の共存のせいかアートが妻有の地域の自然と住民とごく普通に溶け合っていて、ツアーに参加してその魅力を満喫できました。昨日参加したまつだい発半日ツアーは時間に追われている感覚があり、やや残念でした。が、思いがけず日比野さん本人から説明と朝顔の種子の提供があり、嬉しかったです。

○日と月曜のツアーを増やしてほしいです。

○事前に年齢をお伝えしたことでバスの席を考慮頂いたり、注意事項をお伝え頂けました。

○バスの車内が暑かった。朝乗車したときはクーラー入っていなかった。古い建物を利用した作品は暑くても仕方ないものの、バスは熱中症予防のためにも涼しくしてもらいたい。

○外国人の方が過半数。言語対応があると良い。ビデオ、QRコードなど。あと、毎回行きがちな作品とそうでない作品があるので、3会期くらいでムラなく網羅できるといいと思います。少なくとも、前の会期で回った箇所は外してほしい。

○運転免許を持っていないので、個人では回りにくいところも回れて、お話も聞けて良かったです。難しいところですが鑑賞時間が少し短いと感じました。

○芸術祭に携わっている人、作家、サポーター、企画担当、地元の方などの話や、これまでの話など、もう少しあるとなお深く楽しめるかも。でもガイドさんの移住話、ジオガイドのこじまさん、とても良かったです。ありがとうございました。

○火曜日水曜日もやってほしい。

問17.あなたの趣味を教えてください。(3つまで)

美術鑑賞	1,332人
映画鑑賞	624人
動画(テレビ・Netflix・Youtube等)鑑賞	452人
音楽鑑賞	528人
読書	531人
スポーツ・フィットネス	298人
トレッキングやキャンプなどアウトドアアクティビティ	244人
料理・グルメ	496人
ゲーム	168人
ネットサーフィン	124人
ショッピング	167人
旅行・ドライブ	1,071人
その他	84人
未回答	13人

問18.大地の芸術祭が新潟県で開催されていることを知っていましたか？

※1日コースの「エチゴツマリコース」「十日町・川西コース」「中里・津南コース」のみの設問

はい	1,280人
いいえ	209人
未回答	805人

問 19.新潟県について知っていることを教えてください。(複数選択可)

※1日コースの「エチゴツマリコース」「十日町・川西コース」「中里・津南コース」のみの設問

日本有数の米どころ/魚沼産コシヒカリの産地	1,394 人
日本酒の酒蔵数が日本一/越乃寒梅、久保田、八海山など	997 人
豪雪地帯でスノーリゾートとして外国人にも人気がある	1,019 人
錦鯉発祥の地/日本トップクラスの錦鯉の生産地	319 人
世界文化遺産「佐渡の金山」がある	692 人
その他	81 人
未回答	815 人

問 20.新潟県で開催されているイベント・祭りを知っているものを教えてください。

※1日コースの「エチゴツマリコース」「十日町・川西コース」「中里・津南コース」のみの設問

FUJI ROCK FESTIVAL	833 人
長岡まつり花火大会	1024 人
にいがた酒の陣	191 人
新潟国際アニメーション映画祭	97 人
アースセレブレーション	70 人
十日町雪まつり	467 人
その他	76 人
未回答	833 人

問 21.今回のご旅行の期間を教えてください。

日帰り	524 人
1泊2日	625 人
2泊3日	515 人
3泊以上	434 人
未回答	216 人

問 22.お泊りの方は、ホテル・旅館名を教えてください。

(以下、主な意見)

・ 石打ペンション ブルージュ・ANA グランドプラザ新潟・APA リゾート&ホテル新潟駅前大通り・Guest House・Guest house korassai nakajo・HATAGO 井仙・Hotel Globe View Niigata・HOTEL&DINING SIMIZU・Inato ・KKR湯沢ゆきぐに・nakigo echigoyuzawa・NASPA ニューオータニ・Sansan Yuzawa Backpackers・snow peak campland・SOUQ 越後湯沢・アークホテル新潟駅前・あてま高原リゾートベルナティオ・アパホテル 燕三条駅前・アパホテル&リゾート 新潟駅前大通・イーグースティ大宮・いろりあん・ヴィラテラス前橋・エンジェルグランド越後湯沢・エンゼルグランディア越後中里・エンゼルリゾート湯沢・オークラ・オーストラリアハウス・オーパルージュみずあかり・お松の家・ガーデンタワー・カーブドッチ・カールバンクス古民家ゲストハウス・かたくりの宿・クアトロ 里山十帖・グランホテル越後湯沢・グローバルビューホテル新潟・ゲストハウス ハチャネ・ゲストハウス扇和・こぐりやま山荘・ココグラン高崎・さえもん旅館・さくら亭・サンルーろう新潟・しなの荘・シャレゆざわ銀水・ジュラクスティ新潟・スーパーホテル新潟・スパーリア湯沢・セーナ イン ふじや・たびのホテル佐渡・ダフェールイン六日町・でんきかん・ドーマーイン新潟・トスラブ湯沢・ニイタスステーションホテル・ニューグリンピア津南・のの金沢など・ハナホテル渋川・ハヤマ荘・パレ・ヴィラージュ・ぼんだ い・ビジネスホテル サクライ・ビジネスホテルライフ・ビジネスホテル信江・ビレッジホテル・ふくずみ・ベルヴィラージュ・

ベルビューニシウラ・ペンションオズ・ホテル ダ・フェール イン 六日町・ホテル&ダイニングしみず・ホテルアスター・ホテルヴィラージュ・ホテルウィングインターナショナル池袋・ホテルオークラ新潟・ホテルグローバルビュー新潟・ホテルサンルート新潟・ホテルニュー十日町・ホテルニュー福田屋・ホテルバレ・ヴィラージュ・ホテルメッツ新潟・ホテルメッツ長岡・ホテルやなぎ・ホテル若松・ホテル双葉・ホテル万長・まつだい芝峠温泉雲海・まつだい棚田ハウス・みずあかり・みんなの家・むいか温泉ホテル・むかでや・やなぎ・ゆいまくら・ルートインホテル新潟県庁南・ルートイン長岡インター・ロジスエヒロ・壱番館・浦佐ホテルオカベ・浦子の湯 高野屋・駅本ビル民宿・越後のお宿 いなもと・越後館蔵・越後湯沢 駅本ホテル・越後湯沢 広川ホテル・越後湯沢、東映ホテル・越後湯沢グランドホテル・越後湯沢ニューモンド・越後湯沢駅 中屋・越後湯沢温泉 さくら亭・塩沢江戸川荘・温泉民宿さつき・音羽屋旅館・家族の家・貝掛温泉・原田屋旅館・交流館・高崎の K&K house・高崎フシントンホテルプラザ・高田ターミナルホテル・高半・坂戸城・三省ハウス・山の家・四季 Yuzawa QUATRO・十日町ふれあいの宿交流館・旬彩の庄 坂戸城・小出ホテルオカベ・松泉閣花月ホテル・松代棚田ハウス・松之山温泉 ひなの宿 ちとせ・松之山温泉 和泉屋・松之山凌雲閣・醸す森・心の宿 やすらぎ・新潟駅のビジネスホテル・新潟第一ホテル・清水屋旅館・清津館・石打ユングパルナス・赤湯温泉山口館・雪の雫・雪国 十日町市のゲストハウス - YADOYA・雪国の宿 高半・相鉄フレッサイン長野駅善光寺口・中屋・町田ロッヂ・天の川ホテル・東映ホテル じょんのび・東映越後湯沢ホテル・東横 INN 新潟駅前・東横INN新潟古町・東横イン高崎・湯けむりの宿 雪の花・湯の花・湯元眺望閣 湯居間蔵・湯沢でんきや・湯沢プリンスホテル・湯沢音羽屋旅館・湯沢玉城屋・湯沢町の「さくら亭」・当間高原ホテル・梅ハウス・苗場の短期賃貸マンション・苗場プリンスホテル・舞子グランドウィング・宝厳堂・本陣さくら亭・民宿・民宿中澤・綿屋旅館・木の芽坂・野本旅館・里山十帖・龍言・旅館やなぎ・旅館玉城屋・旅館高半・旅館清水屋・六日町ヒュッテ・六日町温泉ホテル・和みのお宿 滝乃湯・和宿 湯沢チャオ・廣川町越後湯沢酒店

⑥ 大地の芸術祭実行委員アンケート

(対象者＝大地の芸術祭実行委員92人・回答者＝52人)

※「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2024」の実態に合わせ一部設問の内容を変更するため、前回展との比較がない場合がある。

※複数回答可の設問は、割合ではなく数量で表示。

問1. 第9回展は成功だったと感じていますか。

回 答	2024	2022
ア 成功だった	50.0%	45.6%
イ どちらかといえば成功だった	46.2%	50.0%
ウ どちらかといえば成功ではなかった	1.9%	4.4%
エ 成功ではなかった	1.9%	0.0%

問2. 第9回展によって、越後妻有地域が活性化したと感じていますか。

回 答	2024	2022
ア 感じている	44.2%	27.9%
イ どちらかといえば感じている	42.3%	61.8%
ウ どちらかといえば感じていない	9.6%	8.8%
エ 感じていない	3.8%	1.5%

問3. 問2で「感じている」または「どちらかといえば感じている」を選択された方にお伺いします。具体的には、地域がどのような面で活性化されたと感じていますか。(複数回答可)

回 答	2024	2022
ア 作品制作などを通して、集落や町内など地域コミュニティの活動が活発になった	14人	31人
イ 芸術祭への関わりを通して、市民・町民のまちづくりに対する意識が高まった	9人	17人
ウ 芸術祭への関わりを通して、市民・町民の越後妻有地域に対する愛着や理解が深まった (新規選択肢)	14人	-
エ 芸術祭事業及び関連事業の発注により、地元経済が活性化した	11人	11人
オ 来訪者からの購入で店舗などの売上げが増え、地元経済が活性化した	19人	21人
カ 来訪者により賑わいが生まれ、街の雰囲気明るくなった	20人	32人
キ 新たな芸術祭作品の設置により、観光資源や地域の魅力が増えた	17人	31人
ク 新たな芸術祭作品の設置により、文化的な環境が豊かになった	9人	16人
ケ その他	4人	7人

「ケ その他」詳細

(以下、主な意見)

○地域の対外的宣伝効果があった。

○こへび隊の人々、毎週十日町に来て手伝ってくれる人に感謝すると共に、芸術祭の魅力を感じる。応援者の拡大が必要。

○下条地区全戸が三角フラッグを提示して来客者を下条全体でおもてなしできた。

○コロナ禍でできなかった下条盆踊り大会を実施でき、地域、来客の皆様一緒になって盛り上げることができた。

○おもてなし下条エリアマップを配布することで、下条地区の店舗から「マップを見て来られたお客がありとてもありがたかった。次回もマップに協力しますので配布をお願いします。」というご意見をいただいた。

○県境近くの「アケヤマ」が新たな拠点施設に位置付けられ、同作品の制作を通じて、県境をまたいだ「秋山郷」地区住民の交流促進が図られたときいている。

問4. 7月13日～11月10日(お盆を除く火・水曜休み)/計 89 日間の開催について、どのように感じましたか。 ※2024 新規質問

回 答	2024	2022
ア 長い	19.2%	-
イ ちょうどよい	75.0%	-
ウ 短い	0.0%	-
回答なし	5.8%	-

「ア 長い」詳細

(以下、主な意見)

○もう少し短くてもよい。夏は暑いのであまり人が来ないのでは？

○分散のメリットがあると思うが、盛り上がりの熱も分散してしまう。

○ボランティアスタッフが長期的に参加できない。

○期間が長いとお祭り感が薄くなるのではないかと感じます。

○市からの補助金がなくなり財源がないので、協力してくださる人材確保がむずかしい。

問5. 大地の芸術祭の次回以降の継続開催について、どのようにお考えですか。

回 答	2024	2022
ア 継続が望ましい	65.4%	66.2%
イ どちらかといえば継続したほうがよい	30.8%	27.9%
ウ どちらかといえば継続すべきではない	1.9%	1.5%
エ 継続すべきではない	1.9%	0.0%
回答なし	0.0%	4.4%

問6. 問5で「継続が望ましい」または「どちらかといえば継続したほうがよい」を選択された方にお伺いします。10回展以降の開催について、どのような期間が望ましいと考えますか。 ※2024 新規質問

回 答	2024	2022
ア 第9回展と同様、7月から11月で開催	69.4%	-
イ 第8回展(2022年)同様、4月から11月で開催	6.1%	-
ウ 第7回展(2018年)以前のように、7月下旬から9月中旬で開催	18.4%	-
エ その他の期間で開催	6.1%	-

「エ その他の期間で開催」詳細

(以下、主な意見)

○春と秋を中心に。

○9～11月

○財源がないので長期間はできない。

○春・夏・秋とシーズンで分けるのも良い。

問7. 問5で「継続が望ましい」または「どちらかといえば継続したほうがよい」を選択された方にお伺いします。10回展以降の開催について、大まかな骨子としてどのような展開があるとよいと考えますか。(複数回答可) ※2024 新規質問

回 答	2024	2022
ア 作品数を増やしたほうがよい	8人	-
イ 作品数は少なくてもよい	5人	-
ウ イベントを増やしたほうがよい	11人	-

エ 参加型ワークショップを増やしたほうがよい	13 人	-
オ 中山間地に広く作品を展開したほうがよい	15 人	-
カ ある程度作品展開箇所を集約したほうがよい	12 人	-
キ 産業振興、商工振興の取組を増やしたほうがよい	23 人	-
ク 教育的取組を増やしたほうがよい	15 人	-
ケ 福祉的(高齢福祉・障がい福祉等)な取組を増やしたほうがよい	7 人	-
コ その他	12 人	-

「コ その他」詳細

(以下、主な意見)

○お客様により楽しんでいただける工夫が必要。開館時間が遅い。朝 9 時開館にし、閉館時間を早めた方がいい。

○リピーターが多いと思われるため、魅力的な新作作品は増やした方がよいと思われる。(瀬戸内や国内芸術祭の作品と比較すると個人的にインパクトが弱く感じた。資金の面もありますが…)

○作品数は現状維持でよいと思いますが、設置場所は集約しない方がよいと思います。設置箇所を増やして関係地域や関係者を増やすことが芸術祭の発展につながる。

○地域に愛される芸術祭にするための各地区、リーダーとイベントの工夫は必要ではないか作家との交流が必要ではないか(事前のとりくみから)

○集中的に開催し、祭り感をもっと演出したはどうでしょう。

○大地の芸術祭の主要目標に立ちかえり、活動や取組を見なおしていく必要がある。

○作品展開する中で、地域活性化の目標を達成するためにどんな活動や取組をすべきか計画をたて、地域が活性化する財源の活用方法を考える必要がある。地域にメリットがなければだれも協力しなくなるのは、あたりまえである。

○もう少し子供向けの遊ぶ施設があった方が魅力的である。

○雪国の食に関するイベント・ワークショップを地域人財と共に開催できる取組を増やしてほしい。

○廃校利用はすすめるべき。市街地にも作品を置いてほしい。

○お客様と地元の方とのふれ合いの機会を増やした方がよい。(地元の過度な負担とならない、無理のない範囲で)

○芸術祭に特化する。どういう人たちが何を求めてこの芸術祭に訪れるのか。作品なのか、土地風土なのか、物見遊山なのか。来訪者の声を届けてもらえるような方策がほしい(必要)。即に対応しているのか？

○それぞれの組織が現に行っている活動の再評価や支援を考えるのが先では。負担を求めるのはその後。現在の教育現場への不都合な負担は、誰がどのような形で参加するのか？

○地域住民が関わる仕掛け、仕組みを考えて欲しい。

○第 10 展は節目の会でもあるので、第 1 回時での 6 市町村各単位で記念的イベントを開いてほしい。

問 8. 問 5 で「継続が望ましい」または「どちらかといえば継続したほうがよい」を選択された方にお伺いします。芸術祭の運営で改善や強化した方がよい点などありましたら、下の記述欄にご記入ください。

(以下、主な意見)

○パスポートをもう少し安くして、来場数を増やし、市内で消費してもらう。

○十日町市内、津南町内にお金落ちる仕組みができないか？商店街の空き店舗で期間を区切って複数の芸術を展示するなど。

○20 年以上が過ぎ、地域間での差が出ているように感じる。各地域で今一度、盛り上がりの構築が出来れば良いと思う。

○中長期的な視点を持ち、存続する作品と、破棄する作品を選別する。

○教育的取組を増やしてほしい。高等教育では「総合的な探求の時間」で探求活動の取組が高く評価されている。本校でも地域の企業や NPO と連携して探求活動を進めており、大地の芸術祭とも何らかの関わりが持てたら良いと考えている。

○ボランティアの高齢化により持続できなくなるので、行政の支援が必要と感じている。NPO だけでは力不足な気がする。

官民一体となり、原点に戻り見直していただきたい。

○来場者はもっと増やせると思う。隣県や首都圏に限らず、全国へのPRを強化しては。

○巡回バスの利用率を高める取組。

○車の運転者のルールを守るように。

○駐車場の確保が大切かと思う。

○市内、町内の小中高の児童生徒が、探求学習の一環として多く関われるようにした方が良い。

○20年継続し、これからも継続していく中で、地域の手伝ってくれる人たちの高齢化は課題であると思う。手伝う人の世代交代はされておらず、年を重ねているように思われる。

○作品マップをもう少し解りやすいものにしてほしい。それぞれの作品の表示看板をもう少し工夫して頂きたい。野にある作品については草刈等を適宜やって、狭い範囲でも異次元の空間を感じる場にして頂きたい。

○市街地に対する事業を推進する。地域の文化活動を行っている人に協力する方向性を高める。

○新しい作品も大切ですね。バスツアーの移動距離が長く回るコースの工夫が必要ではないかと考えます。

○次回以降もリピーターの呼び込みに新規作品の設置、展示は必要であるが、第1回展から20年以上経過し、老朽化が進んだ作品の維持または整理・撤去を進めていく必要がある。

○広域にまたがる作品展開を継続する場合は、外国人などマイカーを持たない来訪者の移動手段の確保が必要である。

○作品を見る機会は少なかった(忙しい)が、集中する処と、ほとんど来ない処があったのではないか。入場者数を検証し、何が人をひきつけるのか、次回に向けて更なる検討が必要なのでは。

○市・町民からのボランティア参加を増やす方策を検討していただきたい。

○一極集中(過度な人気、有名作家等)の是正。

○地域の考え方により、盛り上げたくとも盛り上がる方向に行かない(古い体質、一部の考え方の強さ、振興会の考え方等)

○滞在型のイベントやツアーを企画して地域にお金が増えるようにして欲したらいいと思います。

○「ゾメキ」公演をとりあげても、運営者側の対応のまずさがめだった。下条で開催されるので、下条地区として失敗とならないよう根回ししたが、それがなかったらと思うと、運営者側も、地域との連絡、相談を密にし、早い段階で地域との協力体制をつくっていく必要がある。運営者が中心に作家・演者と地域関係者との関わりをもち、心かよう協力体制を作品一つ一つにつきつくっていくべきである。そうすることで、「地域活性化」「交流人口増加」「情報発信」という主要目標の達成に向けた協力体制が構築されていくことでしょう。

○十日町市の西側の玄関口である駅周辺の作品が無いのはどうかと思っています。ツアーバスの発着場所であり拠点でもあると感じます。事務局前と言う事もあるでしょうが、ご検討下されば幸いです。それと宿泊施設の必要性を感じました。南魚沼市旅館運営者が市長に報告に来られた記事報道を確認しました。空家等の再利用等の課題もありますがご検討下さい。

○作品のある地域あるいは、集落にお金が増える仕組み作りが大切。

○宿泊施設が増えると良い。泊のみ、オートキャンプ場、車中泊可能エリア、トレーラーハウス、コンテナハウス、キャンプ場。

○十日町といえば大地の芸術祭！雪まつり事業も縮小してきていて街を活性化するのは大地の芸術祭しかないと思います。広大な土地と自然を有効活用できたらいいですね。

○初めてパスポートを購入し、多くの作品を鑑賞しました。運営スタッフ皆さんの対応がとても丁寧で笑顔が素敵でした。関係人口創出に向けては継続開催が必要不可欠であると思います。ありがとうございました。

○酷暑対策が必要だと思います。7月末～9月上旬は暑すぎて、屋外の作品をまわる気になりませんでした。建物があり、涼む場所があると、スタッフも来場者も良いと思います。

○多くの方が来訪されていますが、地元への経済効果が限られていると感じます。立ち寄りやすい場所を作って、PRできればいいと思います。

○市内の滞在地域(宿泊施設)との連携強化。観光協会としても案内所業務とともに市内宿泊施設増加に向けた取組は必須と

考える。

○来訪入込客も大切だが、市内宿泊数を重視していかなければいけない局面に入っていると思います。併せてデータ分析による法定外目的税(宿泊税、観光税等)の徴収による広域連携協力を進める準備をしなければならいと感じています。県旅館組合でも勉強会を開催している状態です。

○商工業者への消費喚起に繋がる仕組みを実行委員会でも企画して頂くとありがたい。

○地域の商工振興につなげて利益が上がる方向を作れるとよいです。

○当初、作品づくりで参加させていただきました。第 8 回の際も同様でしたが、鑑賞に行く際にバスのご協力をいただかず、残念でした。市立の小中学校は市のバスを利用したと聞いております。今後、参加を求める際はぜひ鑑賞のご対応もお願いします。

○民間事業者等によるボランティアへの参画。

○市街地の空家店舗を利用した作品があっても良いのでは？

○問 7 のキ、クを強化すれば良いと思う。

○作品管理スタッフの数が不足しており、Kiss & Goodbye など無人開館のものも多く見られたので、芸術祭コンセプトのひとつ「都市と地域の交換」を体現すべく、県外のみならず新潟や長岡・上越など県内を含めた大学生のための「こへび隊」の拡大に取り組んで欲しい。大学生が卒業後も越後妻有に通い続ける方がわずかでも残れば関係人口拡大にも寄与すると思われる。

○経済的な効果だけでイベントの成果を評価するとすれば今後の見標とすべき方向性がボケてしまうのではないかな。運営にかかわる人や地域は高揚感を味わうに違いない。一方そのためには体力も必要。地域に一定の体力が維持されていくことが必要。芸術祭のレガシーがどのような形で地域の体力として積み重ねられてきているのかの振り返りも必要ではないか。

○集客方法の改善

○イベントの実施

○国道 353 号宮中～鹿渡間は道が狭いので、通行しないように明示して欲しい。ナビの案内で通っているが危険である。

○看板が場所によっては少なく、分かりにくいとの声がある。

○マップかパスポートに食事やカフェなどを掲示できないか。

○運営…作品メンテナンススタッフの補充が必要。改善…各スタッフ・こへび隊へ、笑顔・言葉・態度といった、いわゆるおもてなしの教育・勉強会を開会前にすることが大切。多忙な時こそ素敵な笑顔が大切。

問 9. 問 5 で「どちらかといえば継続すべきではない」または「継続すべきではない」を選択された方にお伺いします。継続すべきではないと考える理由を下の記述欄にご記入ください。

(以下、主な意見)

○市民の芸術祭ではない。誰のための芸術祭ですか？

○恒久作品の維持、需要と供給のバランスが崩れている中での継続は、多方面にわたり問題が発生する。正直、自主的に参加している住民の割合は少ないのではないかな。第 1 回展から 24 年経ち、今もなお芸術祭継続の声が過半数を超えない。中立の意見の声が多いという現実から目を背けず、地域の人の声をもっと聞くべきと思う。

問 10. 芸術祭にかかわらず、引き続き越後妻有地域や新潟県の地域活性化を目指すにあたり、どのような取り組みが必要になると考えられますか。ご意見をお聞かせください。

(以下、主な意見)

○手づくり政策

○十日町市で、高校・大学・企業・行政等が連携するコンソーシアムを構築する考えはありますか？地域活性化、探求活動の充実等、持続的な活動を可能にするべく、コンソーシアムの構築をご検討いただけないでしょうか。

○継続的に有益な活動を展開されていると思います。大地の芸術祭のさらなる充実を期待しております。

○中山間地の作品は遠すぎて見学に行けない方も多いと感じる。貴重な映像を公開する作品など、この地域の良さや大切さをより多くの方の実感してもらうために、パブリックスペースでの公開日があると良いと思う。

○インフルエンサーから魅力を発信してもらう。

○田舎でのショートステイを体験してもらう。

○大地の芸術祭のおもてなしで、30名で試食会を行っても誰一人声がかからず(支所も)。中里地域まちづくり協議会の会議にても(支所長から話もなし)。

○ふるさと納税 湯沢町の例を参考に芸術祭で使える地域通貨のような返礼品があれば良いのではないかなと思う。(フジロックの食事券が町内で使用できる「感謝券」があります。)

○人口減は避けることが出来ないと思われるが、住みたい人が住み続けられるように。空家の有効利用、観光資源の設備、発掘。移住者の募集と支援(特に農業支援)の強化。芸術と観光産業(ホテル民宿)を結びつける。農業体験事業の推進。都市の若者との交流。

○まだ知られていない方々へのアプローチ、宣伝、参加する仕組のアイデアがあると良いですが…問7でも感じるが、手伝えたいとおもっても NPO と交流がなすぎる。地域に見えないところを打ち合わせていくことが大切ではないかなと思う。

○地域活性化を図るには、地域住民の参加が必要と考える。地域のイベントは世代が替わると参加住民が減少する傾向がある。個人または地域単位で経済的メリットや喜び、楽しみを享受できる取り組みが必要になると考える。

○まずは地域の活性化、地域住民が率先して協力参加するような仕掛けを期待したい。農村文化、民俗、農村生活と係りあるようなものを。

○都市部(関東関西)のメディア露出の機会を増す必要を感じる。

○地域住民の熱意が成功するか否かを決めると思います。従来作品に加えて、地域住民の作品、地元企業の作品を展示し、市民参加型のイベントにしてはどうでしょう。

○少子高齢化の中、公共施設(作品を含む)の維持、メンテナンスに費用がかさむため、将来を見据えた活性化策を！一般市民にプラスとなる政策を進めて欲しい。

○滞在型のイベントやツアーを企画して地域にお金が循環するようにしてくれたら素晴らしいと思います。

○後期高齢者、子育ての新規事業につながる取り組み。

○買い物バス、タクシー

○支援センターとはまた別の地域密着型のあそび場、イベント等。

○「関わり」を大切にし、「関わり」ができるよう活動を仕組む必要がある。

○ネット社会となり関りがうすれていく現代、意図的に関りをもたせ、心かよわせることの大切さを実感させる必要がある。そういう点で大地の芸術祭や雪まつりは活用できるイベントである。

○問8にも記入しましたが、空家等を利用して宿泊施設(期間中で良いので)の検討をお願いします。

○大地の運動会、地域の人達の応援をもらえる取組みが必要ではないか。どうすれば、地域との一体感がさらに増すのでは。

○観光や宿泊の魅力をとりまとめることができる所が必要

○すでに新潟県観光協会と県旅館組合の連携で JTB とともに進めている。宿泊データ収集システム(PMS やサイトコントローラ)にて宿泊データの統一化に追隨して頂きたい。

○イベント等による地域活性化は欠かせないものだと感じているが、合わせて商工業者への消費喚起に繋がる事業を開催できるのが望ましい。

○大企業などのスポンサーと連携して、経済的に市の財政負担の少ない方向でできるとよいです。

○コロナ前のように住民の協力(作品づくりだけでなく、作品解説やお茶のみ場の提供等)がよりたくさん戻ってくるのを楽しみにしています。

○これまでの地域の取り組みを継続しつつ、よりエリアが潤う仕掛けができると思います。

○芸術祭によって地元経済が活性化するしくみ作りが必要。

○この地域の特性を損なうことなく、世界に知られることとなった今のスタイルからブレることなく量の拡大ではなく、核となる部分を再度確認し、できるならば少し趣向を変え、現在の社会が直面する課題をテーマとする部分を一部分に取り入れていく。マンネリ化をせぬよう、テーマは一定期間ごとに替えてゆくことも頭初から考慮しておく。

○四季折々の各地域そのままの姿、物産をアピールしていくことが一番と思える。その中に、継続してきた芸術祭という宝を取り入れていくことが最高ですが…。